

広島市感染症発生動向調査
事業報告書

第 36 号
(平成29年)

広島市

目 次

第 1 章	広島市感染症発生動向調査事業	
第 1 節	広島市感染症発生動向調査事業の概要	1
第 2 節	広島市感染症発生動向調査事業実施要綱	5
第 3 節	広島市感染症対策協議会設置要領	1 6
第 2 章	感染症の概要	
第 1 節	感染症の発生概要	1 8
第 2 節	感染症の発生状況	2 0
第 3 章	感染症別患者発生状況	
第 1 節	インフルエンザ定点	4 0
第 2 節	小児科定点	4 1
第 3 節	眼科定点	5 2
第 4 節	性感染症定点	5 4
第 5 節	基幹定点	5 9
第 6 節	各感染症の推移(平成 1 8 年～平成 2 9 年)	6 7
第 4 章	検査情報	
第 1 節	検査の概要	8 2
第 2 節	検査方法及び検体採取状況	8 2
第 3 節	病原体検出状況	8 5
第 4 節	参考資料	9 3
第 5 章	結核	
第 1 節	結核の概要	9 8
第 2 節	結核による死亡者	9 8
第 3 節	新登録患者の状況	9 9
第 4 節	結核登録者の状況(平成 2 9 年末現在)	1 0 1

第1章 広島市感染症発生動向調査事業

第1節 広島市感染症発生動向調査事業の概要

1 現況及び目的

患者の発生状況や病原体の検索など流行の実態を早期に把握し、その情報をインターネット等を通じて一般市民から専門家にいたるまで幅広く提供することにより、社会的影響の大きい感染症の蔓延を未然に防止することを目的とする。

2 内容及び方法

(1) 調査対象疾病

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に規定する1類感染症（エボラ出血熱等7疾病）、2類感染症（結核、中東呼吸器症候群等7疾病）、3類感染症（コレラ、腸管出血性大腸菌等5疾病）、4類感染症（44疾病）、5類感染症（47疾病）及び新型インフルエンザ等感染症（新型インフルエンザ、再興型インフルエンザ）法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症（2疾患）

(2) 実施体制及び実施方法

1～4類感染症、全数対象の5類感染症（22疾病）及び新型インフルエンザ等感染症、指定感染症は全医療機関からの届出、定点対象の5類感染症（25疾病）及び法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症は指定した医療機関からの届出により情報収集を行う。

結核については、保健センターに集積された医療機関からの届出等の情報のうち、必要なデータを結核情報センター（保健所保健医療課）が収集して国に報告する。

なお、本事業の総括及び関係機関との連絡調整は保健所（保健医療課）が行う。

感染症発生動向調査の実施体制

感染症情報センター（広島市衛生研究所内に設置）

医療機関から保健センターに報告された患者情報を収集し、国へ報告する。また、検査情報や全国患者情報と併せて「感染症週報」に掲載し、速やかに市のホームページで公開する。定点及び関係機関等へはファクシミリで送信する。

指定届出機関（定点） 実施要綱の別表3参照

（定点数は各区人口比による。定点は所属医師会の選定により指定する。）

【患者定点】小児科定点（24）、内科定点（13）、眼科定点（8）、性感染症定点（9）、基幹定点（7）の合計61定点を指定している。

【病原体定点】患者定点の中から15定点を指定している。

（対象疾病の患者から採取した検体を衛生研究所に送付する）

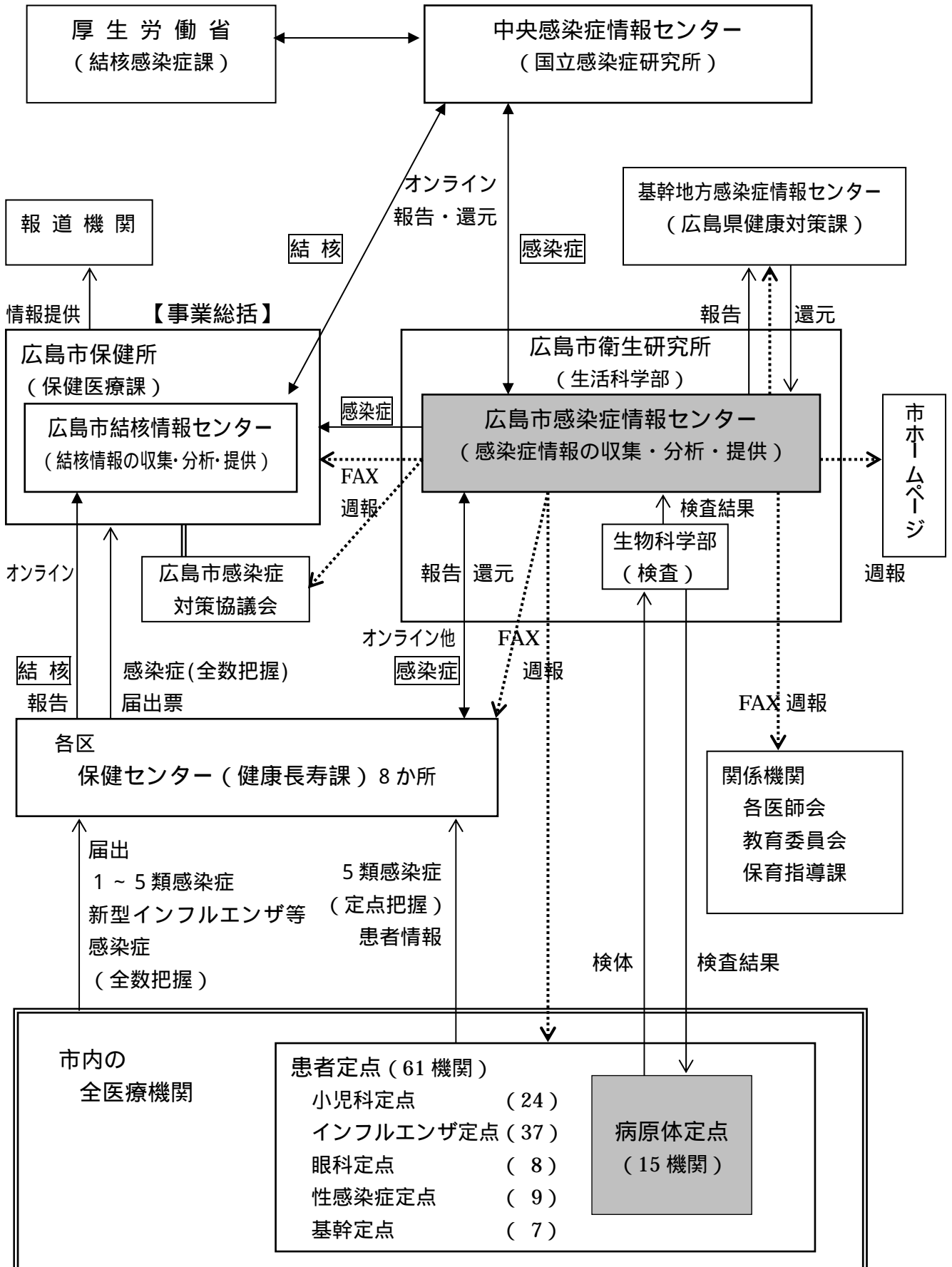
患者定点は、対象疾患の患者情報を、原則として調査単位が週（月曜日から日曜日）の場合は翌週の月曜日に、月単位の場合は翌月の初日に管轄の保健センター（健康長寿課）に報告する。安佐医師会所属の一部の定点は安佐医師会を經由して報告する。

広島市感染症対策協議会（事務局：保健所保健医療課内）

収集・分析された感染症情報を基に、感染症の予防対策、緊急対応策を協議するため、学識経験者や医師会代表からなる協議会（公開）を原則として月1回開催する。

協議内容は「広島市感染症対策協議会コメント」にまとめ、関係機関に提供する。

広島市感染症発生動向調査事業における情報フロー図



広島市感染症発生動向調査定点医療機関(平成29年4月1日現在)

区	医療機関名	所在地	患者定点					病原体 定点	指定提出 機関	
			小児科	インフル	眼科	性感染症	基幹			疑似症
中	千田こどもクリニック	中区千田町2-1-27	○					○		
	はやかわ小児クリニック	中区袋町6-46	○					○		
	医療法人住田医院	中区大手町5-6-23	○					○		
	清水内科・消化器科	中区富士見町12-17		○				○	○	
	はしもと胃腸科内科	中区吉島東1-27-20		○				○		
	山代眼科医院	中区舟入本町7-15			○				○	
	こけはら泌尿器科クリニック	中区八丁堀1-12				○			○	
	広島赤十字原爆病院	中区千田町1-9-6					○	○	○	
	広島市立広島市民病院	中区基町7-33					○	○	○	
	広島市立舟入市民病院	中区舟入幸町14-11					○	○	○	
広島通信病院	中区東白島町19-16					○	○	○		
東	JR広島病院(小児科)	東区二葉の里3-1-36	○					○		
	ねじはし小児科	東区牛田旭1-13-18	○					○		
	ひよこ小児科内科	東区戸坂千足22-6-11	○					○		
	渡部内科医院	東区牛田新町1-6-36		○				○		
	井上眼科医院	東区牛田本町2-3-1			○					
	高橋泌尿器科・皮膚科クリニック	東区温品7-10-11-18				○		○		
	JR広島病院	東区二葉の里3-1-36					○	○	○	
南	もり小児科	南区翠2-27-30	○					○	○	
	しらお小児科・アレルギー科クリニック	南区東雲本町2-6-32	○					○		
	おかはた小児科循環器科	南区段原南1-1-22	○					○		
	古川医院	南区東雲本町1-1-2		○				○		
	江島医院	南区宇品御幸2-5-7		○				○		
	田中眼科医院	南区翠1-3-15			○					
	戸田眼科的場医院	南区的場町2-3-25			○					
	森皮膚泌尿器科医院	南区宇品神田3-7-15				○		○		
	広島大学病院	南区霞1-2-3					○	○	○	
西	どんぐり小児科	西区南観音2丁目7-21 平野ビル1F	○					○	○	
	新田小児科	西区横川町3-9-14	○					○		
	有廣医院	西区古江西町7-20	○					○		
	澄川内科医院	西区横川町二丁目10-23		○				○		
	内科胃腸科石田医院	西区庚午中3-1-1		○				○		
	山田眼科医院	西区己斐本町1-6-16			○					
	梶川病院	西区天満町8-7				○		○		
	松尾産婦人科内科医院	西区三篠町1-5-7				○		○		
安 佐 南	藤井小児科医院	安佐南区高取北3-1-45	○					○		
	桑原医院	安佐南区八木2-13-27	○					○	○	
	堀江医院	安佐南区祇園2-22-28	○					○		
	祇園ふたばこどもクリニック	安佐南区山本3-1-12	○					○		
	さとう内科循環器科	安佐南区緑井5-9-9		○				○		
	みやたけ医院	安佐南区東野3-7-17		○				○		
	馬場眼科	安佐南区相田1-10-17			○					
	かわした泌尿器科クリニック	安佐南区東原1-1-2				○				
安 佐 北	かるが医院	安佐北区狩留家町1298-1	○					○		
	あすなる生協診療所	安佐北区口田1-10-1	○					○		
	土井クリニック	安佐北区可部2-40-22	○					○		
	沖野内科医院	安佐北区可部6-4-5		○				○		
	木ノ原内科小児科医院	安佐北区亀崎1-2-30		○				○		
	竹田眼科医院	安佐北区可部5-11-23			○					
	医療法人仁医会 井口医院	安佐北区可部7-5-7				○		○		
	広島市安佐市民病院	安佐北区可部南2-1-1					○	○	○	
安 芸	畑川小児科医院	安芸区船越南3-5-3	○					○		
	だて子どもクリニック	安芸区矢野東5-7-13	○					○		
	津丸内科医院	安芸区矢野西4-1-17		○				○	○	
佐 伯	赤尾ファミリークリニック	佐伯区海老園1-4-19	○					○		
	ながたこどもクリニック	佐伯区海老園1-6-22	○					○		
	谷本小児科	佐伯区五日市4-3-1	○					○		
	大江内科医院	佐伯区楽々園3-5-27		○				○		
	広兼眼科	佐伯区八幡東3-28-17-202			○					
	北野皮膚科医院	佐伯区五日市駅前3-9-14				○		○		
	河田産婦人科医院	佐伯区海老園1-2-13				○				
計 61 定点			24	13	8	9	7	50	15	5

広島市感染症対策協議会委員名簿

(平成29年度)

氏 名	所 属	備 考
小林 正夫	広島大学大学院 医歯薬保健学研究科	教授(統合健康科学部門 小児科学)
坂口 剛正	広島大学大学院 医歯薬保健学研究科	教授(基礎生命科学部門 ウイルス学)
石川 暢久	県立広島病院	呼吸器内科部長
西野 亮平	国家公務員共済組合連合会 吉島病院	救急医長、内科医師
高橋 宏明	広島泌尿器科医会	高橋泌尿器科・皮膚科クリニック院長
岡 畠 進	広島市小児科医会	おかはた小児科クリニック院長
新甲 さなえ	広島市産婦人科医会	新甲さなえ女性クリニック院長
堂面 政俊	広島市医師会	理事、堂面医院院長
増田 裕久	安佐医師会	理事、増田内科医院院長
吉川 一紀	安芸地区医師会	理事、広島市医師会運営・安芸市民病院内科部長
安井 耕三	広島市立広島市民病院	小児科部長
松原 啓太	広島市立舟入市民病院	小児科部長
南 心司	公益財団法人広島市みどり 生きもの協会	安佐動物公園長

委員長、 副委員長

第2節 広島市感染症発生動向調査事業実施要綱

第1 目的

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」(平成10年法律第114号。以下「法」という。)に規定する感染症の発生動向に関する情報を迅速に収集、分析及び提供・公開していくことにより、予防、医療、研究等において的確な感染症対策を確立することを目的とする。

第2 定義

- 1 「中央感染症情報センター」とは、都道府県、保健所を設置する市及び特別区(以下「都道府県等」という。)から伝送又は報告された患者情報及び病原体情報を収集、分析し、その結果を全国情報として速やかに都道府県等に提供・公開するための中心的役割を果たすもので、国立感染症研究所感染症情報センターに設置されている。
- 2 「患者情報」とは、患者の年齢(生年月日)、性別、病名、診断、症状及び原因等に関することをいう。
- 3 「病原体情報」とは、病原体の分離等の検査に供するために患者から採取した検査材料又は分離株、当該患者の年齢、性別、診断名及び臨床経過等に関することをいう。
- 4 「指定届出機関(定点)」とは、法第14条第1項により指定された病院又は診療所で、5類感染症のうち定められたものの発生状況の届出を行う。

第3 対象感染症

本事業の対象とする感染症は、別表1及び別表2に示す感染症とする。

第4 実施主体

実施主体は、広島市とする。

第5 実施体制

事業の総合的かつ円滑な推進を図るため、次の体制により実施する。

- 1 保健所(保健医療課)(以下「保健所」という。)
 - (1) この要綱に定める事業を総括する。
 - (2) 広島市感染症対策協議会の運営に関する業務を行う。
 - (3) 広島市結核情報センター(以下「結核情報センター」という。)を設置する。
- 2 保健センター(健康長寿課)(以下「保健センター」という。)
この要綱に定める業務を分担し、情報の収集、還元、管理を行う。
- 3 衛生研究所
 - (1) この要綱に定める業務を分担し、検体の検査等を実施し、結果を通知する。
 - (2) 広島市感染症情報センター(以下「感染症情報センター」という。)を設置する。
- 4 指定届出機関(定点)
定点把握対象の5類感染症及び法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症の発生状況を把握するため、患者定点及び病原体定点を、各医師会の協力のもとに広島市内の医療機関の中から選定する。
 - (1) 患者定点
患者情報を収集するため、次により選定する。各定点数及び区別の内訳は別表3の

とおりとする。

ア 小児科定点

小児科を標榜する医療機関から選定する。

イ インフルエンザ定点

アの小児科定点に加え、内科を標榜する医療機関から内科定点を選定し、両者を合わせてインフルエンザ定点とする。

ウ 眼科定点

眼科を標榜する医療機関から選定する。

エ 性感染症定点

産婦人科若しくは産科若しくは婦人科（産婦人科系）医療法施行令（昭和二十三年政令第三百二十六号）第三条の二第一項第一号八及び二(2)の規定により性感染症と組み合わせた名称を診療科名とする診療科又は泌尿器科若しくは皮膚科を標榜する医療機関から選定する。

オ 基幹定点

患者300人以上収容する病院（小児科医療と内科医療を提供しているもの）から選定する。

カ 疑似症定点

小児科又は内科を標榜する医療機関から第一号疑似症定点を選定する。また、小児科、内科又は皮膚科を標榜する医療機関から第二号疑似症定点を選定する。

(2) 病原体定点

病原体情報を収集するため、患者定点の中から選定する。定点数及び区別の内訳は別表3のとおりとする。

また、(1)のイにより選定されたインフルエンザ定点の中から、指定提出機関を選定する。

5 広島市感染症対策協議会

(1) 事業の適切な運用を図るため、「広島市感染症対策協議会」（以下「協議会」という。）を設置し、必要な情報の解析評価等を行う。

(2) 協議会の構成、組織及び運営に関し必要な事項は別に定める。

第6 事業の実施

1 結核

(1) 保健センター

届出等に基づく結核患者等の情報のうち別記に掲げる事項を、新登録者については把握後速やかに、年末現在の登録者及び年間の登録除外者については国が指定する期日までにコンピュータ・オンラインシステムに入力する。

なお、結核の患者または登録者に関する個人情報のコンピュータ処理にあたっては、患者等のプライバシー保護に十分な配慮を払うものとする。

(2) 結核情報センター

保健センターから入力された市域の各情報は、公表される都道府県情報、全国情報と併せて、保健センター、医師会等の関係機関に提供する。

2 1類感染症、2類感染症、3類感染症、4類感染症、5類感染症及び新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症の共通事項

(1) 感染症情報センター

市域の全ての患者情報及び病原体情報（病原体の分離等の検査情報を含む）を収集・分析するとともに、その結果を、中央感染症情報センターから週報（月単位の場合は

月報)等として公表される全国情報と併せて、定点医療機関、協議会委員、医師会、保健センター、保健所、教育委員会等の関係機関にファクシミリ等により速やかに提供するとともに、インターネット等を通じて市民に公開する。

(2) 保健所及び保健センター

感染症情報センターから提供された各情報を、市民、関係機関等へ提供する。

3 1類感染症、2類感染症、3類感染症、4類感染症、5類感染症(「侵襲性髄膜炎菌感染症」及び「麻しん」)及び新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症

(1) 対象とする感染症患者等の状態

別表1に該当し、国の定める届出基準により診断された場合とする。

(2) 調査単位及び実施方法

ア 診断した医師

上記(1)に該当する患者等を診断した医師は、国の定める様式を用いて、直ちに最寄りの保健センターに届出を行う。また保健センターから当該患者の病原体検査のための検体又は病原体情報の提供の依頼を受けた場合は、協力可能な範囲において、所定の検査票を添付して衛生研究所へ提供する。

イ 保健センター

届出を受けた保健センターは、直ちに保健所へ連絡するとともに、感染症情報センターへコンピュータ・オンラインシステムにより伝送する。また、当該患者を診断した医師に対して、必要に応じて病原体検査のための検体又は病原体情報の衛生研究所への提供について、所定の検査票を添付して依頼するものとする。

必要と認める時には適切な方法を用いて、届出があった事実(個人情報に関する事項を除く)を指定医療機関、その他の医療機関及び各区医師会等の関係機関に連絡する。

ウ 感染症情報センター

保健センターから伝送された患者情報については直ちに、病原体情報(検査情報を含む)については検査結果がまとまり次第、コンピュータ・オンラインシステムにより、中央感染症情報センターへ伝送する。

4 全数把握対象の5類感染症(「侵襲性髄膜炎菌感染症」及び「麻しん」を除く)

(1) 対象とする感染症患者等の状態

別表1に該当し、国の定める届出基準により診断された場合とする。

(2) 調査単位及び実施方法

ア 診断した医師

上記(1)に該当する患者を診断した医師は、国の定める様式を用いて、7日以内に最寄りの保健センターに届出を行う。また、保健センターから当該患者の病原体検査のための検体又は病原体情報の提供の依頼を受けた場合は、協力可能な範囲において、検体又は病原体情報について、保健センターの協力を得て所定の検査票を添付して衛生研究所に送付する。

イ 保健センター

当該届出を受けた保健センターは、直ちに患者情報を保健所へ提供するとともに、感染症情報センターへコンピュータ・オンラインシステムにより伝送する。また、別表1のうち病原体検査の対象とする感染症の患者を診断した医師に対して、必要に応じて病原体検査のための検体又は病原体情報の衛生研究所への提供について、所定の検査票を添付して依頼するものとする。

ウ 感染症情報センター

患者情報については、保健センターが診断した医師から届出を受けてから7日以

内に、病原体情報（検査情報を含む）については検査結果がまとめ次第、コンピュータ・オンラインシステムにより、中央感染症情報センターへ伝送する。

5 定点把握対象の5類感染症

(1) 対象とする感染症患者等の状態

別表2に該当し、国の定める届出基準により診断された場合とする。

(2) 各定点の対象感染症

別表2のとおりとする。

(3) 調査単位等

ア 患者情報の調査単位は1週間（月曜日から日曜日）又は各月とし、別表2のとおりとする。

イ 病原体情報については、原則として結果がまとめ次第、報告することとする。

(4) 実施方法

ア 患者定点

患者定点として選定された医療機関は、速やかな情報提供を図る趣旨から、調査単位の期間の診療時における国の定める届出基準により、患者発生状況の把握を行うものとする。

各定点は所定の様式により、それぞれ調査単位の患者発生状況等を記載する。

所定の様式による患者情報については、原則として、調査単位が週の場合は翌週の月曜日に、月単位の場合は翌月の初日に保健センターへの発送を行うものとする。

イ 病原体定点

別に定める検体採取要領により、微生物学的検査のために検体を採取し、所定の検査票を添えて、速やかに衛生研究所へ送付する。

なお、検体の採取は、別表2に示す対象の感染症について患者の診療上必要な場合に限り実施するものとする。

小児科定点から選定された病原体定点については、調査単位ごとに小児科定点対象疾患から1検体を送付する。

また、指定提出機関は、インフルエンザ（インフルエンザ様疾患を含む）の検体について、季節性インフルエンザの流行期（概ね11月から3月）は毎週1回、非流行期は毎月1回、送付する。

ウ 保健センター

患者定点から得られた患者情報を、調査単位が週単位の場合は調査対象の週の翌週の火曜日までに、月単位の場合は翌月の3日までに、感染症情報センターへコンピュータ・オンラインシステムにより伝送する。また、対象感染症についての集団発生、その他特記すべき情報についても保健所及び感染症情報センターへ報告する。

エ 感染症情報センター

保健センターから伝送された患者情報については直ちに、病原体情報（検査情報を含む）については検査結果がまとめ次第、コンピュータ・オンラインシステムにより、中央感染症情報センターへ伝送する。

6 法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症

(1) 対象とする疑似症の状態

別表2に該当し、国の定める届出基準により診断された場合とする。

(2) 定点の選定

別表2のとおりとする。

(3) 調査単位及び実施方法

ア 診断した医師

上記(1)に該当する患者等を診断した医師は、国の定める様式を用いて、直ちに最寄りの保健センターに届出を行う。

イ 保健センター

届出を受けた保健センターは、直ちに保健所へ連絡するとともに、感染症情報センターへコンピュータ・オンラインシステムにより伝送する。

必要と認める時には適切な方法を用いて、届出があった事実（個人情報に関する事項を除く）を指定医療機関、その他の医療機関及び各区医師会等の関係機関に連絡する。

ウ 感染症情報センター

保健センターから伝送された患者情報については直ちに、コンピュータ・オンラインシステムにより、中央感染症情報センターへ伝送する。

7 病原体の検査

(1) 衛生研究所は、検査票及び検体が送付された場合にあっては、当該検体を検査し、その結果を次のとおり通知する。

ア 1類感染症、2類感染症、3類感染症、4類感染症、全数把握対象の5類感染症、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症の場合は、保健センターを経由して診断した医師に通知するとともに、保健センター及び保健所に通知する。

イ 定点把握対象の5類感染症の場合は、病原体定点に通知する。

(2) 検査のうち、衛生研究所において実施することが困難なものについては、必要に応じて国立感染症研究所に検査を依頼する。

(3) 衛生研究所は、患者が1類感染症と診断されている場合及び市域を超えた集団発生があった場合等の緊急の場合にあっては、厚生労働省健康局結核感染症課からの依頼に基づき、検体を国立感染症研究所に送付する。

8 積極的疫学調査

積極的疫学調査が行われる場合としては、1類感染症、2類感染症、3類感染症、4類感染症、新型インフルエンザ等感染症又は指定感染症が発生した場合、5類感染症等に係る感染症発生動向調査において通常と異なる傾向が認められた場合等が考えられるが、個別の事例に応じ、適切な判断に基づき調査を行うものとする。また、積極的疫学調査を行う場合にあっては、関係者の理解と協力を得つつ、関係機関と密接な連携を図ることにより、地域における詳細な流行状況や原因不明の感染症等の迅速な把握を進めていく。

附 則

1 この要綱は、昭和62年1月1日から施行する。

2 この要綱の施行に伴い、広島市感染症サ・ベイランス事業実施要綱（昭和56年11月29日施行）は廃止する。

附 則

この要綱は、平成2年1月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成4年1月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成9年4月1日から施行する。

附 則
この要綱は、平成 10 年 1 月 1 日から施行する。

附 則
この要綱は、平成 11 年 4 月 1 日から施行する。

附 則
この要綱は、平成 12 年 4 月 1 日から施行する。

附 則
この要綱は、平成 13 年 4 月 1 日から施行する。

附 則
この要綱は、平成 14 年 1 月 1 日から施行する。

附 則
この要綱は、平成 15 年 1 月 5 日から施行する。

附 則
この要綱は、平成 19 年 4 月 1 日から施行する。

附 則
この要綱は、平成 20 年 1 月 1 日から施行する。

附 則
この要綱は、平成 20 年 4 月 1 日から施行する。

附 則
この要綱は、平成 20 年 5 月 12 日から施行する。

附 則
この要綱は、平成 24 年 12 月 28 日から施行する。

附 則
この要綱は、平成 25 年 4 月 1 日から施行する。

附 則
この要綱は、平成 25 年 5 月 6 日から施行する。

附 則
この要綱は、平成 25 年 10 月 14 日から施行する。

附 則
この要綱は、平成 27 年 1 月 21 日から施行する。

附 則
この要綱は、平成 27 年 5 月 21 日から施行する。

附 則
この要綱は、平成 28 年 2 月 15 日から施行する。

附 則
この要綱は、平成 28 年 4 月 1 日から施行する。

附 則
この要綱は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。

別記

結核の患者情報の項目

- 1 新登録患者（月報）
 - （1）患者の生年月日及び性別
 - （2）登録までの状況
 - （3）病状及び治療状況

- 2 登録者（年報）
 - （1）登録者の生年月及び性別
 - （2）登録当時の状況
 - （3）現在の病状及び治療状況
 - （4）病状等の経過

- 3 登録除外者（年報）
 - （1）登録除外者の生年月及び性別
 - （2）登録時以降の経過の概要
 - （3）除外年月日及び除外理由

別表 1

全数把握の対象

類型	対象疾病	対象とする感染症患者等の状態(注)			調査単位 (届出時期)
		患者	疑似症患者	無症状病原体 保有者	
1類	* (1) エボラ出血熱	○	○	○	診断後 直ちに
	* (2) クリミア・コンゴ出血熱	○	○	○	
	* (3) 痘そう	○	○	○	
	* (4) 南米出血熱	○	○	○	
	* (5) ベスト	○	○	○	
	* (6) マールブルグ病	○	○	○	
	* (7) ラッサ熱	○	○	○	
2類	* (8) 急性灰白髄炎	○	×	○	診断後 直ちに
	* (9) 結核	○	○	○	
	* (10) ジフテリア	○	×	○	
	* (11) 重症急性呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属SARSコ ロナウイルスであるものに限る)	○	○	○	
	* (12) 中東呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属 コロナウ イルスであるものに限る)	○	○	○	
* (13) 鳥インフルエンザ(H5N1)	○	○	○		
* (14) 鳥インフルエンザ(H7N9)	○	○	○		
3類	* (15) コレラ	○	×	○	診断後 直ちに
	* (16) 細菌性赤痢	○	×	○	
	* (17) 腸管出血性大腸菌感染症	○	×	○	
	* (18) 腸チフス	○	×	○	
	* (19) パラチフス	○	×	○	
4類	* (20) 巨型肝炎	○	×	○	診断後 直ちに
	* (21) ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む) (22) A型肝炎	○	×	○	
	* (23) エキゾコックス症	○	×	○	
	* (24) 黄熱	○	×	○	
	* (25) オウム病	○	×	○	
	* (26) オムスク出血熱	○	×	○	
	* (27) 回帰熱	○	×	○	
	* (28) キャサスル森林病	○	×	○	
	* (29) Q熱	○	×	○	
	* (30) 狂犬病	○	×	○	
	* (31) コクシオイトス症	○	×	○	
	* (32) サル痘	○	×	○	
	* (33) ジカウイルス感染症	○	×	○	
	* (34) 重症熱性血小板減少症候群(病原体がフレボウイルス属SFTSウイ ルスであるものに限る。)	○	×	○	
	* (35) 腎症候性出血熱(HFRS)	○	×	○	
	* (36) 西部ウマ脳炎	○	×	○	
	* (37) □□ □	○	×	○	
	* (38) 炭疽	○	×	○	
	* (39) チクングニア熱	○	×	○	
	* (40) つつが虫病	○	×	○	
	* (41) デング熱	○	×	○	
	* (42) 東部ウマ脳炎	○	×	○	
	* (43) 鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)	○	×	○	
	* (44) ニバウイルス感染症	○	×	○	
	* (45) 日本紅斑熱	○	×	○	
	* (46) 日本脳炎	○	×	○	
	* (47) ハンタウイルス肺症候群(HPS)	○	×	○	
	* (48) Bウイルス病	○	×	○	
	* (49) 鼻疽	○	×	○	
	* (50) ブルセラ症	○	×	○	
	* (51) ベネズエラウマ脳炎	○	×	○	
	* (52) ヘルペスウイルス感染症	○	×	○	
	* (53) 発しんチフス	○	×	○	
* (54) ポツリヌス症	○	×	○		
(55) マラリア	○	×	○		
* (56) 野兎病	○	×	○		
* (57) ライム病	○	×	○		
* (58) リッサウイルス感染症	○	×	○		
* (59) リフトバレー熱	○	×	○		
* (60) 類鼻疽	○	×	○		
* (61) レジオネラ症	○	×	○		
* (62) レプトスピラ症	○	×	○		
* (63) ロッキー山紅斑熱	○	×	○		

次頁に続く

類型	対象疾病	対象とする感染症患者等の状態(注)			調査単位 (届出時期)
		患者	疑似症患者	無症状病原体 保有者	
5類	* (64) アメーバ赤痢		×	×	診断から 7日以内
	(65) ウイルス性肝炎 (A型肝炎及びE型肝炎を除く)		×	×	
	(66) カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症		×	×	
	* (67) 急性脳炎 (ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)		×	×	
	(68) クリプトスポリジウム症		×	×	
	* (69) クロイツフェルト・ヤコブ病		×	×	
	* (70) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症		×	×	
	* (71) 後天性免疫不全症候群		×		
	(78) ジアルジア症		×	×	
	(73) 侵襲性インフルエンザ菌感染症		×	×	
	* (74) 侵襲性髄膜炎菌感染症		×	×	診断後直ちに
	* (75) 侵襲性肺炎球菌感染症		×	×	診断から 7日以内
	(76) 水痘 (患者が入院を要すると認められるものに限る。)		×	×	
	* (77) 先天性風しん症候群		×	×	
	(78) 梅毒		×		
	(79) 播種性クリプトコックス症		×	×	
	(80) 破傷風		×	×	
	* (81) バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		×	×	
	* (82) バンコマイシン耐性腸球菌感染症		×	×	
	* (83) 風しん		×	×	
* (84) 麻しん		×	×	診断後直ちに	
(85) 薬剤耐性アシネトバクター感染症		×	×	診断から 7日以内	
新型インフルエンザ等 感染症	* (111) 新型インフルエンザ				診断後直ちに
	* (112) 再興型インフルエンザ				
指定感染症	該当なし				

* 必要に応じて病原体検査を行うもの

(注) 国の届出基準により診断されたもの

別表 2

定点把握の対象(5類感染症)

対象疾病	対象とする感染症患者等の状態(注)			調査単位 (届出時期)	報告 (届出)
	患者	疑似症患者	無症状病原体保有者		
(86) RSウイルス感染症		×	×	週 (次の月曜)	小児科定点
(87) 咽頭結膜熱		×	×		
(88) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		×	×		
(89) 感染性胃腸炎		×	×		
(90) 水痘		×	×		
(91) 手足口病		×	×		
(92) 伝染性紅斑		×	×		
(93) 突発性発しん		×	×		
(94) 百日咳		×	×		
(95) ヘルパンギーナ		×	×		
(96) 流行性耳下腺炎		×	×	週 (次の月曜)	インフルエンザ定点
(97) インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び 新型インフルエンザ等感染症を除く)		×	×		
(98) 急性出血性結膜炎		×	×	週 (次の月曜)	眼科定点
(99) 流行性角結膜炎		×	×		
(100) 性器クラミジア感染症		×	×	月 (翌月初日)	性感染症定点
(101) 性器ヘルペスウイルス感染症		×	×		
(102) 尖圭コンジローマ		×	×		
(103) 淋菌感染症		×	×		
(89) 感染性胃腸炎		×	×	週 (次の月曜)	基幹定点
(104) クラミジア肺炎(オウム病を除く)		×	×		
(105) 細菌性髄膜炎(髄膜炎菌、肺炎球菌、 インフルエンザ菌を原因として同定さ れた場合を除く。)		×	×		
(106) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		×	×		
(107) マイコプラズマ肺炎		×	×		
(108) 無菌性髄膜炎		×	×		
(109) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		×	×		
(110) 薬剤耐性緑膿菌感染症		×	×	月 (翌月初日)	

5類

病原体定点の対象 (注) 国の届出基準により診断されたもの
病原体がロタウイルスであるものに限る。

法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症

対象疾病	届出基準	調査単位 (届出時期)	報告 (届出)
(113) 第一号疑似症	摂氏38度以上の発熱及び呼吸器症状(明らかな外傷又は器質的疾患に起因するものを除く。)	診断後 直ちに	定点医療機関のうち、小児科及び内科を標榜する医療機関
(114) 第二号疑似症	発熱及び発しん又は水疱(ただし、当該疑似症が二類感染症、三類感染症、四類感染症又は五類感染症の患者の症状であることが明らかな場合を除く。)		定点医療機関のうち、小児科、内科及び皮膚科を標榜する医療機関

別表 3

定点数と区別の内訳

定 点	定点数	中区	東区	南区	西区	安佐南区	安佐北区	安芸区	佐伯区
小児科定点	24	3	3	3	3	4	3	2	3
内科定点	13	2	1	2	2	2	2	1	1
インフルエンザ定点 (小児科及び内科定点の計)	37	5	4	5	5	6	5	3	4
眼科定点	8	1	1	2	1	1	1		1
性感染症定点	9	1	1	1	2	1	1		2
基幹定点	7	4	1	1			1		
疑似症定点	50	9	6	7	7	6	7	3	5
病原体定点	15	8	1	2	1	1	1	1	
指定提出機関	5	1		1	1	1		1	

第3節 広島市感染症対策協議会設置要領

(趣旨)

第1 この要領は、広島市感染症対策実施要領第3の1の(3)及び広島市感染症発生動向調査事業実施要綱第5の5の規定に基づき、広島市感染症対策協議会(以下「協議会」という。)の所掌事務、組織及び委員並びにその運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(所掌事務)

第2 協議会は、防疫対策の的確かつ効果的な推進及び結核・感染症発生動向調査事業の適切な運用を図るため、次に掲げる事項について審議する。

- (1) 感染症の予防対策及び緊急対策に関すること。
- (2) 情報の解析評価等に関すること。
- (3) その他必要な事項に関すること。

(組織)

第3 協議会は、委員16人以内をもって組織する。

(委員)

第4 委員は、次の各号に掲げる者のうちから市長が依頼し、又は指定する。

- (1) 学識経験者
 - (2) 各疾病の専門医
 - (3) 本市の区域内の各医師会の代表者
 - (4) その他市長が必要と認める者
- 2 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は前任者の残任期間とする。
- 3 委員は、再任することができる。

(委員長及び副委員長)

第5 協議会に委員長及び副委員長各1人を置き、委員の互選によってこれを定める。

- 2 委員長は、会務を総理する。
- 3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代理する。

(会議)

第6 協議会は、委員長が必要に応じ招集し、委員長が議長となる。

(部会)

第7 協議会は、必要に応じ、専門部会を設ける。

- (1) 結核部会

(2) その他必要に応じた専門部会

(部会の運営)

- 第8 部会に属する委員は、委員長が指名する。
- 2 部会に部会長を置き、委員の互選によって定める。
 - 3 部会長は、会務を総理する。
 - 4 部会長に事故あるときは、部会長があらかじめ指名した委員がその職務を代理する。

(庶務)

- 第9 協議会の庶務は、保健所保健医療課において処理する。

(委任規定)

- 第10 この要領に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、委員長が協議会に諮って定める。

附 則

- 1 この要領は、平成12年4月1日から施行する。
- 2 この要領の施行に伴い、広島市結核・感染症発生動向調査委員会設置要領(昭和62年1月1日施行)は廃止する。

附 則

この要領は、平成13年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成14年6月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成19年4月1日から施行する。

第2章 感染症の概要

第1節 感染症の発生概要

1 全数把握対象感染症の概要

(1) 1類感染症

届出はなかった。

(2) 2類感染症

結核の届出が109件あり、うち無症状病原体保有者は31件であった。

(3) 3類感染症

細菌性赤痢は1件、腸管出血性大腸菌感染症は17件の報告があった。

腸管出血性大腸菌感染症は全て散発事例で、このうち9件は家族内発生事例であった。血清型別の内訳は、O26が13件、O157が3件、O76が1件であった。女性(14件)が多く、年齢別では10代(7件)が最も多かった。

(4) 4類感染症

A型肝炎他6疾患の届出があった。その内訳は、報告数の多い順にレジオネラ症(23件)、つつが虫病(20件)、A型肝炎(3件)、デング熱(3件、輸入症例)、マラリア(3件、輸入症例)、日本紅斑熱(2件)、日本脳炎(2件)であった。

つつが虫病は前年(13件)と比べて増加した。1件を除き、11~12月にかけての報告であった。女性(12件)がやや多く、年齢別では60代以上が75.0%を占めていた。

(5) 5類感染症

アメーバ赤痢他9疾患の届出があり、全報告数は108件であった。

梅毒は平成27年以降増加し、平成29年は62件(平成28年の約2.3倍)の届出があった。男性(35件)がやや多かった。年齢別では20~40代が87.1%を占め、男性では30~40代、女性では20代が最も多かった。病型の内訳は、早期顕症梅毒(Ⅰ期)が26件、早期顕症梅毒(Ⅱ期)が22件、無症状病原体保有者が14件であった。感染経路は90.3%が性的接触によるもので、その内訳は、異性間47件、同性間5件、不明4件であった。

2 定点把握対象5類感染症の概要

各感染症の定点当たり年間累積報告数について、広島市と全国の比較を週報対象の疾患は図1-1に、月報対象の疾患は図1-2に示す。

年間定点当たり累積報告数の上位5疾患は、多い順にインフルエンザ、感染性胃腸炎、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、手足口病、RSウイルス感染症であった。また、過去5年の年間定点当たり累積報告数の平均値と比較して多かった疾患は、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、手足口病、RSウイルス感染症等であった。

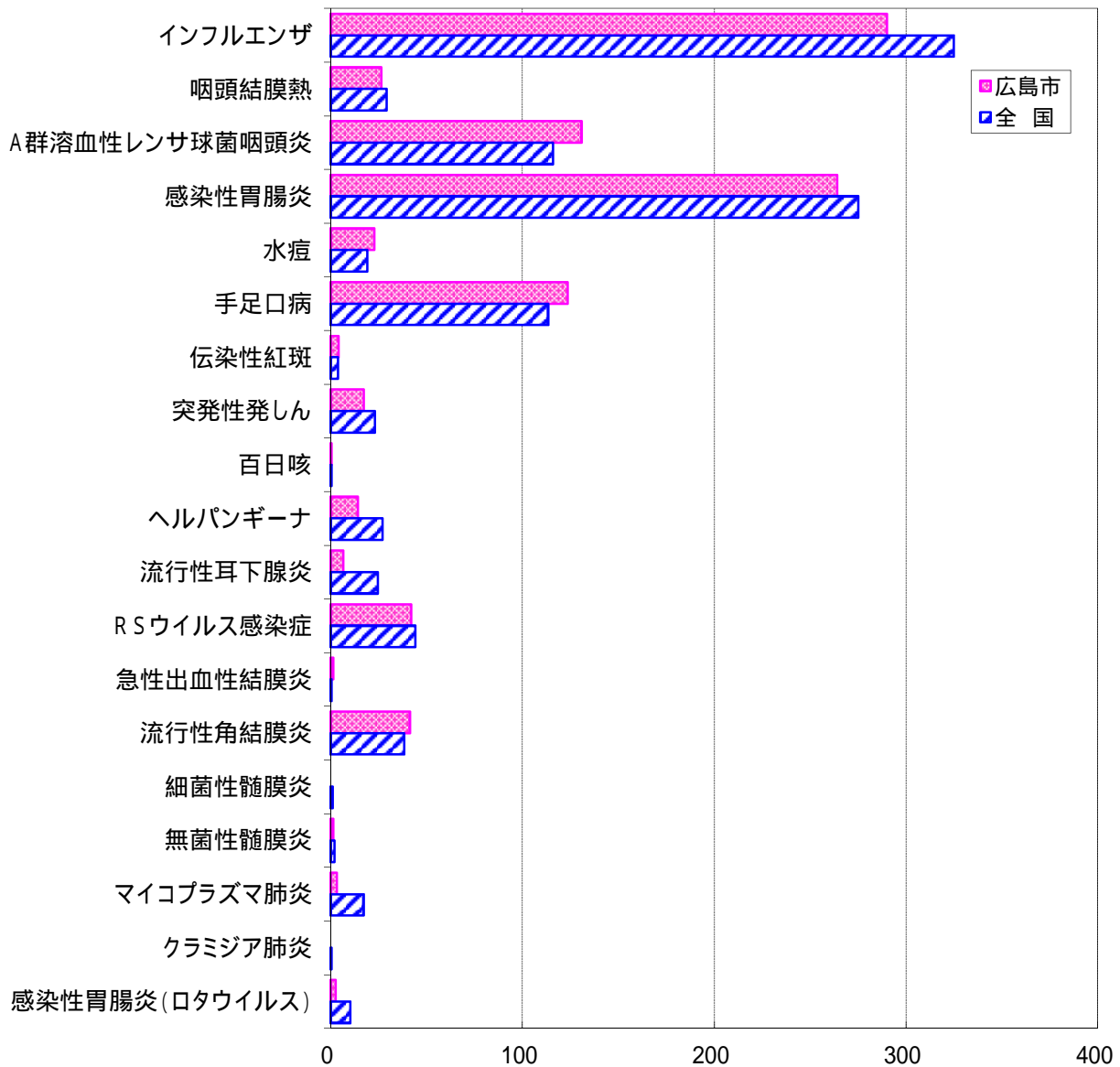


図1 - 1 広島市及び全国の週報対象疾患定点当たり年間累積報告数

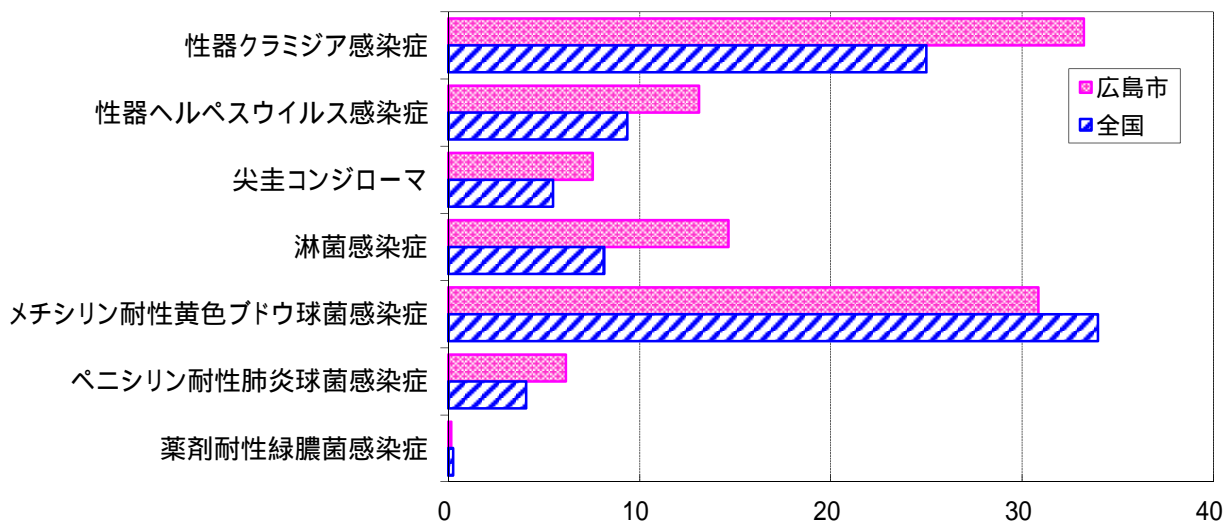


図1 - 2 広島市及び全国の月報対象疾患定点当たり年間累積報告数

第2節 感染症の発生状況

1 全数把握対象感染症

(1) 全数把握感染症届出数

広島市と全国における全数把握対象感染症届出数を表 1-1 に、広島市における過去5年間の全数把握対象感染症届出数を表 1-2 に示す。

(2) 2類感染症患者発生状況（結核を除く。）

発生なし

(3) 3類感染症患者発生状況

3類感染症患者発生状況を表 2 に示す。

(4) 4類感染症患者発生状況

4類感染症患者発生状況を表 3 に示す。

(5) 5類感染症患者発生状況

5類感染症患者発生状況を表 4 に示す。

2 定点把握対象5類感染症

(1) 広島市の定点把握対象5類感染症発生状況

週報対象の疾患について、週別報告状況を表 5-1 及び表 5-2 に示す。また、月別報告状況を、週報対象の疾患については表 6-1 に、月報対象の疾患については表 6-2 に示す。

年齢階層別報告状況を、週報対象の疾患については表 7-1 に、月報対象の疾患については表 7-2 に示す。

(2) 全国の定点把握対象5類感染症発生状況

週報対象の疾患について、週別報告状況を表 8-1、表 8-2 及び表 8-3 に示す。また、月別報告状況を、週報対象の疾患については表 9-1 に、月報対象の疾患については表 9-2 に示す。

表1-1 全数把握感染症報告数(平成29年)

類型	疾患名	広島市	全国
1類	エボラ出血熱	-	-
	クリミア・コンゴ出血熱	-	-
	痘そう	-	-
	南米出血熱	-	-
	ベスト	-	-
	マールブルグ病	-	-
2類	ラッサ熱	-	-
	急性灰白髄炎	-	-
	結核	別記	23,447
	ジフテリア	-	-
	重症急性呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。)	-	-
3類	中東呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。)	-	-
	鳥インフルエンザ(H5N1)	-	-
	鳥インフルエンザ(H7N9)	-	-
	コレラ	-	7
4類	細菌性赤痢	1	141
	腸管出血性大腸菌感染症	17	3,904
	腸チフス	-	37
	パラチフス	-	14
5類	E型肝炎	-	305
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	-	-
	A型肝炎	3	285
	エキノкокクス症	-	26
	黄熱	-	-
	オウム病	-	14
	オムスク出血熱	-	-
	回帰熱	-	8
	キャサナル森林病	-	-
	Q熱	-	-
	狂犬病	-	-
	コクシジオイデス症	-	4
	サル痘	-	-
	ジカウイルス感染症*	-	5
	重症熱性血小板減少症候群(病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)	-	90
	腎症候性出血熱	-	-
	西部ウマ脳炎	-	-
	ダニ媒介脳炎	-	2
	炭疽	-	-
	チクングニア熱	-	5
	つつが虫病	20	448
	デング熱	3	245
	東部ウマ脳炎	-	-
	鳥インフルエンザ(鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9)を除く。)	-	-
	ニパウイルス感染症	-	-
	日本紅斑熱	2	337
	日本脳炎	2	3
	ハンタウイルス肺症候群	-	-
	Bウイルス病	-	-
	鼻疽	-	-
	ブルセラ症	-	2
	ベネズエラウマ脳炎	-	-
ヘンドラウイルス感染症	-	-	
発しんチフス	-	-	
ポツリヌス症	-	4	
マラリア	3	61	
野兔病	-	-	
ライム病	-	19	
リッサウイルス感染症	-	-	
リフトバレー熱	-	-	
類鼻疽	-	1	
レジオネラ症	23	1,731	
レプトスピラ症	-	47	
ロッキー山紅斑熱	-	-	
6類	アメーバ赤痢	9	1,089
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	1	295
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	8	1,660
	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	4	701
	クリプトスポリジウム症	-	19
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	200
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4	588
	後天性免疫不全症候群	11	1,391
	ジアルジア症	-	60
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	-	372
	侵襲性髄膜炎菌感染症	-	25
	侵襲性肺炎球菌感染症	7	3,204
	水痘(入院例に限る。)	-	313
	先天性風しん症候群	-	-
	梅毒	62	5,820
	播種性クリプトコックス症	1	136
	破傷風	-	125
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	-	83
	風しん	-	91
	麻しん	-	187
薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	28	
新型インフルエンザ等	新型インフルエンザ	-	-
	再興型インフルエンザ	-	-

*:2016年2月15日より新たに追加された疾患

表1-2 全数把握感染症報告数(過去5年間)

類型	疾患名	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
1類	エボラ出血熱	-	-	-	-	-	-
	クリミア・コンゴ出血熱	-	-	-	-	-	-
	痘そう	-	-	-	-	-	-
	南米出血熱	-	-	-	-	-	-
	ペスト	-	-	-	-	-	-
	マールブルグ病	-	-	-	-	-	-
2類	ラッサ熱	-	-	-	-	-	-
	急性灰白髄炎	-	-	-	-	-	-
	結核	別記	別記	別記	別記	別記	別記
	シフテリア	-	-	-	-	-	-
	重症急性呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。)	-	-	-	-	-	-
	中東呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。)	-	-	-	-	-	-
3類	鳥インフルエンザ(H5N1)	-	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H7N9)	-	-	-	-	-	-
	コレラ	-	1	-	-	-	-
	細菌性赤痢	-	1	-	1	-	1
	腸管出血性大腸菌感染症	14	22	9	14	14	17
	腸チフス	-	1	-	-	-	-
4類	パラチフス	-	-	-	-	-	-
	E型肝炎	-	-	2	-	1	-
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	-	-	-	-	-	-
	A型肝炎	9	11	18	10	3	3
	エキノコックス症	-	-	-	-	-	-
	黄熱	-	-	-	-	-	-
	オウム病	-	-	-	-	1	-
	オムスク出血熱	-	-	-	-	-	-
	回帰熱	-	-	-	-	-	-
	キャサヌル森林病	-	-	-	-	-	-
	Q熱	-	-	-	-	-	-
	狂犬病	-	-	-	-	-	-
	コクシジオイデス症	-	-	-	-	-	-
	サル痘	-	-	-	-	-	-
	ジカウイルス感染症*	-	-	-	-	-	-
	重症熱性血小板減少症候群(病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)	-	-	-	5	2	-
	腎症候性出血熱	-	-	-	-	-	-
	西部ウマ脳炎	-	-	-	-	-	-
	ダニ媒介脳炎	-	-	-	-	-	-
	炭疽	-	-	-	-	-	-
	チクングニア熱	-	-	-	1	-	-
	つつが虫病	5	8	8	10	13	20
	デング熱	1	2	1	3	9	3
	東部ウマ脳炎	-	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9)を除く。)	-	-	-	-	-	-
	ニバウイルス感染症	-	-	-	-	-	-
	日本紅斑熱	1	3	-	2	2	2
	日本脳炎	-	-	-	-	-	2
	ハンタウイルス肺症候群	-	-	-	-	-	-
	Bウイルス病	-	-	-	-	-	-
	鼻疽	-	-	-	-	-	-
	フルセラ症	-	-	-	-	-	-
	ベネズエラウマ脳炎	-	-	-	-	-	-
	ヘンドラウイルス感染症	-	-	-	-	-	-
	発しんチフス	-	-	-	-	-	-
	ボツリヌス症	-	-	-	-	-	-
	マラリア	-	-	-	-	1	3
	野兎病	-	-	-	-	-	-
	ライム病	-	-	-	-	-	-
	リッサウイルス感染症	-	-	-	-	-	-
	リフトバレー熱	-	-	-	-	-	-
	類鼻疽	-	-	-	-	-	-
	レジオネラ症	7	9	23	12	20	23
	レプトスピラ症	-	-	-	-	1	-
	ロッキー山紅斑熱	-	-	-	-	-	-
5類	アmeerバ赤痢	10	10	12	7	10	9
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	7	11	6	7	5	1
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	-	-	5	23	22	8
	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	10	-	5	6	10	4
	クリプトスポリジウム症	-	-	-	-	-	-
	クロイツフェルト・ヤコブ病	-	5	4	1	3	1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	2	2	2	5	4
	後天性免疫不全症候群	18	26	18	9	16	11
	ジアルジア症	1	1	-	1	-	-
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	-	-	-	-	1	-
	侵襲性髄膜炎菌感染症	-	1	-	-	-	-
	侵襲性肺炎球菌感染症	-	3	9	7	13	7
	水痘(入院例に限る。)	-	-	-	2	2	-
	先天性風しん症候群	-	-	-	-	-	-
	梅毒	8	7	4	14	27	62
	播種性クリプトコックス症	-	-	-	-	-	1
	破傷風	2	1	-	1	3	-
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-	-	-	-	-
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1	-	1	-	-	-
	風しん	4	35	2	2	-	-
麻しん	4	1	2	-	-	-	
薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	-	-	1	-	-	
髄膜炎菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	
新型インフルエンザ等	-	-	-	-	-	-	
再興型インフルエンザ	-	-	-	-	-	-	
指定	中東呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。)	-	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H7N9)	-	-	-	-	-	-

*:2016年2月15日より新たに追加された疾患

表2 3類感染症患者発生状況

腸管出血性大腸菌感染症

番号	届出月日	発生区	性別	年齢	血清型	毒素型
1	1/23	西	女	19	O157:H7	VT2
2	3/3	東	女	23	O26:H11	VT1
3	4/13	安芸	男	19	O26:H11	VT1
4	6/1	南	女	15	O26:H11	VT1
5	6/4	南	女	34	O26:H11	VT1
6	7/27	東	女	19	O157:H7	VT2
7	8/3	西	女	18	O76:H7	VT1
8	8/28	西	女	17	O157:H7	VT1VT2
9	10/11	安佐北	女	12	O26:H11	VT1
10	10/16	安佐南	女	1	O26:H11	VT1
11	10/17	安佐南	女	5	O26:H11	VT1
12	10/19	安佐南	男	37	O26:H11	VT1
13	10/19	安佐南	女	37	O26:H11	VT1
14	10/19	安佐南	女	7	O26:H11	VT1
15	10/19	安佐南	女	5	O26:H11	VT1
16	10/22	安佐南	男	8	O26:H11	VT1
17	10/25	西	女	2	O26:H11	VT1VT2

表3 4類感染症患者発生状況一覧表(区は届出医療機関の所在地)

A型肝炎

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	9/12	南	男	49
2	10/4	南	女	51
3	12/15	佐伯	男	19

つつが虫病

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	4/10	安佐南	女	38
2	11/15	安佐北	男	75
3	11/20	佐伯	女	57
4	11/24	安佐北	男	70
5	11/27	安佐南	女	65
6	11/28	安芸	女	68
7	11/28	佐伯	男	55
8	11/29	佐伯	男	67
9	11/29	安芸	女	58
10	11/29	南	女	87
11	12/6	安佐北	女	85
12	12/6	東	男	75
13	12/8	安佐北	女	67
14	12/8	安佐北	男	71
15	12/15	安佐北	男	83
16	12/18	安佐北	男	67
17	12/18	安芸	女	79
18	12/20	安佐北	女	57
19	12/20	安佐北	女	87
20	12/20	安佐北	女	65

日本脳炎

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	10/2	佐伯	男	57
2	11/22	南	女	70

デング熱

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	9/5	南	女	15
2	9/5	南	男	65
3	11/27	東	男	33

日本紅斑熱

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	8/17	南	女	67
2	10/17	佐伯	男	76

次頁へ続く

マラリア

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	8/16	中	男	44
2	9/13	佐伯	男	43
3	10/16	南	女	28

レジオネラ症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	1/24	佐伯	男	74
2	3/22	東	男	65
3	3/23	東	男	65
4	3/24	南	男	60
5	3/24	佐伯	男	65
6	3/27	中	女	68
7	3/27	南	女	74
8	4/13	中	男	63
9	4/20	南	男	69
10	5/10	中	男	79
11	5/14	南	男	78
12	5/24	安佐北	男	55
13	6/20	西	女	81
14	7/11	安佐北	男	60
15	8/16	南	男	74
16	9/19	西	男	69
17	9/26	南	男	70
18	9/26	南	男	66
19	9/29	西	男	62
20	10/6	南	男	64
21	10/11	安佐北	男	66
22	10/17	安佐北	男	41
23	12/22	安芸	男	67

表4 5類感染症患者発生状況一覧表(区は届出医療機関の所在地)

アメーバ赤痢

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	1/16	安佐南	女	46
2	1/20	中	男	37
3	2/1	中	男	44
4	2/3	中	男	56
5	5/12	西	男	64
6	5/15	西	男	46
7	6/1	南	男	69
8	7/5	西	男	43
9	7/27	中	女	54

ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)

番号	届出月日	区	性別	年齢	病型
1	5/1	中	男	46	B

カルバペネム腸内細菌科細菌感染症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	2/17	安佐北	女	90
2	4/14	南	男	74
3	5/10	佐伯	男	80
4	5/26	西	男	100
5	6/12	西	女	77
6	6/20	南	女	51
7	6/21	西	女	79
8	9/20	南	男	86

急性脳炎

番号	届出月日	区	性別	年齢	病原体
1	5/13	中	女	1	不明
2	7/5	南	女	68	HSV1型
3	7/31	中	男	2	アデノウイルス41型
4	12/28	中	女	1	インフルエンザ

クロイツェルト・ヤコブ病

番号	届出月日	区	性別	年齢	病型
1	6/12	中	男	87	孤発性疑い

劇症型溶血性レンサ球菌感染症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	8/23	南	男	42
2	8/25	南	女	71
3	10/26	中	女	47
4	11/27	南	男	66

次頁へ続く

後天性免疫不全症候群

番号	届出月日	区	性別	年齢	病名
1	1/18	中	男	62	無症候性キャリア
2	4/28	南	男	34	AIDS
3	9/5	南	女	35	AIDS
4	9/8	中	男	55	AIDS
5	10/2	南	女	28	AIDS
6	10/12	南	男	28	無症候性キャリア
7	11/6	中	女	8	その他
8	11/15	中	男	24	無症候性キャリア
9	11/17	中	男	19	無症候性キャリア
10	12/25	中	男	47	AIDS
11	12/27	南	男	36	無症候性キャリア

侵襲性肺炎球菌感染症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	3/24	南	男	60
2	4/21	中	女	71
3	5/12	中	男	1
4	9/11	佐伯	男	1
5	11/1	中	女	74
6	12/6	南	女	86
7	12/8	佐伯	男	70

播種性クリプトコックス

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	5/30	南	男	50

次頁へ続く

梅毒

番号	届出月日	区	性別	年齢	病名
1	1/12	南	男	39	早期顕性(期)
2	1/20	中	女	22	無症候
3	1/31	中	女	18	早期顕性(期)
4	2/1	佐伯	男	36	早期顕性(期)
5	2/14	中	男	47	早期顕性(期)
6	2/15	南	男	43	早期顕性(期)
7	2/20	中	男	34	早期顕性(期)
8	2/27	中	男	26	早期顕性(期)
9	3/15	中	女	22	早期顕性(期)
10	3/17	安佐南	女	42	早期顕性(期)
11	3/30	安佐北	女	26	早期顕性(期)
12	4/4	東	男	35	早期顕性(期)
13	4/19	安佐南	男	41	早期顕性(期)
14	4/25	佐伯	男	30	無症候
15	4/26	中	女	18	早期顕性(期)
16	4/28	東	女	69	無症候
17	5/8	佐伯	男	26	早期顕性(期)
18	5/11	中	男	27	早期顕性(期)
19	5/15	南	男	48	早期顕性(期)
20	5/25	中	女	39	早期顕性(期)
21	5/25	中	男	34	無症候
22	6/6	中	女	27	早期顕性(期)
23	6/6	中	女	40	早期顕性(期)
24	6/9	西	女	43	早期顕性(期)
25	6/12	中	女	27	無症候
26	6/22	南	男	41	早期顕性(期)
27	7/4	南	男	44	早期顕性(期)
28	7/6	南	男	38	無症候
29	7/10	佐伯	男	42	早期顕性(期)
30	7/12	中	女	25	早期顕性(期)
31	7/12	中	男	53	早期顕性(期)
32	7/13	中	男	32	早期顕性(期)
33	7/18	中	男	50	早期顕性(期)
34	7/20	南	男	48	早期顕性(期)
35	7/24	南	男	37	早期顕性(期)
36	8/4	中	女	22	早期顕性(期)
37	8/4	東	女	22	無症候
38	8/7	中	女	33	無症候
39	8/9	佐伯	男	46	早期顕性(期)
40	8/21	中	女	24	無症候
41	8/21	南	女	39	早期顕性(期)
42	8/21	南	男	42	早期顕性(期)
43	8/23	中	男	43	早期顕性(期)
44	8/24	西	女	22	早期顕性(期)
45	8/31	中	男	33	早期顕性(期)
46	9/1	南	女	41	早期顕性(期)
47	9/13	南	男	30	早期顕性(期)
48	9/14	中	女	32	無症候
49	9/22	西	女	50	早期顕性(期)
50	10/4	中	女	45	早期顕性(期)
51	10/4	中	女	42	無症候
52	10/5	中	女	36	無症候
53	10/30	中	女	22	早期顕性(期)
54	12/4	佐伯	男	47	無症候
55	12/4	南	男	44	早期顕性(期)
56	12/4	中	男	39	早期顕性(期)
57	12/12	中	男	42	早期顕性(期)
58	12/15	中	女	52	無症候
59	12/18	南	男	49	早期顕性(期)
60	12/18	安佐北	男	72	早期顕性(期)
61	12/21	東	男	27	早期顕性(期)
62	12/25	中	男	26	早期顕性(期)

表5 - 1 広島市週別報告状況(週報対象)

疾病名		1月					2月				3月				4月				5月					6月			
		1週	2週	3週	4週	5週	6週	7週	8週	9週	10週	11週	12週	13週	14週	15週	16週	17週	18週	19週	20週	21週	22週	23週	24週	25週	26週
インフルエンザ	報告数	257	515	1,122	1,343	1,261	1,222	896	537	407	306	184	172	127	91	59	60	32	24	14	3	4	1	1	2	-	-
	定点当たり	6.95	13.92	30.32	36.30	34.08	33.03	24.22	14.51	11.00	8.27	4.97	4.65	3.53	2.46	1.59	1.62	0.86	0.65	0.38	0.08	0.11	0.03	0.03	0.05	-	-
咽頭結膜熱	報告数	10	7	3	8	5	7	10	8	6	18	14	19	7	7	11	26	28	21	19	22	17	20	23	23	16	17
	定点当たり	0.42	0.29	0.13	0.33	0.21	0.29	0.42	0.33	0.25	0.75	0.58	0.79	0.30	0.29	0.46	1.08	1.17	0.88	0.79	0.92	0.71	0.83	0.96	0.96	0.67	0.71
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	34	41	47	54	63	74	61	65	52	83	57	62	51	46	54	90	87	57	77	77	98	96	92	90	102	68
	定点当たり	1.42	1.71	1.96	2.25	2.63	3.08	2.54	2.71	2.17	3.46	2.38	2.58	2.22	1.92	2.25	3.75	3.63	2.38	3.21	3.21	4.08	4.00	3.83	3.75	4.25	2.83
感染性胃腸炎	報告数	121	123	120	103	78	77	77	76	103	93	101	98	101	102	137	137	103	89	144	162	162	159	201	156	176	148
	定点当たり	5.04	5.13	5.00	4.29	3.25	3.21	3.21	3.17	4.29	3.88	4.21	4.08	4.39	4.25	5.71	5.71	4.29	3.71	6.00	6.75	6.75	6.63	8.38	6.50	7.33	6.17
水痘	報告数	18	24	15	16	10	10	9	12	13	9	8	11	8	5	5	7	14	10	13	2	16	7	13	19	6	5
	定点当たり	0.75	1.00	0.63	0.67	0.42	0.42	0.38	0.50	0.54	0.38	0.33	0.46	0.35	0.21	0.21	0.29	0.58	0.42	0.54	0.08	0.67	0.29	0.54	0.79	0.25	0.21
手足口病	報告数	17	10	10	6	10	6	13	17	8	9	7	13	13	20	64	72	79	84	68	89	108	124	124	106	95	87
	定点当たり	0.71	0.42	0.42	0.25	0.42	0.25	0.54	0.71	0.33	0.38	0.29	0.54	0.57	0.83	2.67	3.00	3.29	3.50	2.83	3.71	4.50	5.17	5.17	4.42	3.96	3.63
伝染性紅斑	報告数	7	4	1	3	2	1	4	4	3	7	3	-	1	1	1	1	3	1	1	2	4	-	3	4	2	2
	定点当たり	0.29	0.17	0.04	0.13	0.08	0.04	0.17	0.17	0.13	0.29	0.13	-	0.04	0.04	0.04	0.13	0.13	0.04	0.04	0.08	0.17	-	0.13	0.17	0.08	0.08
突発性発しん	報告数	5	6	7	8	6	11	3	12	9	10	8	6	4	12	11	14	11	1	11	6	13	10	9	6	12	8
	定点当たり	0.21	0.25	0.29	0.33	0.25	0.46	0.13	0.50	0.38	0.42	0.33	0.25	0.17	0.50	0.46	0.58	0.46	0.04	0.46	0.25	0.54	0.42	0.38	0.25	0.50	0.33
百日咳	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	0.04	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	報告数	2	-	-	1	2	-	1	-	1	-	1	3	-	5	2	9	8	2	1	5	9	12	7	8	9	11
	定点当たり	0.08	-	-	0.04	0.08	-	0.04	-	0.04	-	0.04	0.13	-	0.21	0.08	0.38	0.33	0.08	0.04	0.21	0.38	0.50	0.29	0.33	0.38	0.46
流行性耳下腺炎	報告数	9	3	1	6	1	3	7	7	3	5	1	4	2	1	2	2	7	3	5	10	2	3	4	1	4	3
	定点当たり	0.38	0.13	0.04	0.25	0.04	0.13	0.29	0.29	0.13	0.21	0.04	0.17	0.09	0.04	0.08	0.08	0.29	0.13	0.21	0.42	0.08	0.13	0.17	0.04	0.17	0.13
RSウイルス感染症	報告数	13	4	14	8	10	6	4	1	5	8	1	1	6	5	4	5	6	6	2	2	3	3	3	1	-	3
	定点当たり	0.54	0.17	0.58	0.33	0.42	0.25	0.17	0.04	0.21	0.33	0.04	0.04	0.26	0.21	0.17	0.21	0.25	0.25	0.08	0.08	0.13	0.13	0.13	0.04	-	0.13
急性出血性結膜炎	報告数	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	定点当たり	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.13	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	7	1	8	4	3	3	7	7	3	1	2	5	4	9	7	12	7	7	1	7	6	7	12	6	18	15
	定点当たり	0.88	0.13	1.00	0.50	0.38	0.38	0.88	0.88	0.38	0.13	0.25	0.63	0.50	1.13	0.88	1.50	0.88	0.88	0.13	0.88	0.75	0.88	1.50	0.75	2.25	1.88
細菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	2	3	1	-	-	1	1	2	1	2	-	-	1	-	2	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.29	0.43	0.14	-	-	0.14	0.14	0.29	0.14	0.29	-	-	0.14	-	0.29	-	-	-	0.14	0.14	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	2	1	1	4	2	1	2	-	-	-	1	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.43	-	0.29	0.29	0.14	0.14	0.57	0.29	0.14	0.29	-	-	-	0.14	-
計		503	741	1,349	1,560	1,451	1,421	1,094	748	614	551	388	397	325	306	361	436	386	310	359	390	444	442	493	422	441	367

表5-2 広島市週別報告状況(週報対象)

疾病名		7月					8月					9月					10月					11月					12月				
		27週	28週	29週	30週	31週	32週	33週	34週	35週	36週	37週	38週	39週	40週	41週	42週	43週	44週	45週	46週	47週	48週	49週	50週	51週	52週				
インフルエンザ	報告数	-	2	1	-	-	1	1	-	21	13	10	6	18	7	3	3	1	2	7	40	85	79	152	282	721	632				
	定点当たり	-	0.05	0.03	-	-	0.03	0.03	-	0.57	0.35	0.27	0.16	0.49	0.19	0.08	0.08	0.03	0.05	0.19	1.08	2.30	2.14	4.11	7.62	19.49	17.08				
咽頭結膜熱	報告数	17	13	14	9	12	5	6	7	8	14	4	4	9	6	5	8	12	15	9	14	13	17	12	11	6	10				
	定点当たり	0.71	0.54	0.58	0.38	0.50	0.21	0.25	0.29	0.33	0.58	0.17	0.17	0.38	0.25	0.21	0.33	0.50	0.63	0.38	0.58	0.54	0.71	0.50	0.46	0.25	0.42				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	48	50	63	40	49	21	34	33	38	48	35	32	44	53	40	58	59	45	62	66	78	91	67	67	92	44				
	定点当たり	2.00	2.08	2.63	1.67	2.04	0.88	1.42	1.38	1.58	2.00	1.46	1.33	1.83	2.21	1.67	2.42	2.46	1.88	2.58	2.75	3.25	3.79	2.79	2.79	3.83	1.83				
感染性胃腸炎	報告数	185	153	110	71	92	59	79	98	97	86	87	76	90	88	69	107	99	85	82	106	147	158	206	270	243	245				
	定点当たり	7.71	6.38	4.58	2.96	3.83	2.46	3.29	4.08	4.04	3.58	3.63	3.17	3.75	3.67	2.88	4.46	4.13	3.54	3.42	4.42	6.13	6.58	8.58	11.25	10.13	10.21				
水痘	報告数	3	11	8	8	7	9	15	20	6	9	4	12	9	10	4	10	2	13	10	8	15	10	11	19	15	14				
	定点当たり	0.13	0.46	0.33	0.33	0.29	0.38	0.63	0.83	0.25	0.38	0.17	0.50	0.38	0.42	0.17	0.42	0.08	0.54	0.42	0.33	0.63	0.42	0.46	0.79	0.63	0.58				
手足口病	報告数	132	193	196	188	132	96	73	83	56	45	48	48	43	38	25	43	61	42	40	32	14	23	9	21	14	9				
	定点当たり	5.50	8.04	8.17	7.83	5.50	4.00	3.04	3.46	2.33	1.88	2.00	2.00	1.79	1.58	1.04	1.79	2.54	1.75	1.67	1.33	0.58	0.96	0.38	0.88	0.58	0.38				
伝染性紅斑	報告数	9	3	1	1	-	-	3	-	2	3	-	-	-	3	2	-	-	1	2	-	1	1	2	-	-	1				
	定点当たり	0.38	0.13	0.04	0.04	-	-	0.13	-	0.08	0.13	-	-	-	0.13	0.08	-	-	0.04	0.08	-	0.04	0.04	0.08	-	-	0.04				
突発性発しん	報告数	12	9	4	8	13	7	10	9	5	10	4	7	6	4	9	4	7	6	8	8	5	10	11	5	5	7				
	定点当たり	0.50	0.38	0.17	0.33	0.54	0.29	0.42	0.38	0.21	0.42	0.17	0.29	0.25	0.17	0.38	0.17	0.29	0.25	0.33	0.33	0.21	0.42	0.46	0.21	0.21	0.29				
百日咳	報告数	-	-	4	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	1	-	-				
	定点当たり	-	-	0.17	-	-	-	-	-	-	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.04	0.04	-	-	0.04	-	-				
ヘルパンギーナ	報告数	18	14	20	12	19	25	14	21	23	15	7	6	7	5	5	5	8	8	4	-	-	1	2	-	1	1				
	定点当たり	0.75	0.58	0.83	0.50	0.79	1.04	0.58	0.88	0.96	0.63	0.29	0.25	0.29	0.21	0.21	0.21	0.33	0.33	0.17	-	-	0.04	0.08	-	0.04	0.04				
流行性耳下腺炎	報告数	3	6	3	2	-	1	1	3	1	2	-	4	1	1	3	5	1	2	2	7	3	1	2	1	-	4				
	定点当たり	0.13	0.25	0.13	0.08	-	0.04	0.04	0.13	0.04	0.08	-	0.17	0.04	0.04	0.13	0.21	0.04	0.08	0.08	0.29	0.13	0.04	0.08	0.04	-	0.17				
RSウイルス感染症	報告数	6	6	9	34	64	46	34	55	99	92	77	58	63	41	35	27	22	16	16	15	5	17	13	19	4	11				
	定点当たり	0.25	0.25	0.38	1.42	2.67	1.92	1.42	2.29	4.13	3.83	3.21	2.42	2.63	1.71	1.46	1.13	0.92	0.67	0.67	0.63	0.21	0.71	0.54	0.79	0.17	0.46				
急性出血性結膜炎	報告数	1	-	1	1	-	1	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1				
	定点当たり	0.13	-	0.13	0.13	-	0.13	-	0.25	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.13				
流行性角結膜炎	報告数	12	12	8	9	7	9	7	6	3	3	8	8	4	3	6	4	3	3	7	2	5	5	6	6	9	5				
	定点当たり	1.50	1.50	1.00	1.13	0.88	1.13	0.88	0.75	0.38	0.38	1.00	1.00	0.50	0.38	0.75	0.50	0.38	0.38	0.88	0.25	0.63	0.63	0.75	0.75	1.13	0.63				
細菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-	1	2	-				
	定点当たり	-	-	-	-	-	0.14	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.29	0.14	-	-	-	0.14	0.29	-				
マイコプラズマ肺炎	報告数	-	1	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-				
	定点当たり	-	0.14	-	0.14	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	0.14	-	-	-				
クラミジア肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
計		446	473	442	384	395	281	277	338	361	342	284	261	294	259	206	274	275	238	251	300	373	413	494	703	1,112	984				

表6-1 広島市月別報告状況(週報対象)

疾病名		1月 5週	2月 4週	3月 4週	4月 4週	5月 5週	6月 4週	7月 5週	8月 4週	9月 4週	10月 5週	11月 4週	12月 4週	合計 52週
インフルエンザ	報告数	4,498	3,062	789	242	46	3	3	23	47	16	211	1,787	10,727
	定点当たり	121.57	82.76	21.42	6.53	1.25	0.08	0.08	0.63	1.27	0.43	5.71	48.30	290.03
咽頭結膜熱	報告数	33	31	58	72	99	79	65	26	31	46	53	39	632
	定点当たり	1.38	1.29	2.42	3.00	4.13	3.30	2.71	1.08	1.30	1.92	2.21	1.63	26.37
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	239	252	253	277	405	352	250	126	159	255	297	270	3,135
	定点当たり	9.97	10.50	10.64	11.55	16.88	14.66	10.42	5.26	6.62	10.64	12.37	11.24	130.75
感染性胃腸炎	報告数	545	333	393	479	716	681	611	333	339	448	493	964	6,335
	定点当たり	22.71	13.88	16.56	19.96	29.84	28.38	25.46	13.87	14.13	18.68	20.55	40.17	264.19
水痘	報告数	83	44	36	31	48	43	37	50	34	39	43	59	547
	定点当たり	3.47	1.84	1.52	1.29	2.00	1.79	1.54	2.09	1.43	1.63	1.80	2.46	22.86
手足口病	報告数	53	44	42	235	473	412	841	308	184	209	109	53	2,963
	定点当たり	2.22	1.83	1.78	9.79	19.71	17.18	35.04	12.83	7.67	8.70	4.54	2.22	123.51
伝染性紅斑	報告数	17	12	11	6	8	11	14	5	3	6	4	3	100
	定点当たり	0.71	0.51	0.46	0.25	0.33	0.46	0.59	0.21	0.13	0.25	0.16	0.12	4.18
突発性発しん	報告数	32	35	28	48	41	35	46	31	27	30	31	28	412
	定点当たり	1.33	1.47	1.17	2.00	1.71	1.46	1.92	1.30	1.13	1.26	1.29	1.17	17.21
百日咳	報告数	-	-	1	-	1	-	4	-	2	-	2	1	11
	定点当たり	-	-	0.04	-	0.04	-	0.17	-	0.08	-	0.08	0.04	0.45
ヘルパンギーナ	報告数	5	2	4	24	29	35	83	83	35	31	5	4	340
	定点当たり	0.20	0.08	0.17	1.00	1.21	1.46	3.45	3.46	1.46	1.29	0.21	0.16	14.15
流行性耳下腺炎	報告数	20	20	12	12	23	12	14	6	7	12	13	7	158
	定点当たり	0.84	0.84	0.51	0.49	0.97	0.51	0.59	0.25	0.29	0.50	0.54	0.29	6.62
RSウイルス感染症	報告数	49	16	16	20	16	7	119	234	290	141	53	47	1,008
	定点当たり	2.04	0.67	0.67	0.84	0.67	0.30	4.97	9.76	12.09	5.89	2.22	1.96	42.08
急性出血性結膜炎	報告数	1	-	-	-	-	1	3	4	-	-	-	1	10
	定点当たり	0.13	-	-	-	-	0.13	0.39	0.51	-	-	-	0.13	1.29
流行性角結膜炎	報告数	23	20	12	35	28	51	48	25	23	19	19	26	329
	定点当たり	2.89	2.52	1.51	4.39	3.52	6.38	6.01	3.14	2.88	2.39	2.39	3.26	41.28
細菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	1	-	-	1	-	-	2	-	-	3	3	10
	定点当たり	-	0.14	-	-	0.14	-	-	0.28	-	-	0.43	0.43	1.42
マイコプラズマ肺炎	報告数	6	5	3	2	2	-	2	1	-	-	1	1	23
	定点当たり	0.86	0.71	0.43	0.29	0.28	-	0.28	0.14	-	-	0.14	0.14	3.27
クラミジア肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイ ルス)	報告数	-	-	3	6	9	1	-	-	-	-	-	-	19
	定点当たり	-	-	0.43	0.86	1.29	0.14	-	-	-	-	-	-	2.72
計		5,604	3,877	1,661	1,489	1,945	1,723	2,140	1,257	1,181	1,252	1,337	3,293	26,759
内科小児科系疾患月報報告分		19	30	23	19	19	20	18	29	22	15	20	26	260
総計		5,623	3,907	1,684	1,508	1,964	1,743	2,158	1,286	1,203	1,267	1,357	3,319	27,019

表6 - 2 広島市月別報告状況(月報対象)

疾病名		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
性器クラミジア感染症	報告数	29	25	23	31	26	28	25	19	28	16	25	24	299
	定点当たり	3.22	2.78	2.56	3.44	2.89	3.11	2.78	2.11	3.11	1.78	2.78	2.67	33.23
性器ヘルペスウイルス感染症	報告数	13	7	9	14	12	11	7	6	8	13	13	5	118
	定点当たり	1.44	0.78	1.00	1.56	1.33	1.22	0.78	0.67	0.89	1.44	1.44	0.56	13.11
尖圭コンジローマ	報告数	7	10	4	5	2	5	9	7	8	4	5	2	68
	定点当たり	0.78	1.11	0.44	0.56	0.22	0.56	1.00	0.78	0.89	0.44	0.56	0.22	7.56
淋菌感染症	報告数	16	10	8	12	8	10	8	9	13	11	18	9	132
	定点当たり	1.78	1.11	0.89	1.33	0.89	1.11	0.89	1.00	1.44	1.22	2.00	1.00	14.66
メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	報告数	18	26	21	16	15	17	15	23	15	12	15	23	216
	定点当たり	2.57	3.71	3.00	2.29	2.14	2.43	2.14	3.29	2.14	1.71	2.14	3.29	30.85
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	報告数	-	4	2	3	4	3	3	6	7	3	5	3	43
	定点当たり	-	0.57	0.29	0.43	0.57	0.43	0.43	0.86	1.00	0.43	0.71	0.43	6.15
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	定点当たり	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14

表7-1 広島市年齢階級別報告状況(週報対象)

疾病名		0~5か月	6~11か月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上	男	女	合計		
インフルエンザ	報告数	33	124	460	489	583	760	680	735	651	628	596	1,729	598	448	628	698	382	250	152	103	5,352	5,375	10,727		
	割合(%)	0.3	1.2	4.3	4.6	5.4	7.1	6.3	6.9	6.1	5.9	5.6	16.1	5.6	4.2	5.9	6.5	3.6	2.3	1.4	1.0	49.9	50.1	100.0		
疾病名		0~5か月	6~11か月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20歳以上							男	女	合計		
咽頭結膜熱	報告数	3	42	209	91	87	79	49	29	12	8	3	8	1	11							340	292	632		
	割合(%)	0.5	6.6	33.1	14.4	13.8	12.5	7.8	4.6	1.9	1.3	0.5	1.3	0.2	1.7							53.8	46.2	100.0		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	-	12	93	144	324	481	456	368	353	243	166	363	36	96							1,669	1,466	3,135		
	割合(%)	-	0.4	3.0	4.6	10.3	15.3	14.5	11.7	11.3	7.8	5.3	11.6	1.1	3.1							53.2	46.8	100.0		
感染性胃腸炎	報告数	84	428	1,034	653	580	535	422	381	262	273	206	546	194	737							3,364	2,971	6,335		
	割合(%)	1.3	6.8	16.3	10.3	9.2	8.4	6.7	6.0	4.1	4.3	3.3	8.6	3.1	11.6							53.1	46.9	100.0		
水痘	報告数	8	16	43	29	48	79	104	80	42	34	24	38	2	-							298	249	547		
	割合(%)	1.5	2.9	7.9	5.3	8.8	14.4	19.0	14.6	7.7	6.2	4.4	6.9	0.4	-							54.5	45.5	100.0		
手足口病	報告数	21	297	1,054	592	377	267	178	64	32	30	10	20	1	20							1,580	1,383	2,963		
	割合(%)	0.7	10.0	35.6	20.0	12.7	9.0	6.0	2.2	1.1	1.0	0.3	0.7	0.0	0.7							53.3	46.7	100.0		
伝染性紅斑	報告数	-	3	5	9	9	17	16	12	10	9	4	6	-	-							51	49	100		
	割合(%)	-	3.0	5.0	9.0	9.0	17.0	16.0	12.0	10.0	9.0	4.0	6.0	-	-							51.0	49.0	100.0		
突発性発しん	報告数	6	147	216	33	5	3	1	-	1	-	-	-	-	-							216	196	412		
	割合(%)	1.5	35.7	52.4	8.0	1.2	0.7	0.2	-	0.2	-	-	-	-	-							52.4	47.6	100.0		
百日咳	報告数	-	-	1	-	-	-	1	-	-	2	-	-	1	6							3	8	11		
	割合(%)	-	-	9.1	-	-	-	9.1	-	-	18.2	-	-	9.1	54.5							27.3	72.7	100.0		
ヘルパンギーナ	報告数	2	40	116	67	47	17	15	8	2	4	2	6	-	14							169	171	340		
	割合(%)	0.6	11.8	34.1	19.7	13.8	5.0	4.4	2.4	0.6	1.2	0.6	1.8	-	4.1							49.7	50.3	100.0		
流行性耳下腺炎	報告数	-	1	6	15	8	23	17	23	17	15	9	18	3	3							91	67	158		
	割合(%)	-	0.6	3.8	9.5	5.1	14.6	10.8	14.6	10.8	9.5	5.7	11.4	1.9	1.9							57.6	42.4	100.0		
RSウイルス感染症	報告数	78	210	429	177	62	40	5	4	2	-	-	-	-	1							528	480	1,008		
	割合(%)	7.7	20.8	42.6	17.6	6.2	4.0	0.5	0.4	0.2	-	-	-	-	0.1							52.4	47.6	100.0		
疾病名		0~5か月	6~11か月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上				男	女	合計
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	2	-	2	1	1	2				7	3	10
	割合(%)	-	-	-	-	10.0	-	10.0	-	-	-	-	-	-	20.0	-	20.0	10.0	10.0	20.0				70.0	30.0	100.0
流行性角結膜炎	報告数	3	6	10	17	15	9	9	7	7	3	4	11	10	40	77	35	19	25	22				138	191	329
	割合(%)	0.9	1.8	3.0	5.2	4.6	2.7	2.7	2.1	2.1	0.9	1.2	3.3	3.0	12.2	23.4	10.6	5.8	7.6	6.7				41.9	58.1	100.0
疾病名		0歳	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上							男	女	合計
細菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							-	-	-
	割合(%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	1	-	5	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							7	3	10
	割合(%)	10.0	-	50.0	40.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							70.0	30.0	100.0
マイコプラズマ肺炎	報告数	1	5	9	7	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							11	12	23
	割合(%)	4.3	21.7	39.1	30.4	4.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							47.8	52.2	100.0
クラミジア肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							-	-	-
	割合(%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	2	13	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							10	9	19
	割合(%)	10.5	68.4	15.8	5.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							52.6	47.4	100.0

表7-2 広島市年齢階級別報告状況(月報対象)

疾病名			0歳	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上	男女別	合計	
性器クラミジア感染症	男	報告数	-	-	-	1	6	41	47	38	40	32	17	10	3	2	-	1	238	100.0	
		割合(%)	-	-	-	0.4	2.5	17.2	19.7	16.0	16.8	13.4	7.1	4.2	1.3	0.8	-	0.4	79.6		
	女	報告数	-	-	-	-	10	19	16	9	4	1	1	1	-	-	-	-	61		
		割合(%)	-	-	-	-	16.4	31.1	26.2	14.8	6.6	1.6	1.6	1.6	-	-	-	-	20.4		
性器ヘルペスウイルス感染症	男	報告数	-	-	-	-	1	6	7	7	13	16	4	7	3	1	-	-	65	100.0	
		割合(%)	-	-	-	-	1.5	9.2	10.8	10.8	20.0	24.6	6.2	10.8	4.6	1.5	-	-	55.1		
	女	報告数	-	-	-	-	4	9	8	8	8	7	4	-	3	1	-	1	53		
		割合(%)	-	-	-	-	7.5	17.0	15.1	15.1	15.1	13.2	7.5	-	5.7	1.9	-	1.9	44.9		
尖圭コンジローマ	男	報告数	-	-	-	-	-	7	18	7	4	5	5	4	3	3	1	2	59	100.0	
		割合(%)	-	-	-	-	-	11.9	30.5	11.9	6.8	8.5	8.5	6.8	5.1	5.1	1.7	3.4	86.8		
	女	報告数	-	-	-	-	-	1	1	3	2	-	-	2	-	-	-	-	9		
		割合(%)	-	-	-	-	-	11.1	11.1	33.3	22.2	-	-	22.2	-	-	-	-	13.2		
淋菌感染症	男	報告数	-	-	-	-	7	12	27	17	18	15	10	6	1	1	-	-	114	100.0	
		割合(%)	-	-	-	-	6.1	10.5	23.7	14.9	15.8	13.2	8.8	5.3	0.9	0.9	-	-	86.4		
	女	報告数	-	-	-	-	2	8	2	4	1	-	1	-	-	-	-	-	18		
		割合(%)	-	-	-	-	11.1	44.4	11.1	22.2	5.6	-	5.6	-	-	-	-	-	13.6		
疾病名			0歳	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上	男	女	合計
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	報告数	11	13	3	1	-	-	1	3	2	4	3	3	15	14	19	124	133	83	216	
	割合(%)	5.1	6.0	1.4	0.5	-	-	0.5	1.4	0.9	1.9	1.4	1.4	6.9	6.5	8.8	57.4	61.6	38.4	100.0	
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	報告数	9	23	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	8	17	26	43	
	割合(%)	20.9	53.5	2.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.7	-	-	18.6	39.5	60.5	100.0	
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	1
	割合(%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	100.0	100.0

表8-1 全国週別報告状況(週報対象)

疾病名		1月					2月					3月				4月				5月
		1週	2週	3週	4週	5週	6週	7週	8週	9週	10週	11週	12週	13週	14週	15週	16週	17週	18週	
インフルエンザ	報告数	52,082	75,576	142,144	195,501	189,231	141,666	118,696	83,714	67,273	55,004	50,976	38,231	33,608	25,048	19,730	20,127	15,467	10,001	
	定点当たり	10.58	15.25	28.66	39.41	38.14	28.57	23.92	16.87	13.55	11.09	10.33	7.71	6.78	5.06	3.98	4.06	3.13	2.03	
咽頭結膜熱	報告数	978	906	950	976	1,148	967	1,136	1,156	1,257	1,249	1,224	1,060	984	970	1,004	1,327	1,508	1,368	
	定点当たり	0.31	0.29	0.30	0.31	0.36	0.31	0.36	0.37	0.40	0.39	0.39	0.33	0.31	0.31	0.32	0.42	0.48	0.43	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	3,316	4,585	6,282	6,852	7,335	6,852	7,918	7,773	7,685	8,247	8,188	6,597	6,269	6,059	6,969	8,370	8,482	6,338	
	定点当たり	1.06	1.45	1.99	2.17	2.32	2.17	2.50	2.46	2.43	2.61	2.60	2.08	1.98	1.92	2.20	2.65	2.69	2.01	
感染性胃腸炎	報告数	16,671	20,506	22,140	20,117	18,366	15,838	17,140	16,771	17,113	17,679	18,275	15,852	17,034	17,806	19,042	21,025	20,805	16,215	
	定点当たり	5.31	6.48	7.00	6.36	5.80	5.01	5.42	5.30	5.40	5.59	5.80	5.01	5.38	5.63	6.02	6.65	6.60	5.15	
水痘	報告数	1,781	1,366	1,101	1,087	901	879	1,046	1,032	1,035	1,117	1,178	1,138	1,122	1,101	1,018	964	1,148	934	
	定点当たり	0.57	0.43	0.35	0.34	0.28	0.28	0.33	0.33	0.33	0.35	0.37	0.36	0.35	0.35	0.32	0.30	0.36	0.30	
手足口病	報告数	515	447	681	542	508	432	459	397	333	403	358	336	396	399	814	1,238	1,366	1,388	
	定点当たり	0.16	0.14	0.22	0.17	0.16	0.14	0.15	0.13	0.11	0.13	0.11	0.11	0.13	0.13	0.26	0.39	0.43	0.44	
伝染性紅斑	報告数	280	297	353	292	265	188	246	224	237	257	229	187	225	244	236	249	214	194	
	定点当たり	0.09	0.09	0.11	0.09	0.08	0.06	0.08	0.07	0.07	0.08	0.07	0.06	0.07	0.08	0.07	0.08	0.07	0.06	
突発性発しん	報告数	820	1,208	1,299	1,153	1,158	1,039	1,232	1,243	1,186	1,253	1,368	1,160	1,262	1,470	1,473	1,797	1,646	1,285	
	定点当たり	0.26	0.38	0.41	0.36	0.37	0.33	0.39	0.39	0.37	0.40	0.43	0.37	0.40	0.47	0.47	0.57	0.52	0.41	
百日咳	報告数	18	21	31	25	29	17	16	23	16	35	27	13	21	22	27	39	25	14	
	定点当たり	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	-	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	-	
ヘルパンギーナ	報告数	80	103	87	99	67	52	75	56	59	58	70	48	79	112	130	189	214	200	
	定点当たり	0.03	0.03	0.03	0.03	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.04	0.04	0.06	0.07	0.06	
流行性耳下腺炎	報告数	2,608	2,694	1,873	1,878	2,074	1,677	2,037	1,979	1,927	2,050	1,940	1,802	1,821	1,791	1,830	1,557	1,664	1,371	
	定点当たり	0.83	0.85	0.59	0.59	0.66	0.53	0.64	0.63	0.61	0.65	0.62	0.57	0.58	0.57	0.58	0.49	0.53	0.44	
RSウイルス感染症	報告数	1,399	1,176	1,215	1,121	1,047	788	827	674	695	737	690	577	648	619	817	948	880	592	
	定点当たり	0.45	0.37	0.38	0.35	0.33	0.25	0.26	0.21	0.22	0.23	0.22	0.18	0.20	0.20	0.26	0.30	0.28	0.19	
急性出血性結膜炎	報告数	5	11	9	2	2	6	9	6	3	13	8	6	2	12	10	11	10	7	
	定点当たり	0.01	0.02	0.01	-	-	0.01	0.01	0.01	-	0.02	0.01	0.01	-	0.02	0.01	0.02	0.01	0.01	
流行性角結膜炎	報告数	397	410	378	338	327	283	303	303	319	308	315	312	367	378	368	403	386	391	
	定点当たり	0.58	0.59	0.55	0.49	0.47	0.41	0.44	0.44	0.46	0.45	0.46	0.45	0.53	0.55	0.53	0.58	0.56	0.57	
細菌性髄膜炎	報告数	7	9	8	6	16	9	6	6	9	8	10	14	11	9	7	16	17	4	
	定点当たり	0.01	0.02	0.02	0.01	0.03	0.02	0.01	0.01	0.02	0.02	0.02	0.03	0.02	0.02	0.01	0.03	0.04	0.01	
無菌性髄膜炎	報告数	16	13	16	15	11	13	16	16	14	13	19	15	12	14	16	16	16	13	
	定点当たり	0.03	0.03	0.03	0.03	0.02	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.04	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	
マイコプラズマ肺炎	報告数	315	341	293	241	232	199	182	176	159	160	135	116	123	89	87	112	120	100	
	定点当たり	0.67	0.72	0.62	0.51	0.49	0.42	0.38	0.37	0.34	0.34	0.28	0.24	0.26	0.19	0.18	0.23	0.25	0.21	
クラミジア肺炎	報告数	3	10	7	10	9	7	5	4	3	5	5	2	2	5	8	6	6	2	
	定点当たり	0.01	0.02	0.01	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	-	-	0.01	0.02	0.01	0.01	-	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	23	27	34	46	38	49	83	119	151	186	278	280	293	367	374	401	398	299	
	定点当たり	0.05	0.06	0.07	0.10	0.08	0.10	0.17	0.25	0.32	0.39	0.59	0.59	0.61	0.77	0.79	0.84	0.84	0.63	
計		81,314	109,706	178,901	230,301	222,764	170,961	151,432	115,672	99,474	88,782	85,293	67,746	64,279	56,515	53,960	58,795	54,372	40,716	

表8-2 全国週別報告状況(週報対象)

疾病名		19週				6月				7月					8月			
		19週	20週	21週	22週	23週	24週	25週	26週	27週	28週	29週	30週	31週	32週	33週	34週	35週
インフルエンザ	報告数	6,786	5,184	3,344	2,100	1,539	1,265	1,151	1,012	902	994	941	918	993	795	671	604	826
	定点当たり	1.37	1.05	0.68	0.42	0.31	0.26	0.23	0.20	0.18	0.20	0.19	0.19	0.20	0.17	0.14	0.12	0.17
咽頭結膜熱	報告数	2,079	2,047	2,867	2,996	3,080	3,067	3,082	2,925	2,925	2,601	2,229	2,441	2,233	1,541	1,499	1,395	1,525
	定点当たり	0.66	0.65	0.91	0.95	0.97	0.97	0.98	0.93	0.93	0.83	0.71	0.77	0.71	0.52	0.49	0.45	0.48
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	9,321	10,034	10,334	10,540	10,890	11,323	10,895	9,559	8,467	7,453	5,522	5,433	4,741	3,151	2,835	3,551	3,831
	定点当たり	2.94	3.17	3.26	3.33	3.45	3.59	3.45	3.03	2.68	2.37	1.75	1.72	1.50	1.05	0.93	1.14	1.22
感染性胃腸炎	報告数	22,893	23,094	22,877	21,334	20,784	22,344	21,117	19,109	16,614	15,292	11,924	12,447	11,855	8,584	8,290	10,239	10,637
	定点当たり	7.23	7.30	7.23	6.74	6.58	7.08	6.69	6.05	5.26	4.87	3.77	3.94	3.76	2.87	2.71	3.28	3.37
水痘	報告数	1,779	1,118	1,626	1,464	1,311	1,313	1,320	1,430	1,249	1,108	924	904	844	663	695	649	630
	定点当たり	0.56	0.35	0.51	0.46	0.42	0.42	0.42	0.45	0.40	0.35	0.29	0.29	0.27	0.22	0.23	0.21	0.20
手足口病	報告数	1,643	2,711	3,077	4,246	5,026	6,520	7,613	11,159	18,151	25,968	28,229	31,009	29,972	21,303	16,943	18,339	17,580
	定点当たり	0.52	0.86	0.97	1.34	1.59	2.07	2.41	3.53	5.74	8.27	8.93	9.82	9.51	7.12	5.54	5.87	5.58
伝染性紅斑	報告数	249	240	330	305	257	306	325	351	373	345	253	237	241	127	151	220	222
	定点当たり	0.08	0.08	0.10	0.10	0.08	0.10	0.10	0.11	0.12	0.11	0.08	0.08	0.08	0.04	0.05	0.07	0.07
突発性発しん	報告数	1,849	1,805	1,846	1,790	1,726	1,693	1,737	1,788	1,808	1,743	1,542	1,639	1,529	1,105	1,129	1,411	1,451
	定点当たり	0.58	0.57	0.58	0.57	0.55	0.54	0.55	0.57	0.57	0.55	0.49	0.52	0.48	0.37	0.37	0.45	0.46
百日咳	報告数	35	41	28	27	36	51	44	47	38	47	35	46	45	40	33	35	25
	定点当たり	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
ヘルパンギーナ	報告数	307	598	739	1,115	1,356	1,762	2,097	2,948	4,754	7,050	7,036	8,288	7,675	5,073	3,632	4,814	4,442
	定点当たり	0.10	0.19	0.23	0.35	0.43	0.56	0.66	0.93	1.50	2.24	2.23	2.62	2.43	1.70	1.19	1.54	1.41
流行性耳下腺炎	報告数	1,853	1,905	1,471	1,779	1,592	1,549	1,785	1,683	1,654	1,628	1,384	1,619	1,486	1,134	1,177	1,214	1,148
	定点当たり	0.58	0.60	0.46	0.56	0.50	0.49	0.57	0.53	0.52	0.52	0.44	0.51	0.47	0.38	0.38	0.39	0.36
RSウイルス感染症	報告数	636	737	698	726	787	863	784	853	1,179	1,778	2,239	3,306	4,934	4,956	5,389	6,601	10,189
	定点当たり	0.20	0.23	0.22	0.23	0.25	0.27	0.25	0.27	0.37	0.57	0.71	1.05	1.56	1.66	1.76	2.11	3.23
急性出血性結膜炎	報告数	14	15	10	11	8	13	6	9	15	8	14	10	7	3	6	16	5
	定点当たり	0.02	0.02	0.01	0.02	0.01	0.02	0.01	0.01	0.02	0.01	0.02	0.01	0.01	-	0.01	0.02	0.01
流行性角結膜炎	報告数	630	570	605	594	605	581	530	550	572	606	566	661	687	488	584	744	693
	定点当たり	0.91	0.82	0.87	0.85	0.87	0.84	0.77	0.79	0.82	0.88	0.82	0.96	0.99	0.75	0.85	1.07	1.00
細菌性髄膜炎	報告数	16	14	7	10	6	4	11	7	9	9	9	8	15	10	14	8	20
	定点当たり	0.03	0.03	0.01	0.02	0.01	0.01	0.02	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02	0.03	0.02	0.03	0.02	0.04
無菌性髄膜炎	報告数	17	18	18	21	20	14	22	20	23	18	13	29	33	23	30	27	18
	定点当たり	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.03	0.05	0.04	0.05	0.04	0.03	0.06	0.07	0.05	0.06	0.06	0.04
マイコプラズマ肺炎	報告数	121	106	115	119	98	93	116	104	118	120	119	118	121	113	138	125	155
	定点当たり	0.25	0.22	0.24	0.25	0.21	0.20	0.24	0.22	0.25	0.25	0.25	0.25	0.25	0.24	0.29	0.26	0.32
クラミジア肺炎	報告数	2	3	3	6	5	6	9	6	4	1	4	2	5	4	6	6	5
	定点当たり	-	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	-	0.01	-	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	319	232	200	145	103	121	90	52	32	18	8	10	8	3	7	2	4
	定点当たり	0.67	0.49	0.42	0.30	0.22	0.25	0.19	0.11	0.07	0.04	0.02	0.02	0.02	0.01	0.01	-	0.01
計		50,549	50,472	50,195	49,328	49,229	52,888	52,734	53,612	58,887	66,787	62,991	69,125	67,424	49,116	43,229	50,000	53,406

表8-3 全国週別報告状況(週報対象)

疾病名		9月				10月					11月				12月			
		36週	37週	38週	39週	40週	41週	42週	43週	44週	45週	46週	47週	48週	49週	50週	51週	52週
インフルエンザ	報告数	899	1,081	894	1,021	1,047	862	1,201	1,772	2,407	2,588	3,799	7,280	12,785	20,127	36,664	63,774	85,976
	定点当たり	0.18	0.22	0.18	0.21	0.21	0.17	0.24	0.36	0.49	0.52	0.77	1.47	2.58	4.06	7.40	12.87	17.88
咽頭結膜熱	報告数	1,602	1,455	1,202	1,307	1,377	1,232	1,390	1,687	1,621	1,984	2,124	2,185	2,599	2,585	2,689	2,245	1,919
	定点当たり	0.51	0.46	0.38	0.41	0.44	0.39	0.44	0.53	0.51	0.63	0.67	0.69	0.82	0.82	0.85	0.71	0.63
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	4,580	4,847	3,784	4,845	5,269	4,542	5,678	6,204	5,940	6,914	7,896	7,725	9,116	9,707	10,118	9,412	7,460
	定点当たり	1.45	1.54	1.20	1.53	1.67	1.44	1.80	1.97	1.88	2.19	2.50	2.44	2.88	3.07	3.20	2.97	2.44
感染性胃腸炎	報告数	10,475	10,355	8,191	9,743	9,933	9,022	10,614	11,455	10,937	13,475	15,436	17,344	21,980	24,683	27,353	26,566	22,316
	定点当たり	3.32	3.29	2.60	3.08	3.15	2.86	3.36	3.63	3.47	4.27	4.89	5.48	6.94	7.81	8.65	8.39	7.29
水痘	報告数	616	622	620	743	724	753	1,044	924	1,469	1,399	1,773	1,478	1,943	1,607	2,104	1,650	1,510
	定点当たり	0.20	0.20	0.20	0.24	0.23	0.24	0.33	0.29	0.47	0.44	0.56	0.47	0.61	0.51	0.67	0.52	0.49
手足口病	報告数	13,166	12,198	8,421	7,447	6,676	5,889	5,630	6,522	5,126	4,439	4,037	3,885	2,977	2,974	2,545	1,941	1,312
	定点当たり	4.17	3.88	2.67	2.36	2.12	1.86	1.78	2.07	1.62	1.41	1.28	1.23	0.94	0.94	0.81	0.61	0.43
伝染性紅斑	報告数	193	201	116	175	136	189	149	219	173	225	203	250	274	268	276	251	204
	定点当たり	0.06	0.06	0.04	0.06	0.04	0.06	0.05	0.07	0.05	0.07	0.06	0.08	0.09	0.08	0.09	0.08	0.07
突発性発しん	報告数	1,526	1,409	1,190	1,375	1,311	1,291	1,289	1,373	1,259	1,371	1,351	1,317	1,361	1,344	1,347	1,143	996
	定点当たり	0.48	0.45	0.38	0.44	0.42	0.41	0.41	0.44	0.40	0.43	0.43	0.42	0.43	0.43	0.43	0.36	0.33
百日咳	報告数	32	30	22	33	32	25	38	49	50	42	35	33	35	35	32	30	29
	定点当たり	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
ヘルパンギーナ	報告数	3,346	3,048	1,759	1,828	1,541	1,132	1,298	1,258	967	766	718	568	447	362	295	245	135
	定点当たり	1.06	0.97	0.56	0.58	0.49	0.36	0.41	0.40	0.31	0.24	0.23	0.18	0.14	0.11	0.09	0.08	0.04
流行性耳下腺炎	報告数	1,165	1,227	974	1,233	1,052	945	1,079	982	899	1,188	968	853	982	930	877	898	696
	定点当たり	0.37	0.39	0.31	0.39	0.33	0.30	0.34	0.31	0.28	0.38	0.31	0.27	0.31	0.29	0.28	0.28	0.23
RSウイルス感染症	報告数	10,123	10,500	7,868	7,206	6,155	4,603	3,988	4,083	3,033	2,788	2,384	2,240	2,309	2,452	2,266	2,316	2,132
	定点当たり	3.21	3.34	2.49	2.28	1.95	1.46	1.26	1.29	0.96	0.88	0.76	0.71	0.73	0.78	0.72	0.73	0.70
急性出血性結膜炎	報告数	14	5	4	3	5	4	6	6	8	6	11	3	10	6	12	11	9
	定点当たり	0.02	0.01	0.01	-	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	-	0.01	0.01	0.02	0.02	0.01
流行性角結膜炎	報告数	684	691	591	732	587	553	570	517	484	589	577	493	588	593	594	580	505
	定点当たり	0.98	1.00	0.85	1.05	0.85	0.79	0.82	0.74	0.70	0.85	0.83	0.71	0.84	0.85	0.85	0.83	0.75
細菌性髄膜炎	報告数	9	9	15	11	10	8	14	7	9	19	8	13	10	10	6	4	9
	定点当たり	0.02	0.02	0.03	0.02	0.02	0.02	0.03	0.01	0.02	0.04	0.02	0.03	0.02	0.02	0.01	0.01	0.02
無菌性髄膜炎	報告数	37	26	17	24	16	13	17	17	11	24	22	14	9	9	14	19	11
	定点当たり	0.08	0.05	0.04	0.05	0.03	0.03	0.04	0.04	0.02	0.05	0.05	0.03	0.02	0.02	0.03	0.04	0.02
マイコプラズマ肺炎	報告数	129	151	144	170	153	166	177	153	185	247	256	164	187	178	175	173	165
	定点当たり	0.27	0.32	0.30	0.36	0.32	0.35	0.37	0.32	0.39	0.52	0.54	0.34	0.39	0.37	0.37	0.36	0.35
クラミジア肺炎	報告数	7	5	8	2	7	2	6	7	5	4	5	3	7	3	4	7	5
	定点当たり	0.01	0.01	0.02	-	0.01	-	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	8	5	2	3	3	1	4	5	4	5	4	10	5	12	16	10	25
	定点当たり	0.02	0.01	-	0.01	0.01	-	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01	0.03	0.03	0.02	0.05
計		48,611	47,865	35,822	37,901	36,034	31,232	34,192	37,240	34,587	38,073	41,607	45,858	57,624	67,885	87,387	111,275	125,414

表9 - 1 全国月別報告状況(週報対象)

疾病名		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
		5週	4週	4週	4週	5週	4週	5週	4週	4週	5週	4週	4週	5週
インフルエンザ	報告数	654,534	411,349	177,819	80,372	27,415	4,967	4,748	2,896	3,895	7,289	26,452	206,541	1,608,277
	定点当たり	132.04	82.91	35.91	16.23	5.55	1.00	0.96	0.60	0.79	1.47	5.34	42.21	325.01
咽頭結膜熱	報告数	4,958	4,516	4,517	4,809	11,357	12,154	12,429	5,960	5,566	7,307	8,892	9,438	91,903
	定点当たり	1.57	1.44	1.42	1.53	3.60	3.85	3.95	1.94	1.76	2.31	2.81	3.01	29.19
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	28,370	30,228	29,301	29,880	46,567	42,667	31,616	13,368	18,056	27,633	31,651	36,697	366,034
	定点当たり	8.99	9.56	9.27	9.46	14.71	13.52	10.02	4.34	5.72	8.76	10.01	11.68	116.04
感染性胃腸炎	報告数	97,800	66,862	68,840	78,678	106,413	83,354	68,132	37,750	38,764	51,961	68,235	100,918	867,707
	定点当たり	30.95	21.13	21.78	24.90	33.65	26.40	21.60	12.23	12.29	16.47	21.58	32.14	275.12
水痘	報告数	6,236	3,992	4,555	4,231	6,921	5,374	5,029	2,637	2,601	4,914	6,593	6,871	59,954
	定点当たり	1.97	1.27	1.43	1.33	2.18	1.71	1.60	0.86	0.84	1.56	2.08	2.19	19.02
手足口病	報告数	2,693	1,621	1,493	3,817	13,065	30,318	133,329	74,165	41,232	29,843	15,338	8,772	355,686
	定点当たり	0.85	0.53	0.48	1.21	4.13	9.60	42.27	24.11	13.08	9.45	4.86	2.79	113.36
伝染性紅斑	報告数	1,487	895	898	943	1,318	1,239	1,449	720	685	866	952	999	12,451
	定点当たり	0.46	0.28	0.28	0.30	0.42	0.39	0.47	0.23	0.22	0.27	0.30	0.32	3.94
突発性発しん	報告数	5,638	4,700	5,043	6,386	8,575	6,944	8,261	5,096	5,500	6,523	5,400	4,830	72,896
	定点当たり	1.78	1.48	1.60	2.03	2.71	2.21	2.61	1.65	1.75	2.08	1.71	1.55	23.16
百日咳	報告数	124	72	96	113	145	178	211	133	117	194	145	126	1,654
	定点当たり	0.05	0.04	0.03	0.04	0.04	0.05	0.05	0.04	0.04	0.07	0.04	0.04	0.53
ヘルパンギーナ	報告数	436	242	255	645	2,959	8,163	34,803	17,961	9,981	6,196	2,499	1,037	85,177
	定点当たり	0.14	0.08	0.08	0.21	0.93	2.58	11.02	5.84	3.17	1.97	0.79	0.32	27.13
流行性耳下腺炎	報告数	11,127	7,620	7,613	6,842	8,379	6,609	7,771	4,673	4,599	4,957	3,991	3,401	77,582
	定点当たり	3.52	2.41	2.42	2.17	2.64	2.09	2.46	1.51	1.46	1.56	1.27	1.08	24.59
RSウイルス感染症	報告数	5,958	2,984	2,652	3,264	3,389	3,287	13,436	27,135	35,697	21,862	9,721	9,166	138,551
	定点当たり	1.88	0.94	0.83	1.04	1.07	1.04	4.26	8.76	11.32	6.92	3.08	2.93	44.07
急性出血性結膜炎	報告数	29	24	29	43	57	36	54	30	26	29	30	38	425
	定点当たり	0.04	0.03	0.04	0.06	0.08	0.05	0.07	0.04	0.04	0.05	0.04	0.06	0.60
流行性角結膜炎	報告数	1,850	1,208	1,302	1,535	2,790	2,266	3,092	2,509	2,698	2,711	2,247	2,272	26,480
	定点当たり	2.68	1.75	1.89	2.22	4.02	3.27	4.47	3.67	3.88	3.90	3.23	3.28	38.26
細菌性髄膜炎	報告数	46	30	43	49	51	28	50	52	44	48	50	29	520
	定点当たり	0.09	0.06	0.09	0.10	0.10	0.05	0.11	0.11	0.09	0.10	0.11	0.06	1.07
無菌性髄膜炎	報告数	71	59	59	62	87	76	116	98	104	74	69	53	928
	定点当たり	0.14	0.12	0.13	0.12	0.19	0.16	0.25	0.21	0.22	0.16	0.15	0.11	1.96
マイコプラズマ肺炎	報告数	1,422	716	534	408	561	411	596	531	594	834	854	691	8,152
	定点当たり	3.01	1.51	1.12	0.85	1.17	0.87	1.25	1.11	1.25	1.75	1.79	1.45	17.13
クラミジア肺炎	報告数	39	19	14	25	16	26	16	21	22	27	19	19	263
	定点当たり	0.08	0.04	0.02	0.05	0.03	0.05	0.03	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.50
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	168	402	1,037	1,540	1,195	366	76	16	18	17	24	63	4,922
	定点当たり	0.36	0.84	2.18	3.24	2.51	0.77	0.17	0.03	0.04	0.04	0.05	0.13	10.36
計		822,986	537,539	306,100	223,642	241,260	208,463	325,214	195,751	170,199	173,285	183,162	391,961	3,779,562
内科小児科系疾患月報報告分		1,553	1,445	1,470	1,471	1,561	1,556	1,504	1,501	1,527	1,544	1,511	1,520	18,163
総計		824,539	538,984	307,570	225,113	242,821	210,019	326,718	197,252	171,726	174,829	184,673	393,481	3,797,725

表9 - 2 全国月別報告状況(月報対象)

疾病名		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
性器クラミジア感染症	報告数	1,854	1,862	1,938	1,858	2,187	2,180	2,153	2,135	2,248	2,252	1,975	1,999	24,641
	定点当たり	1.88	1.89	1.97	1.90	2.22	2.21	2.19	2.16	2.27	2.28	2.01	2.03	25.01
性器ヘルペスウイルス感染症	報告数	773	728	784	731	845	850	772	770	722	803	722	729	9,229
	定点当たり	0.78	0.74	0.80	0.75	0.86	0.86	0.78	0.78	0.73	0.81	0.73	0.74	9.36
尖圭コンジローマ	報告数	436	383	471	426	493	481	481	475	467	441	453	395	5,402
	定点当たり	0.44	0.39	0.48	0.43	0.50	0.49	0.49	0.48	0.47	0.45	0.46	0.40	5.48
淋菌感染症	報告数	674	634	629	589	632	650	704	784	738	699	676	623	8,032
	定点当たり	0.68	0.64	0.64	0.60	0.64	0.66	0.71	0.79	0.75	0.71	0.69	0.63	8.14
メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	報告数	1,381	1,272	1,306	1,297	1,357	1,385	1,354	1,324	1,356	1,386	1,347	1,347	16,112
	定点当たり	2.91	2.68	2.76	2.72	2.86	2.92	2.87	2.79	2.86	2.92	2.84	2.84	33.97
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	報告数	161	160	149	169	197	158	137	169	165	148	151	163	1,927
	定点当たり	0.34	0.34	0.32	0.36	0.41	0.33	0.29	0.36	0.35	0.31	0.32	0.34	4.07
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数	11	13	15	5	7	13	13	8	6	10	13	10	124
	定点当たり	0.02	0.03	0.03	0.01	0.01	0.03	0.03	0.02	0.01	0.02	0.03	0.02	0.26

第3章 感染症別患者発生状況

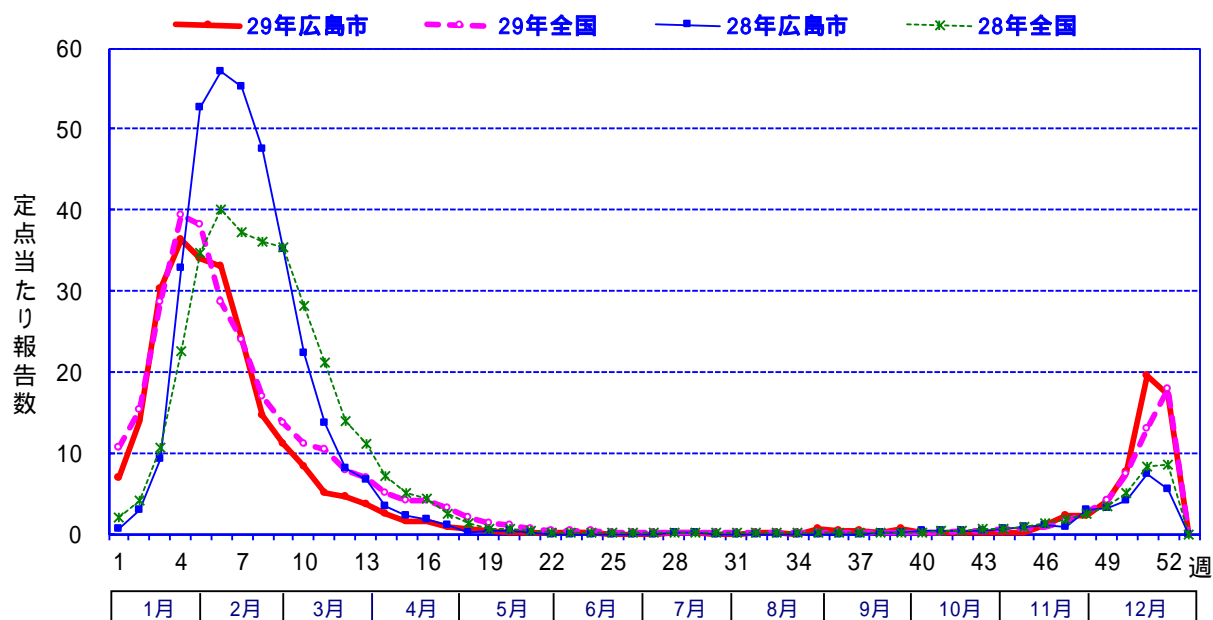
第1節 インフルエンザ定点

インフルエンザ（鳥インフルエンザを除く）

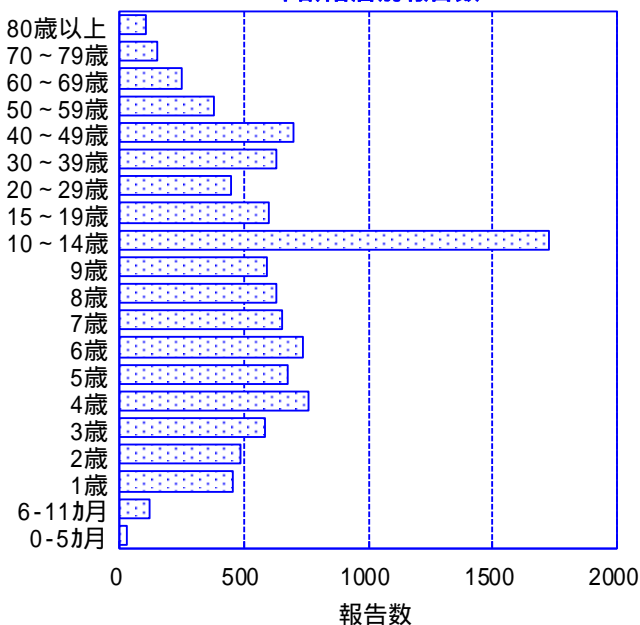
年間定点当たり累積報告数は290人で、前年と比べてやや減少した（前年比0.76）。28年/29年シーズンは、28年第46週に定点当たり1.14人と流行期に入り、29年第2週に定点当たり13.9人と注意報レベル（定点当たり10.0人）を超えた。さらに第3週に定点当たり30.3人と警報レベル（定点当たり30.0人）を超え、第4週には定点当たり36.3人の報告があり、流行のピークとなった。その後は減少し、第17週に定点当たり0.86人と定点当たり1人未満となり、終息状態となった。

年齢階層別報告数は、5～9歳、20歳以上、0～4歳の順に多く、10歳未満が53.5%を占めていた。

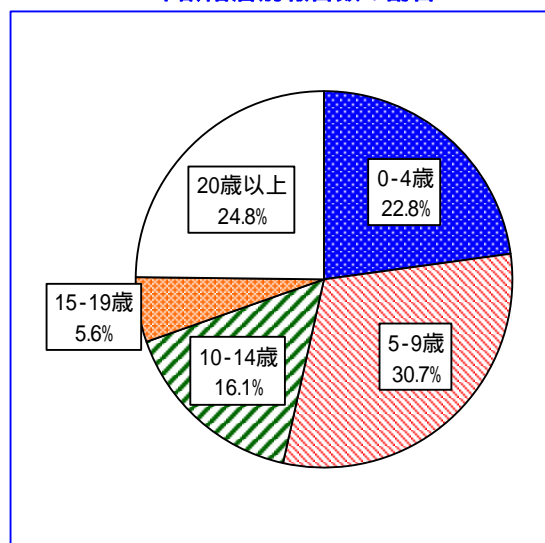
インフルエンザの週別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



年齢階層別報告数の割合

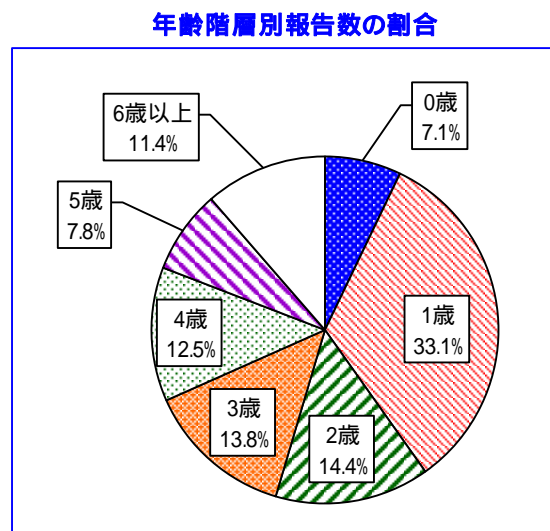
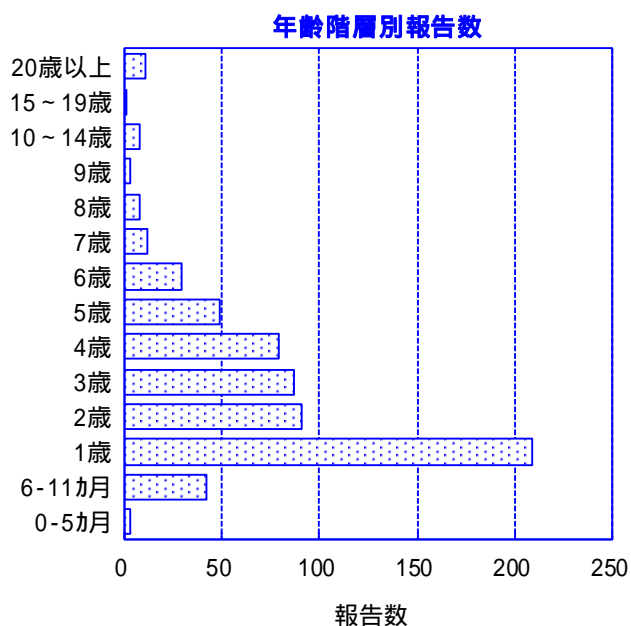
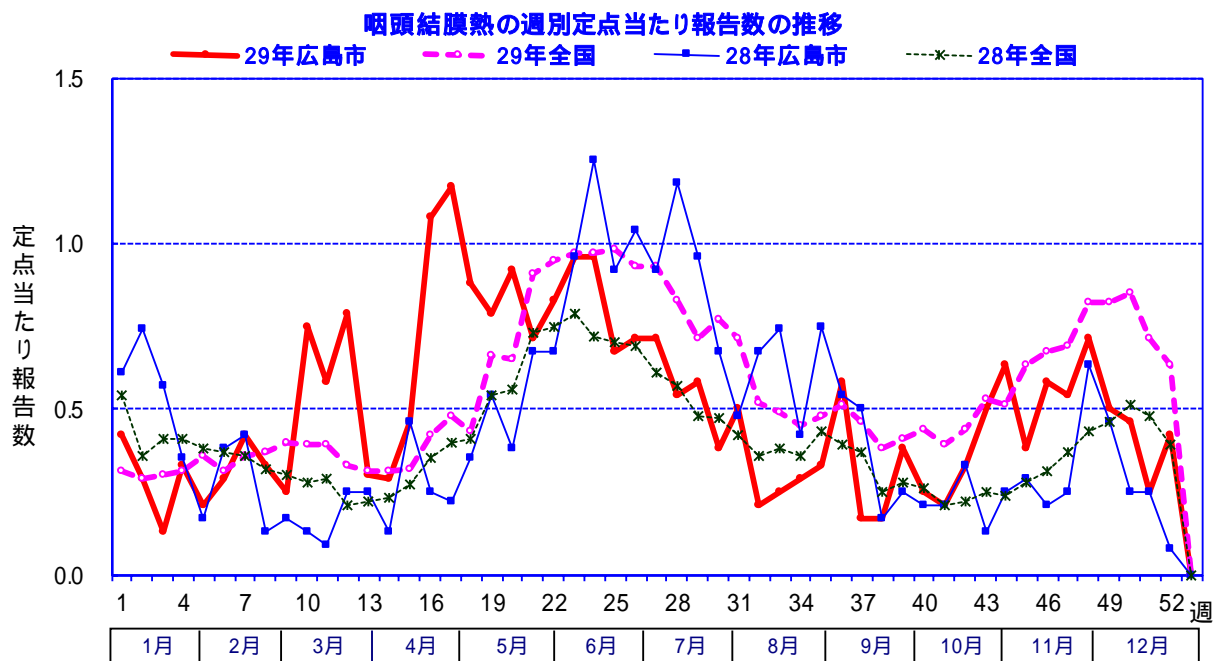


第2節 小児科定点

1 咽頭結膜熱

年間定点当たり累積報告数は26.4人で、前年と比べてやや増加した(前年比1.10)。年間累積報告数は、小児科定点患者総数の4.0%であった。

例年よりも早い3月頃から増加し、4~6月にかけて報告数が多い傾向にあった。年齢階層別報告数は1~4歳が73.8%を占め、1歳が最も多かった。

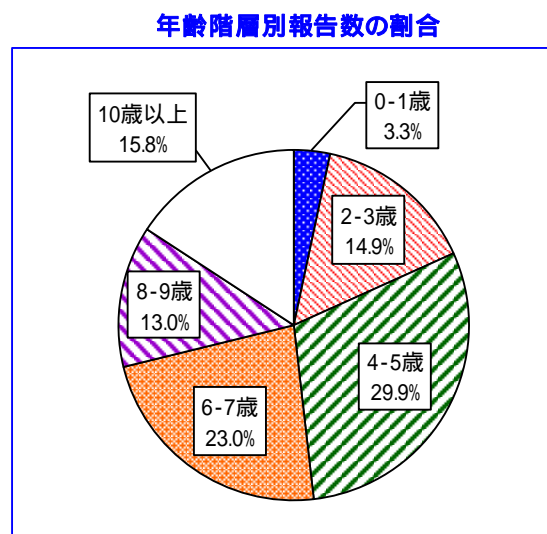
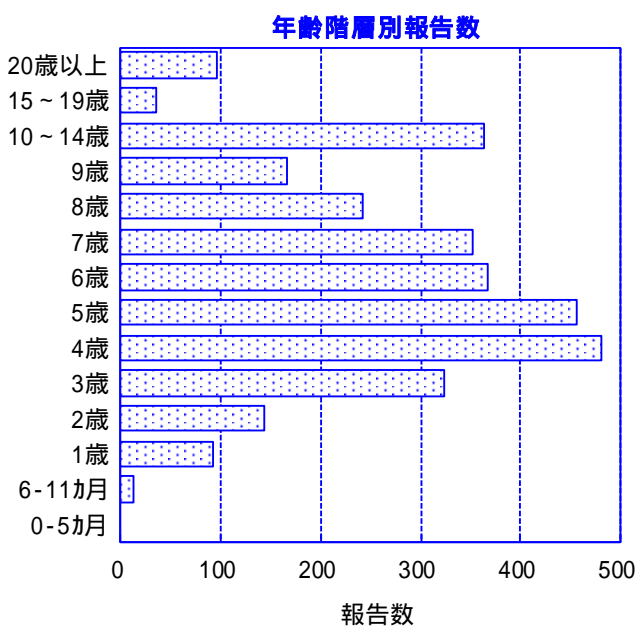
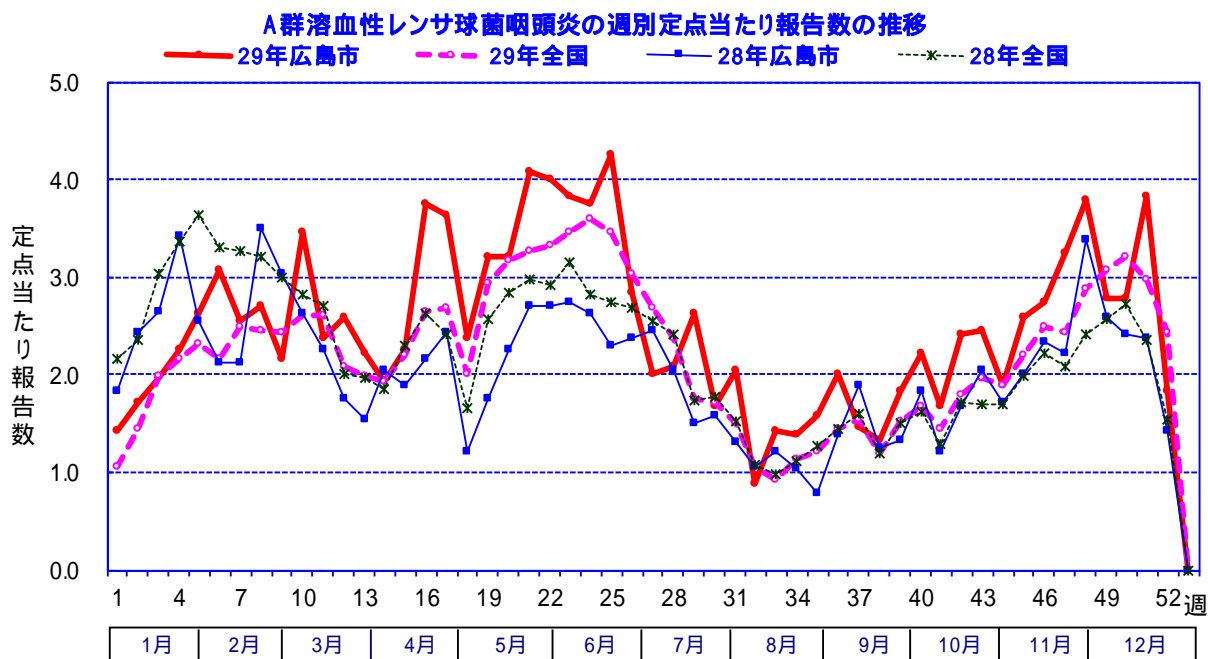


2 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

年間定点当たり累積報告数は131人で、前年と比べてやや増加した(前年比1.22)。年間累積報告数は小児科定点患者総数の20.0%を占め、小児科定点報告対象疾患の中では感染性胃腸炎に次いで多かった。

1月下旬から徐々に増加し、5~6月にかけてピークが見られた。その後は減少傾向にあったが、10月から再び増加傾向となった。例年同様、夏季に報告数が減少する傾向にあった。

年齢階層別報告数は4~7歳が52.9%を占め、4~5歳前後が多い傾向にあった。

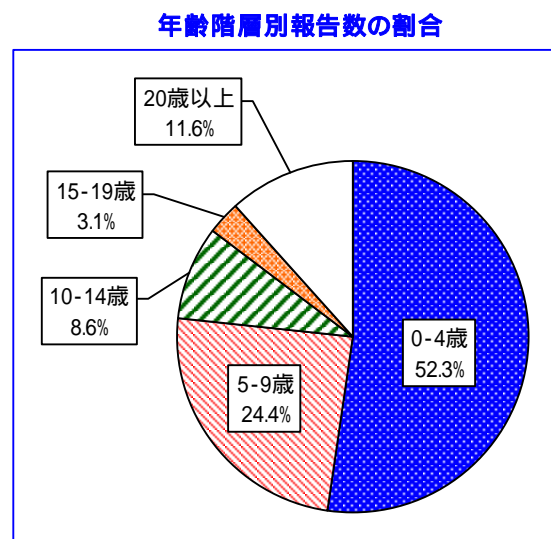
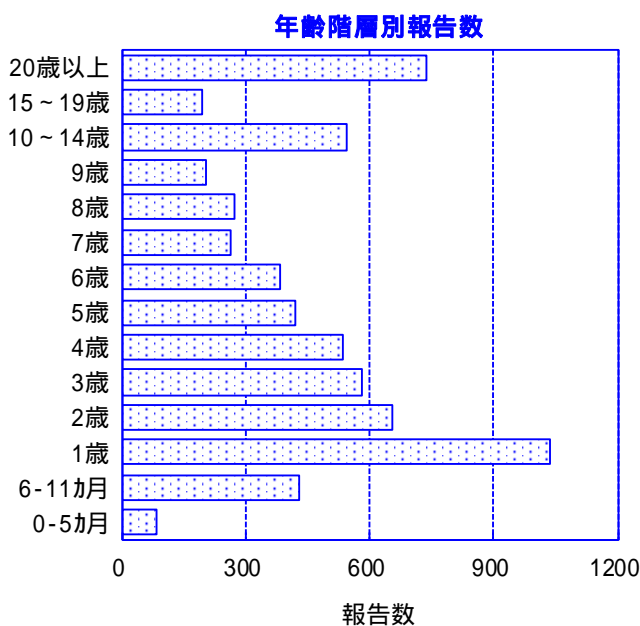
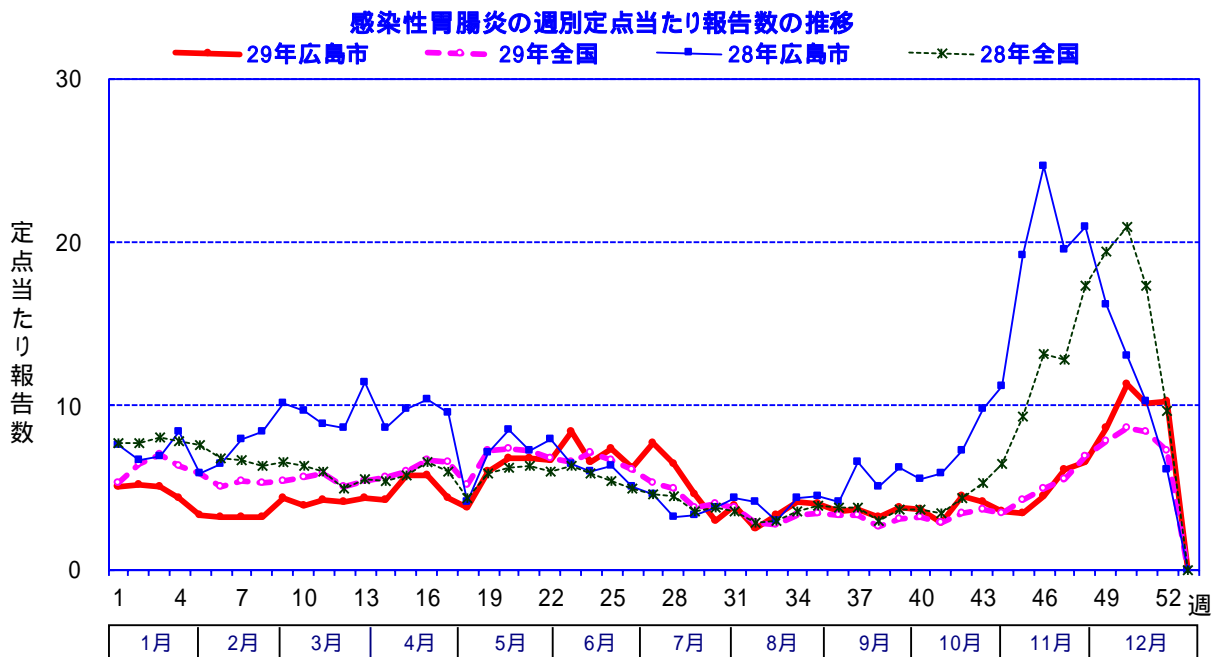


3 感染性胃腸炎

年間定点当たり累積報告数は264人で、前年と比べて減少した（前年比0.61）。年間累積報告数が小児科定点患者総数の40.5%を占め、小児科定点報告対象疾患の中で最も多かった。

例年と比べて報告数は少なく、年間を通して定点当たり5～10人程度で推移していた。

年齢階層別報告数は5歳未満が52.3%を占め、1歳が最も多かった。また小児科定点報告対象疾患ではあるが、約1割は20歳以上であった。

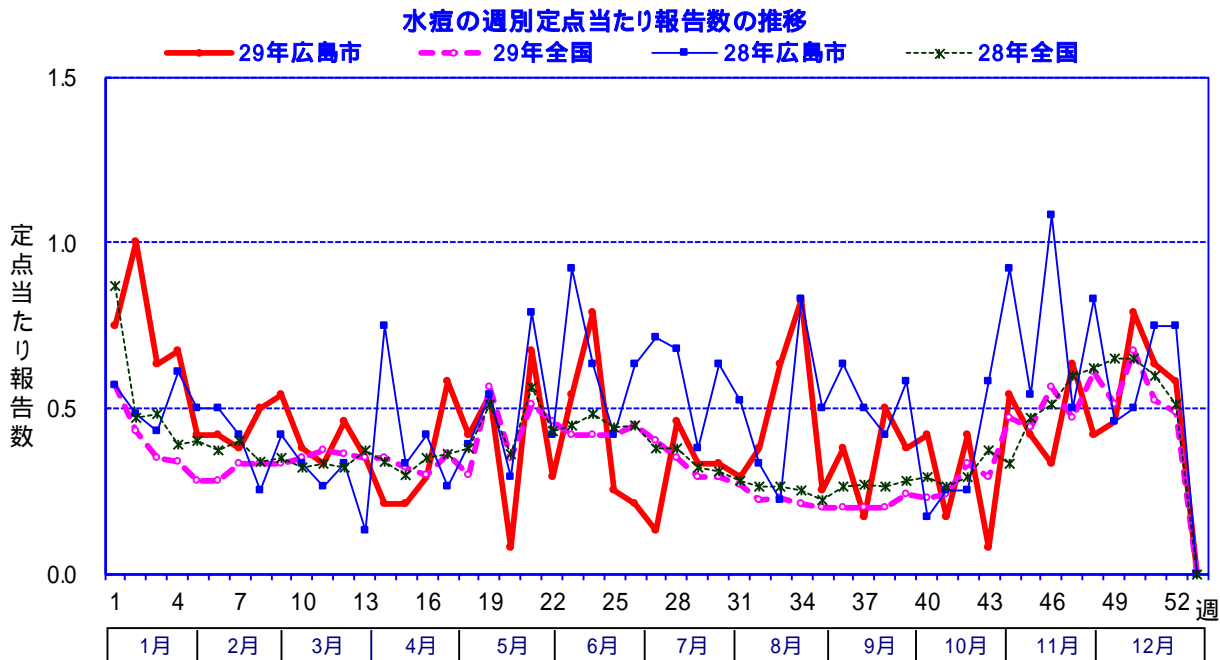


4 水痘

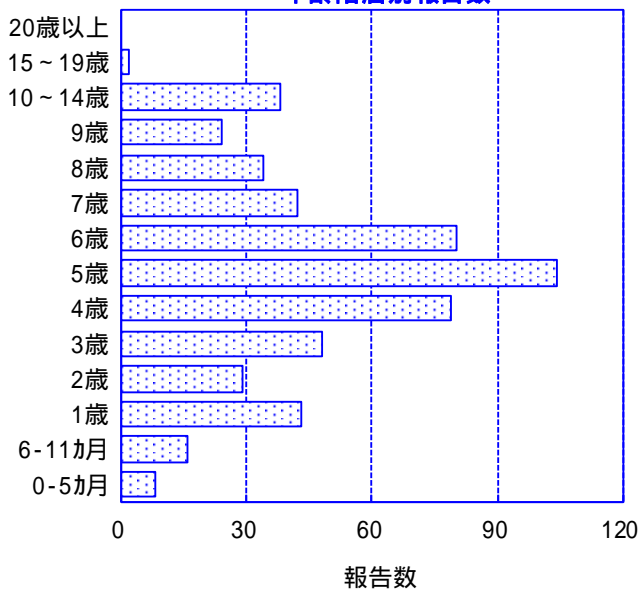
年間定点当たり累積報告数は22.9人で、前年と比べてやや減少した(前年比0.86)。

年間累積報告数は、小児科定点患者総数の3.5%であった。

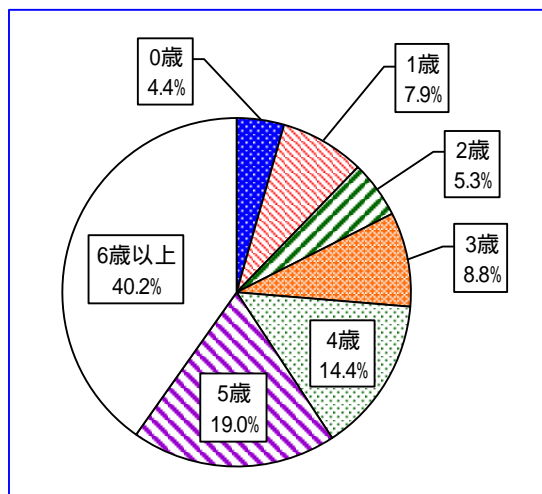
年齢階層別報告数は5歳前後が多く、4~5歳が33.4%を占めていた。



年齢階層別報告数



年齢階層別報告数の割合

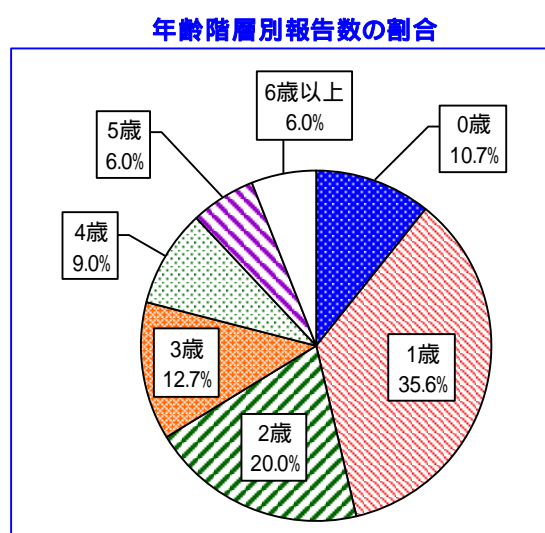
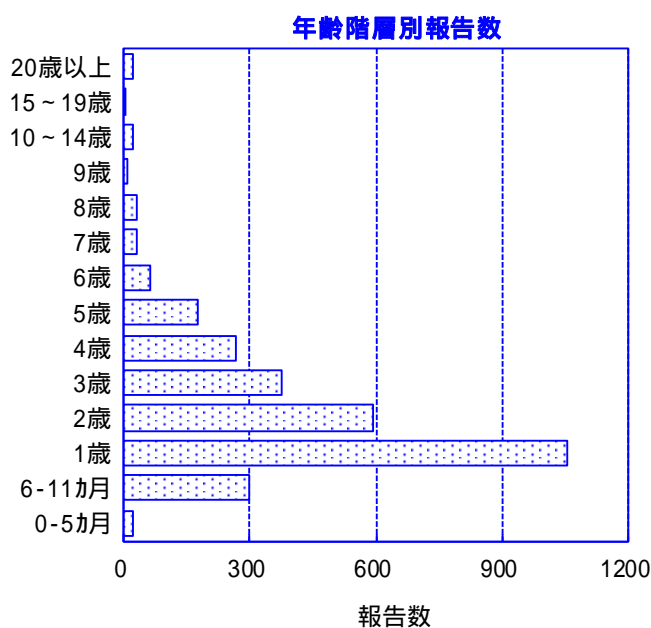
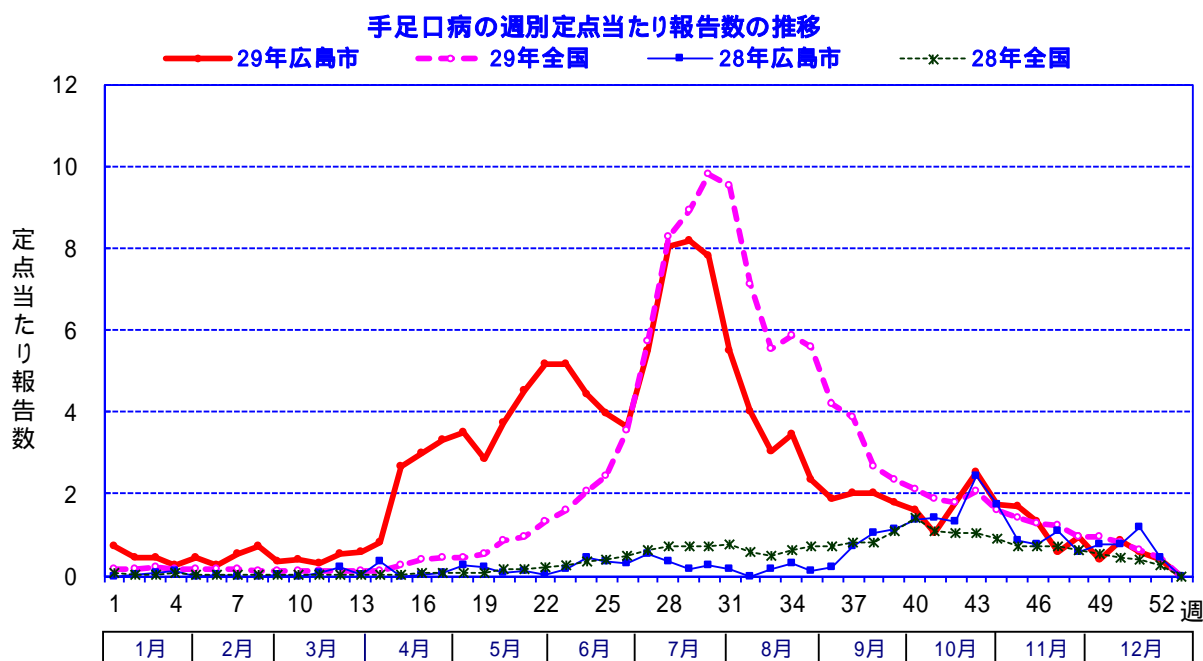


5 手足口病

年間定点当たり累積報告数は124人で、前年と比べて大きく増加し(前年比5.38)平成27年以来の流行となった。年間累積報告数は小児科定点患者総数の18.9%を占め、小児科定点報告対象疾患の中では3番目に多かった。

4月から増加し、第29週には定点当たり8.17人とピークとなった。その後は減少し、第47週には定点当たり1人未満となり、ほぼ終息した。

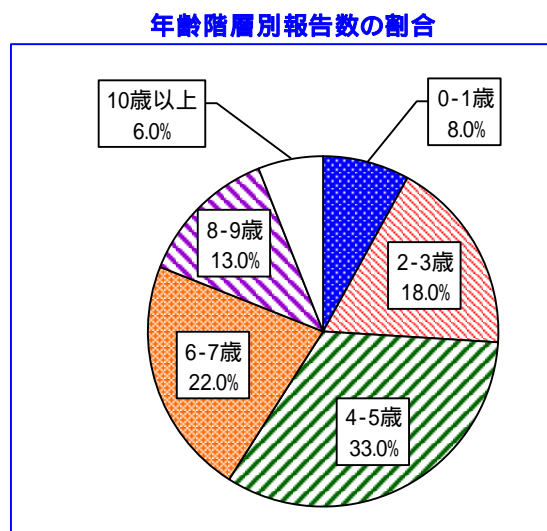
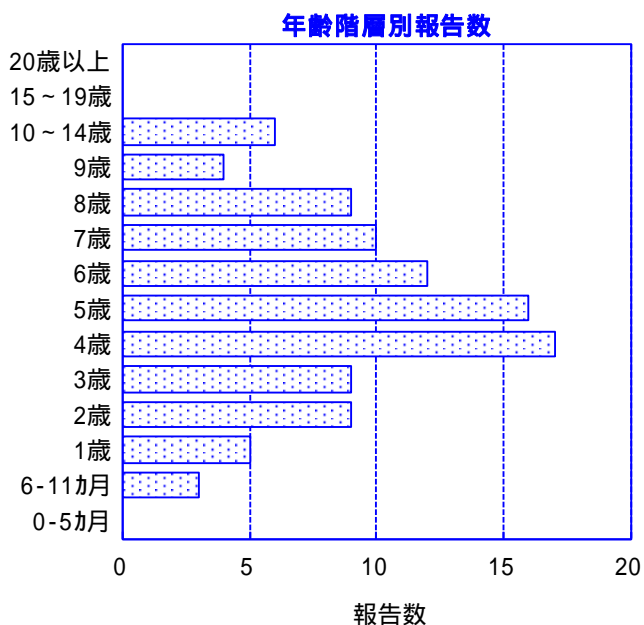
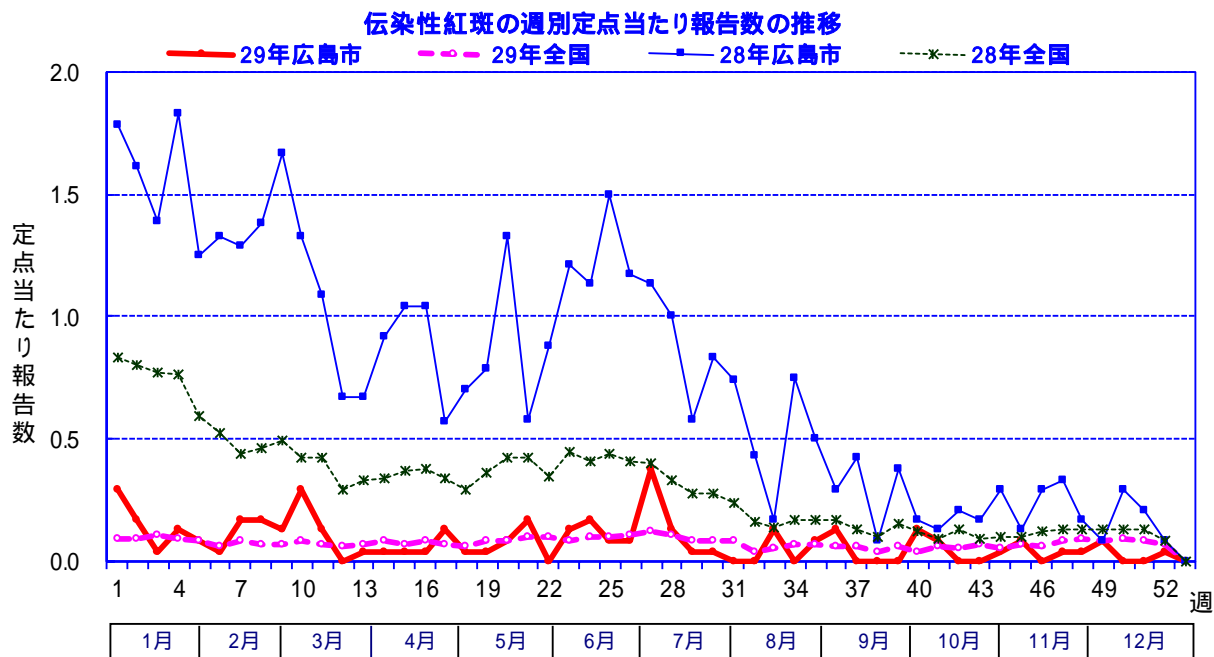
年齢別報告数は4歳未満が約8割を占め、0歳児を除くと低年齢ほど報告数が多い傾向にあった。



6 伝染性紅斑

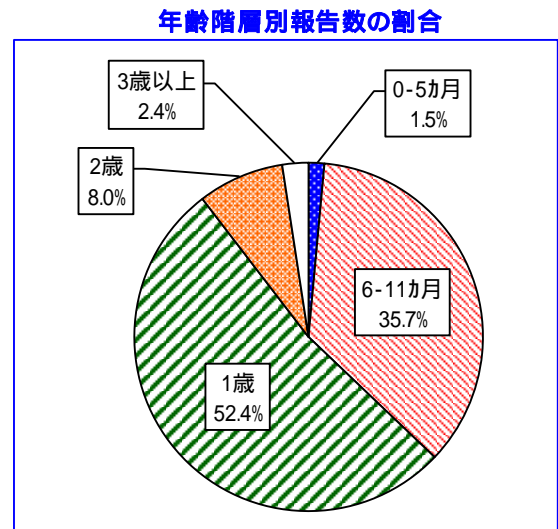
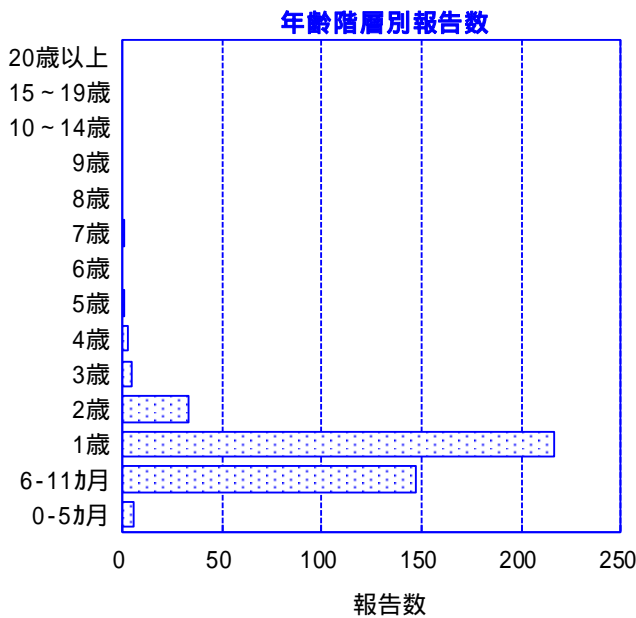
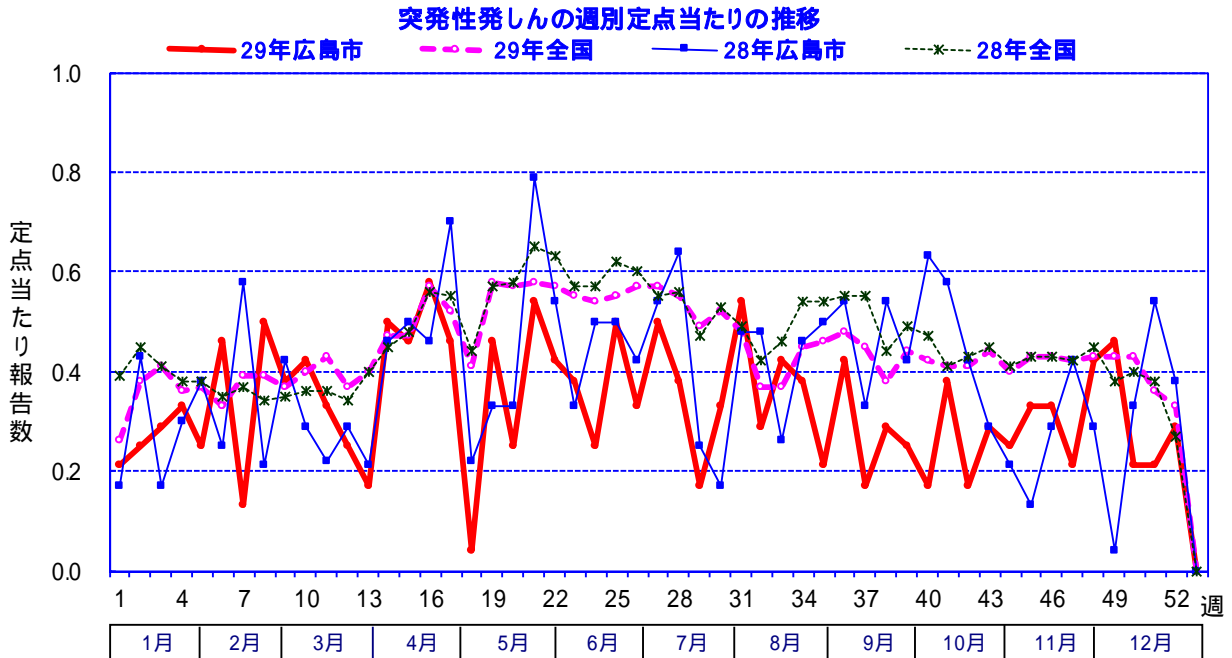
年間定点当たり累積報告数は 4.18 人で、前年と比べて大きく減少した（前年比 0.10）。年間累積報告数は、小児科定点患者総数の 0.6%であった。

年齢階層別報告数は、2～7歳が 73.0%を占め、4～5歳が最も多かった。



7 突発性発しん

年間定点当たり累積報告数は17.2人で、前年と比べてやや減少した(前年比0.85)。年間累積報告数は、小児科定点患者総数の2.6%であった。
年齢階層別報告数は、1歳以下が約9割を占めていた。

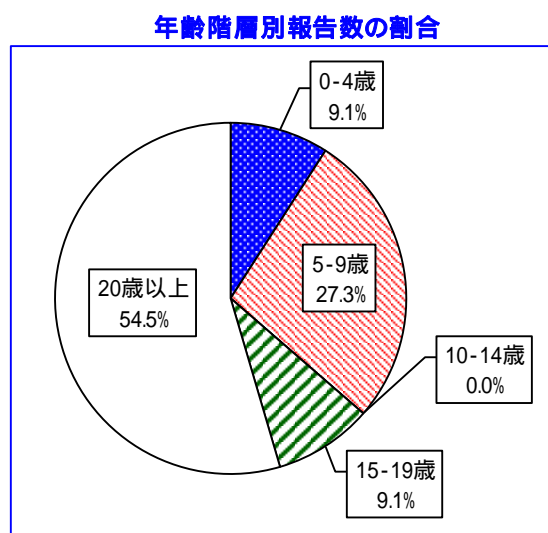
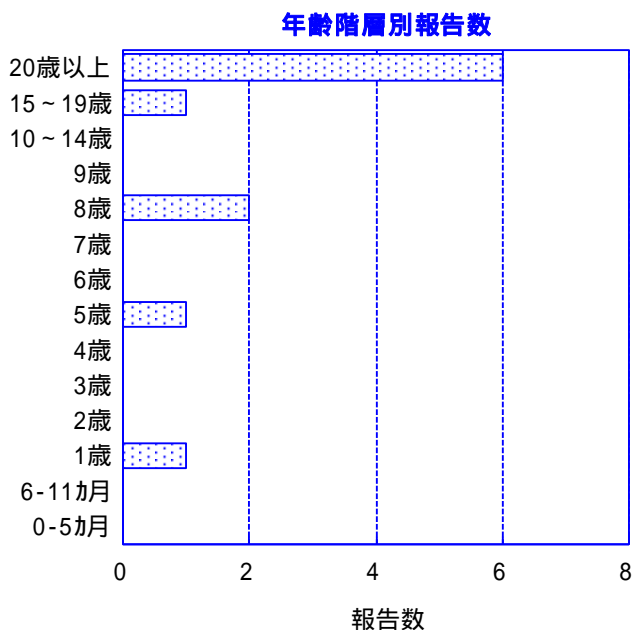
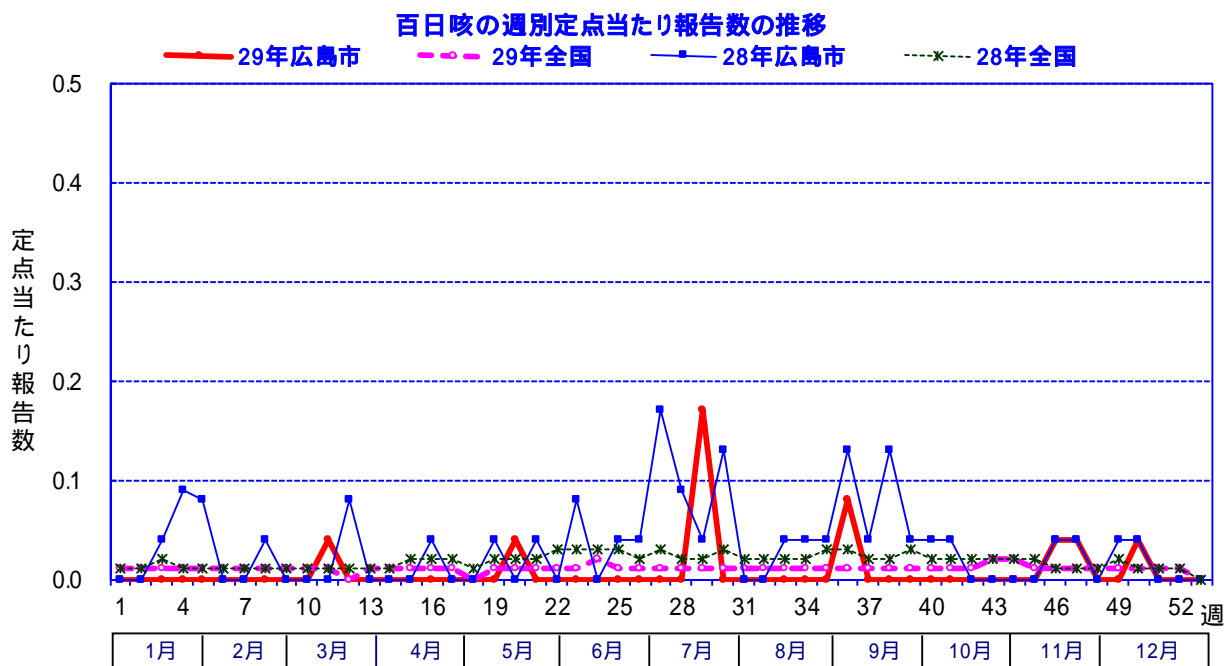


8 百日咳

年間定点当たり累積報告数は 0.45 人で、前年と比べて大きく減少した（前年比 0.25）。年間累積報告数は、小児科定点患者総数の 0.1%であった。

小児科定点報告対象疾患ではあるが、20 歳以上が 54.5%を占めていた。

なお、本疾患は平成 30 年 1 月 1 日から五類感染症全数把握対象疾患に変更となった。

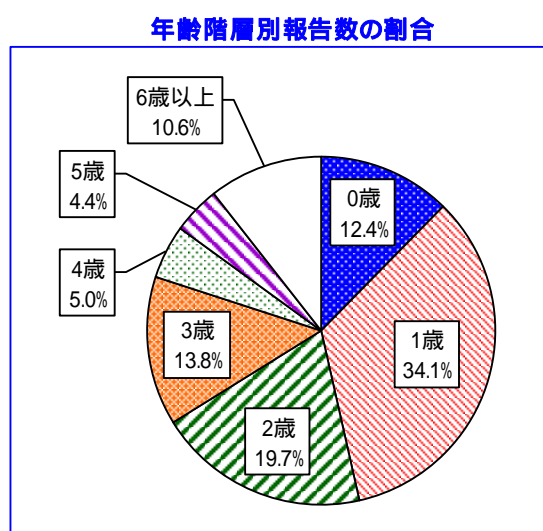
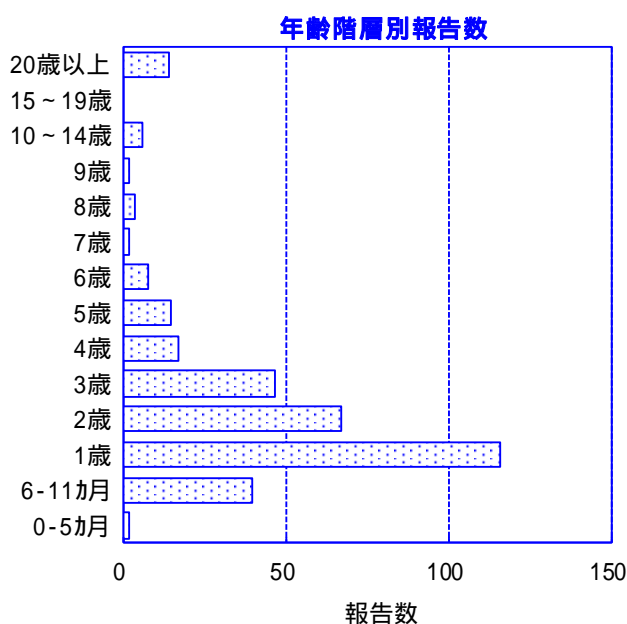
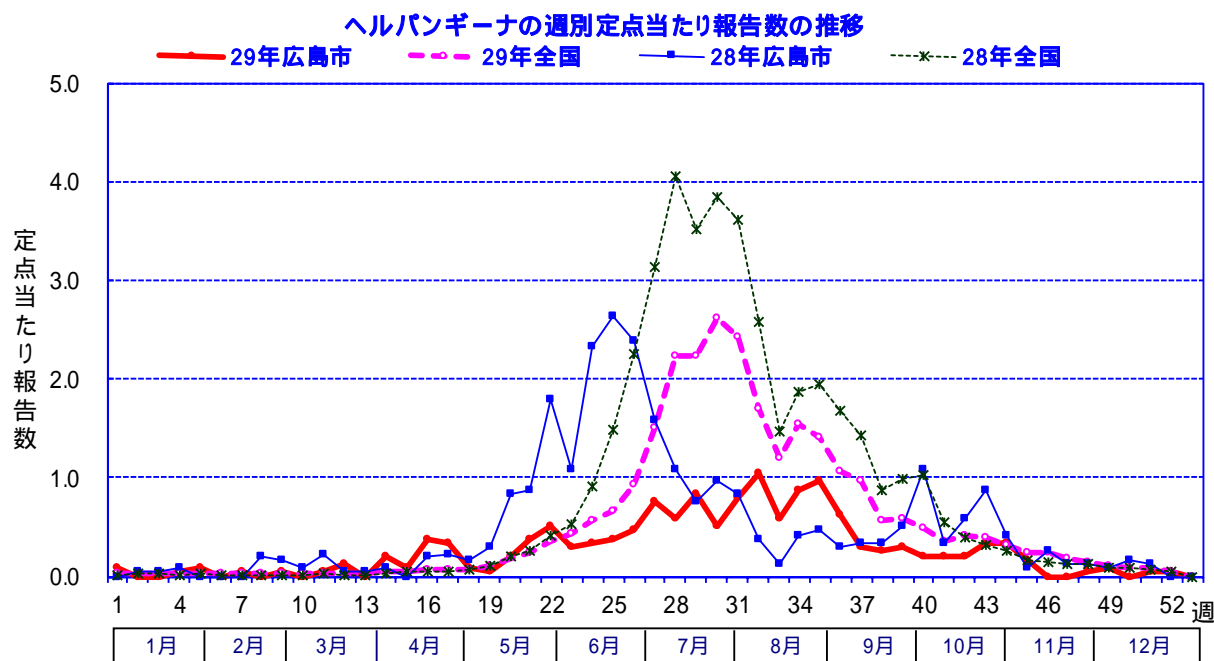


9 ヘルパンギーナ

年間定点当たり累積報告数は14.2人で、前年と比べて減少した（前年比0.54）。年間累積報告数は、小児科定点患者総数の2.2%であった。

7～8月にかけて報告数がやや増加したが、例年のような夏季を中心とする流行はなかった。

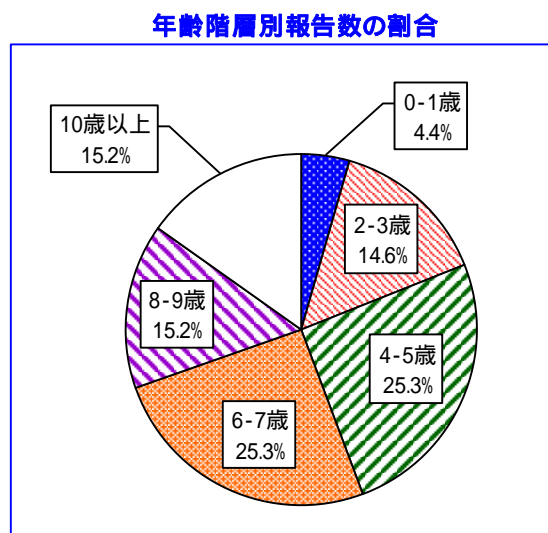
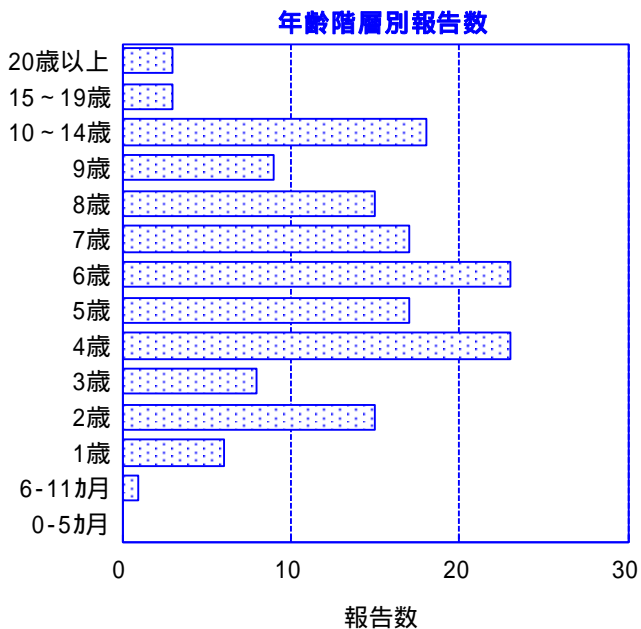
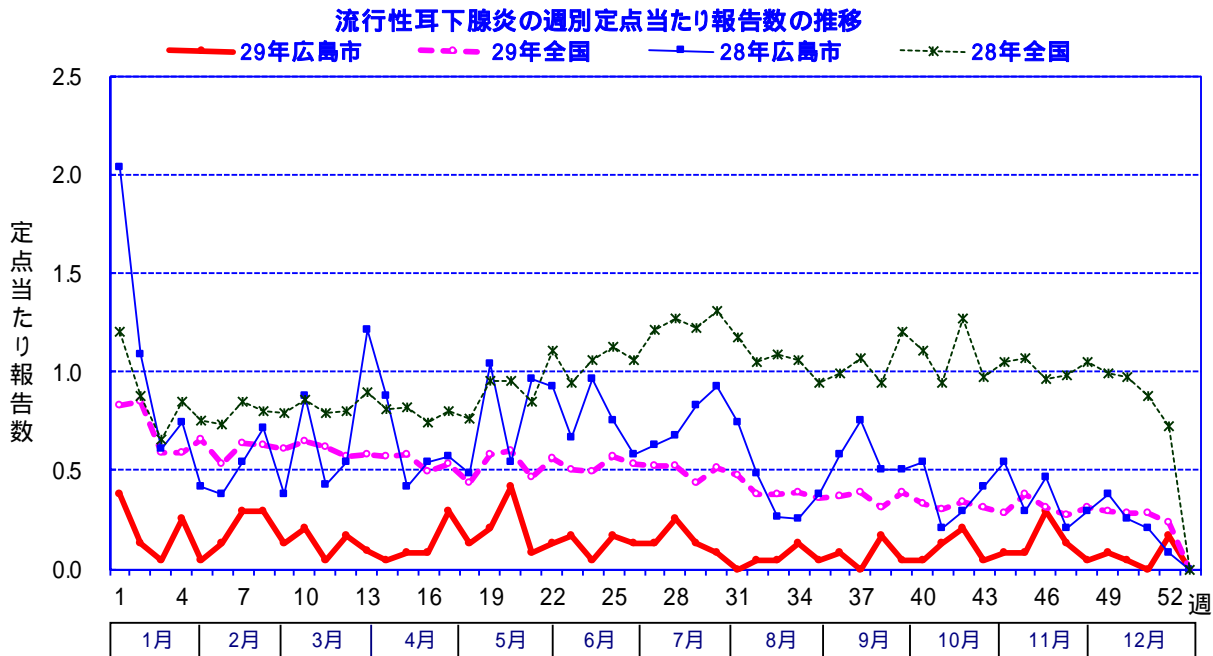
年齢階層別報告数は3歳以下が8割を占め、0歳児を除くと低年齢ほど報告数が多い傾向にあった。



10 流行性耳下腺炎

年間定点当たり累積報告数は 6.62 人で、前年と比べて大きく減少した（前年比 0.21）。年間累積報告数は、小児科定点患者総数の 1.0%であった。

年齢階層別報告数は 4～7 歳が約半数を占めていた。



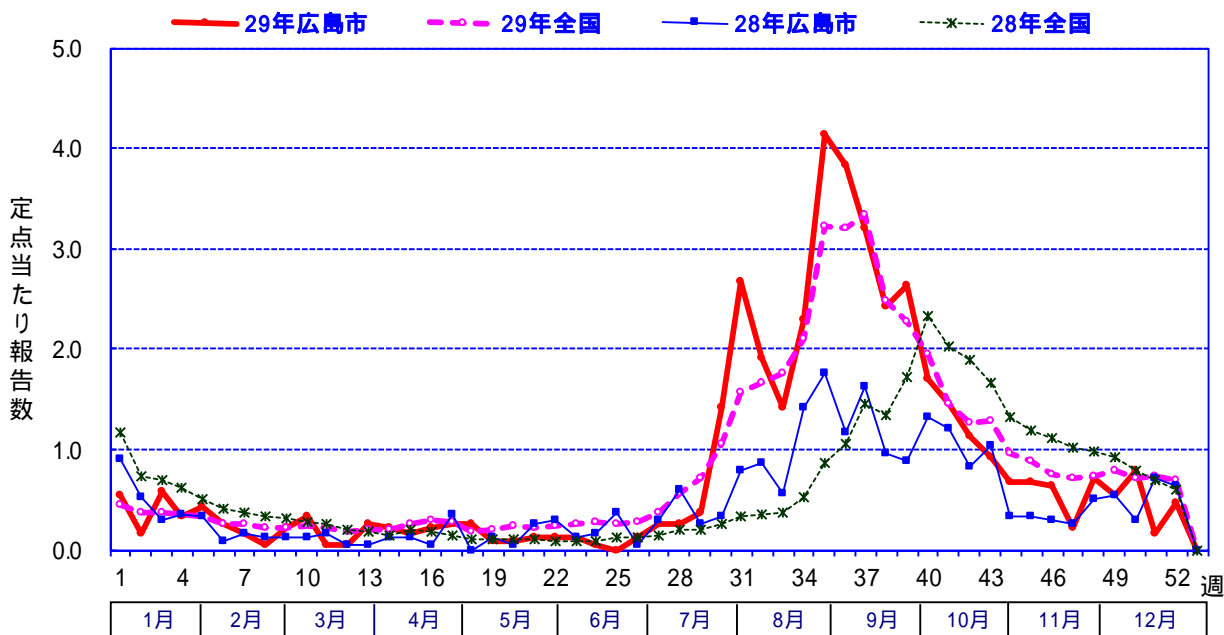
1.1 RSウイルス感染症

年間定点当たり累積報告数は42.1人で、前年と比べて増加した（前年比1.67）。年間累積報告数は、小児科定点患者総数の6.5%であった。

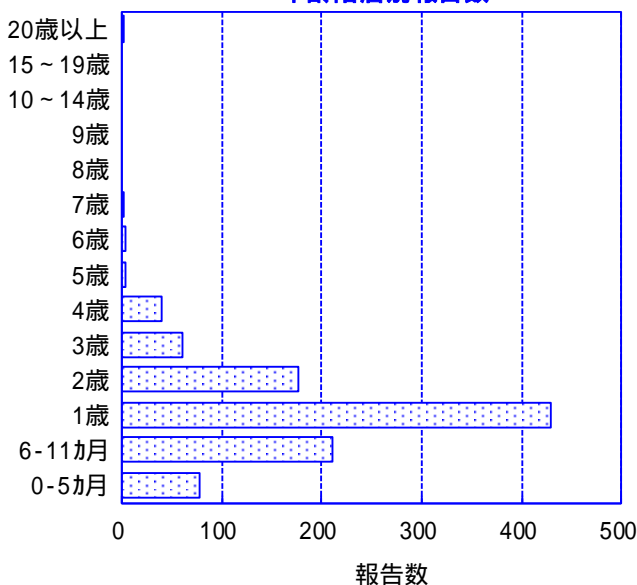
7月下旬から増加し、第35週に定点当たり4.13人とピークとなった。その後は減少し、第43週には定点当たり1人未満となり、ほぼ終息した。

年齢階層別報告数は2歳以下が88.8%を占め、1歳が最も多かった。

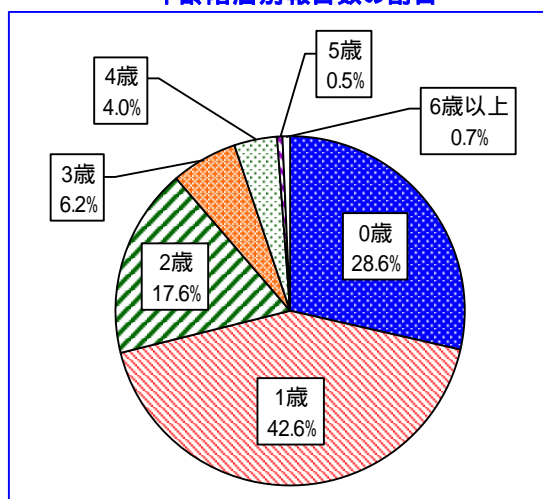
RSウイルス感染症の週別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



年齢階層別報告数の割合

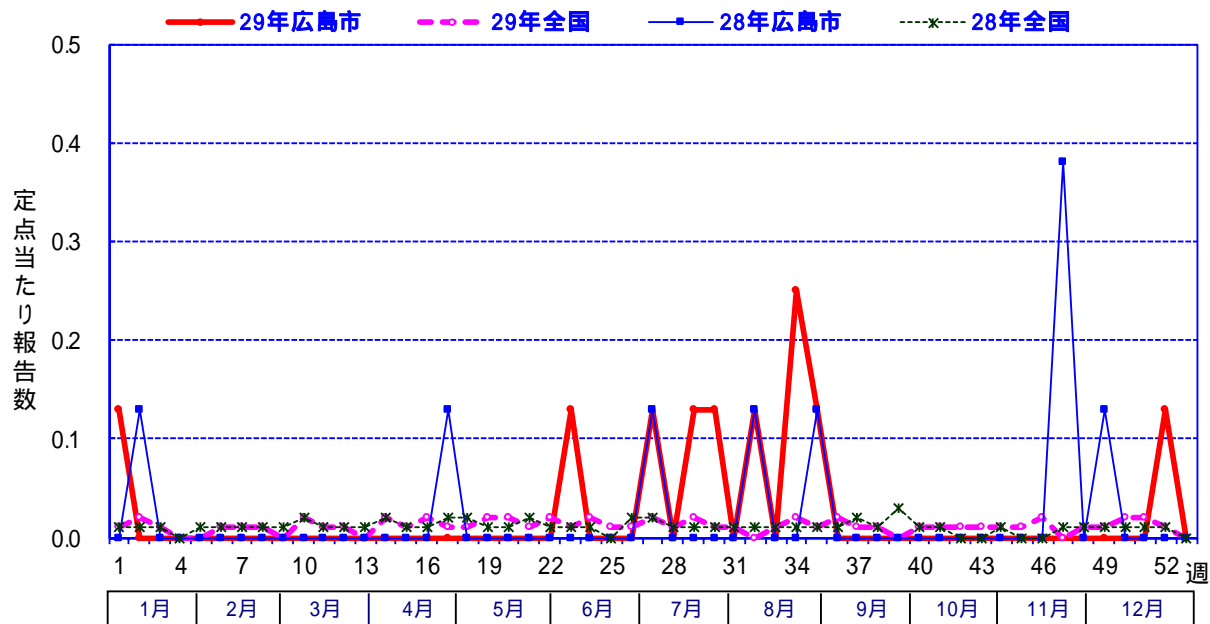


第3節 眼科定点

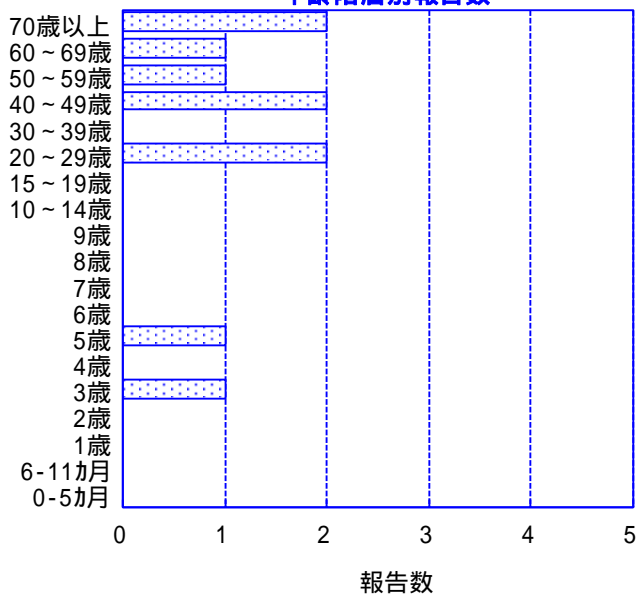
1 急性出血性結膜炎

年間定点当たり累積報告数は1.29人で、前年と比べてやや増加した(前年比1.11)。

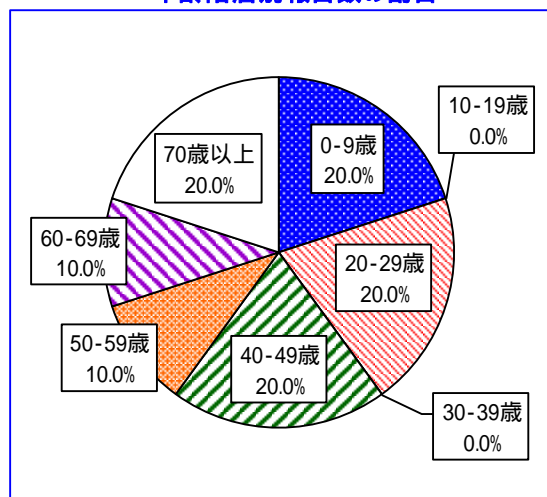
急性出血性結膜炎の週別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



年齢階層別報告数の割合

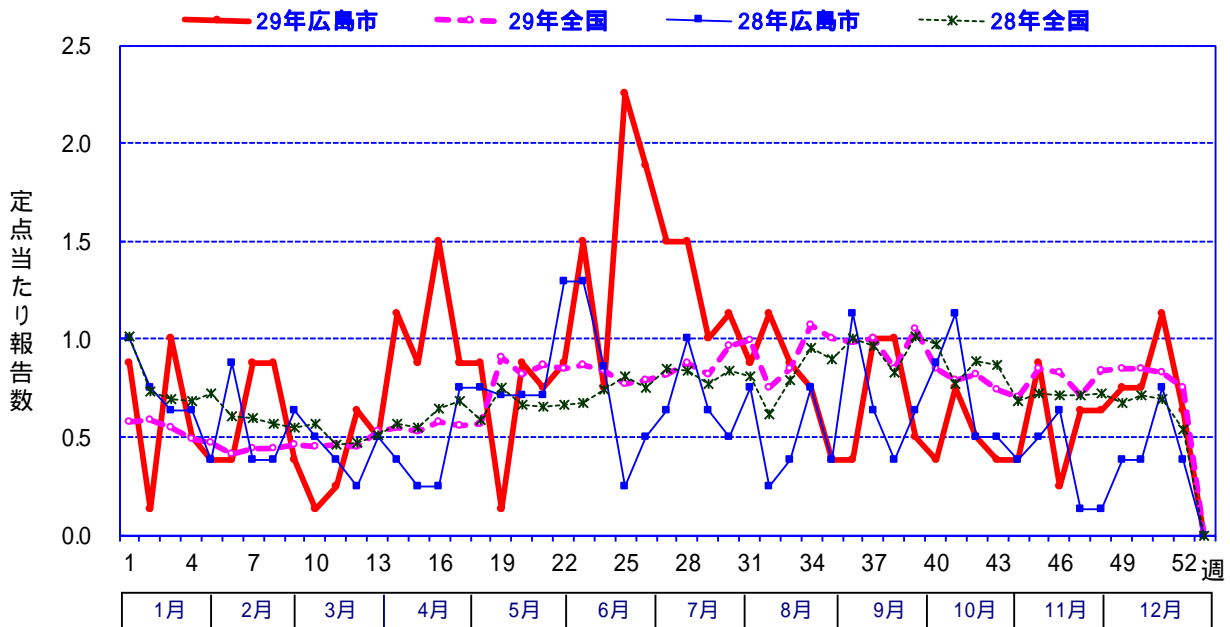


2 流行性角結膜炎

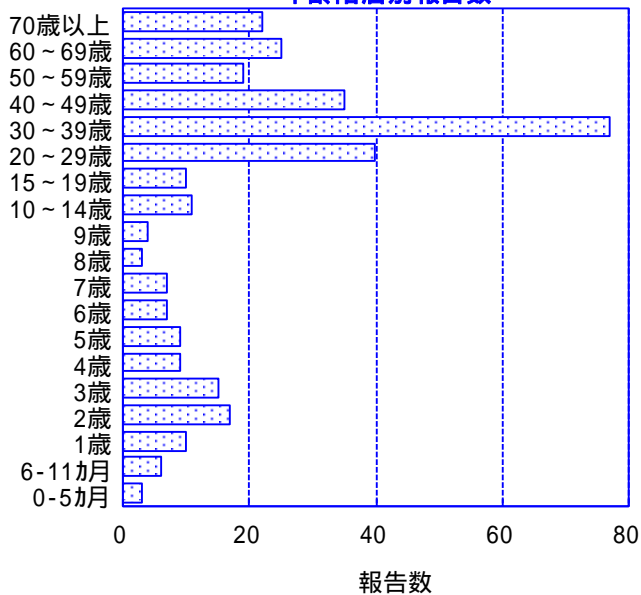
年間定点当たり累積報告数は41.3人で、前年と比べてやや増加し(前年比1.34)、4~7月にかけて報告数が多い傾向にあった。

年齢階層別報告数は20歳以上が66.3%を占め、30代が最も多かった。

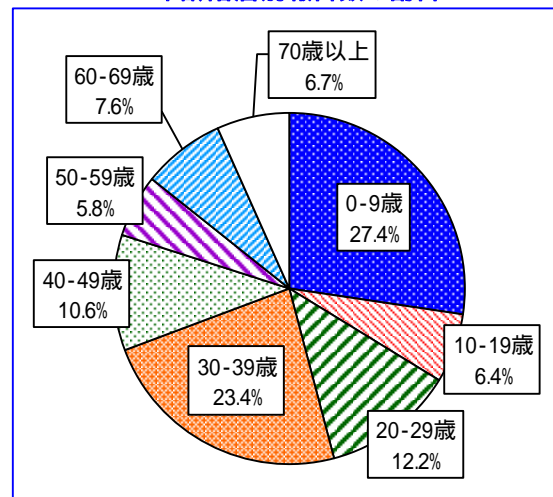
流行性角結膜炎の週別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



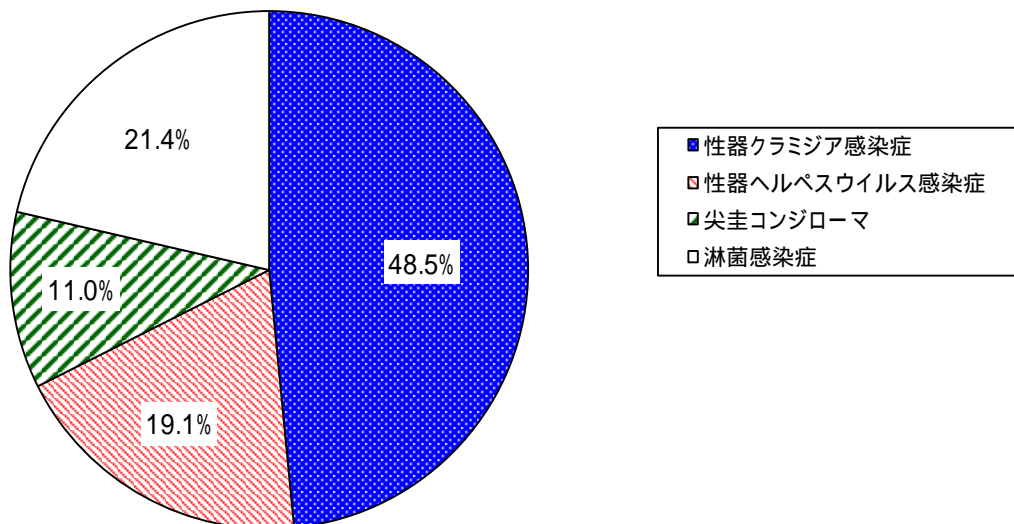
年齢階層別報告数の割合



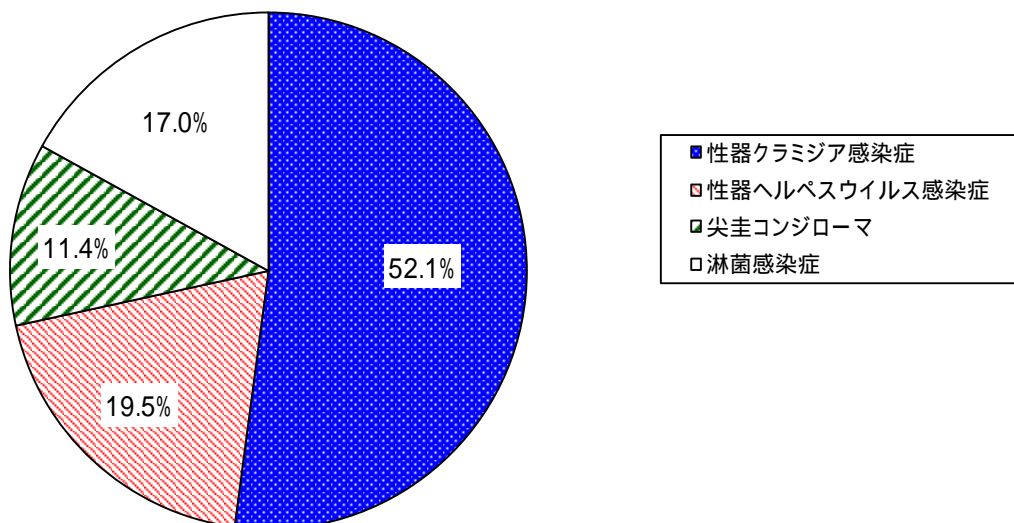
第4節 性感染症定点

性感染症対象4疾患の発生割合は次のグラフのとおりである。性感染症4疾患の年間定点当たり累積報告総数は68.6人で、前年とほぼ同程度であった(前年比0.93)。年間定点当たり累積報告数は、性器クラミジア感染症、淋菌感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマの順に多かった。

広島市性感染症報告割合



全国性感染症報告割合



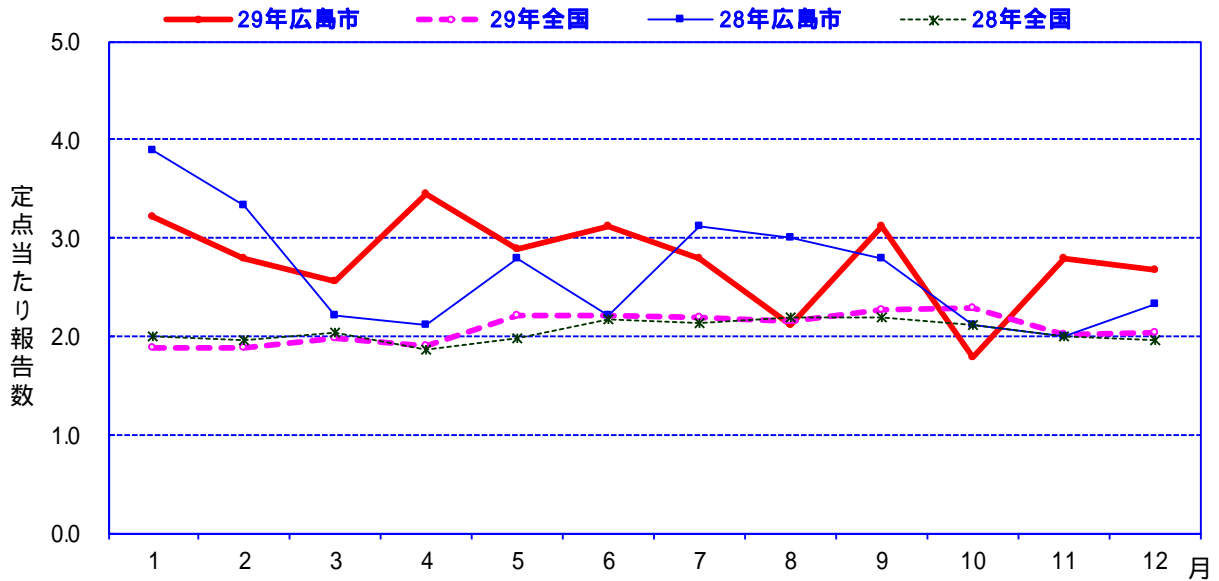
1 性器クラミジア感染症

年間定点当たり累積報告数は33.2人で、前年とほぼ同程度であった(前年比1.04)。年間累積報告数は性感染症定点患者数の48.5%を占め、性感染症定点報告対象疾患の中で最も多かった。

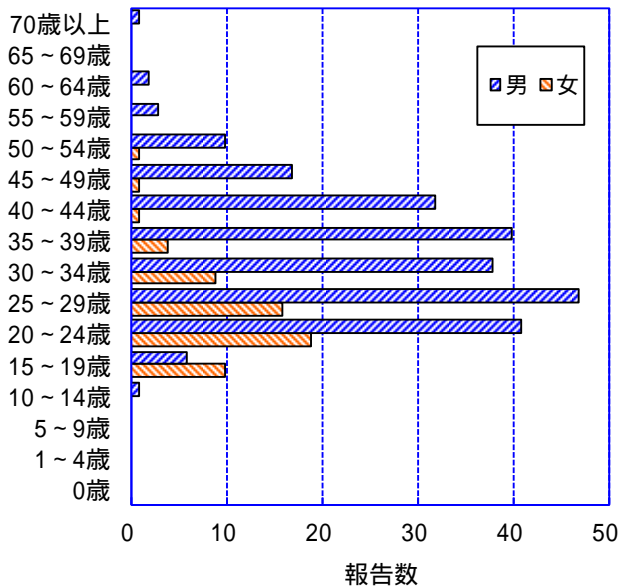
男性が多く、年間定点当たり累積報告数は男性26.4人(79.6%)、女性6.78人(20.4%)であった。

年齢階層別報告数は20代が最も多く、20~40代が88.6%を占めていた。

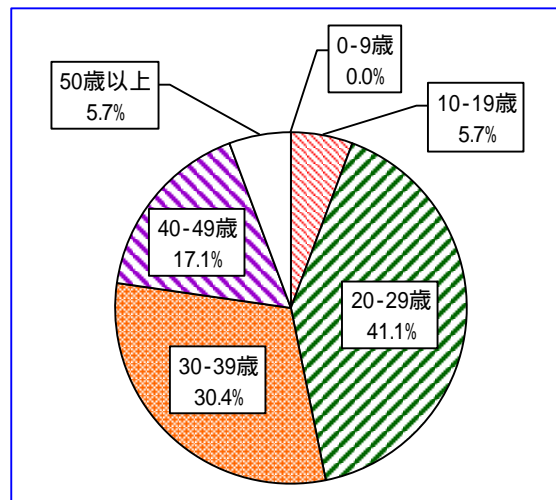
性器クラミジア感染症の月別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



年齢階層別報告数の割合

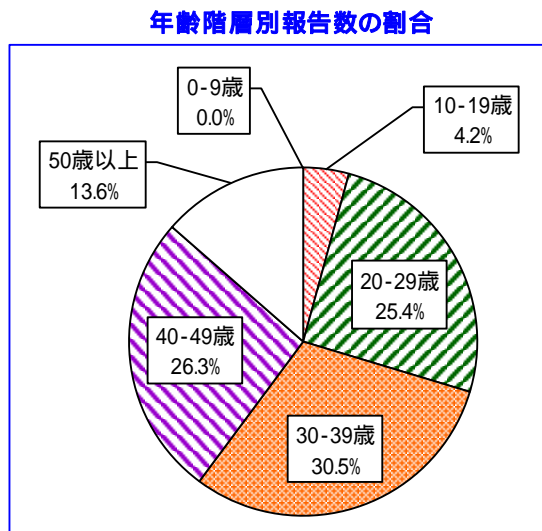
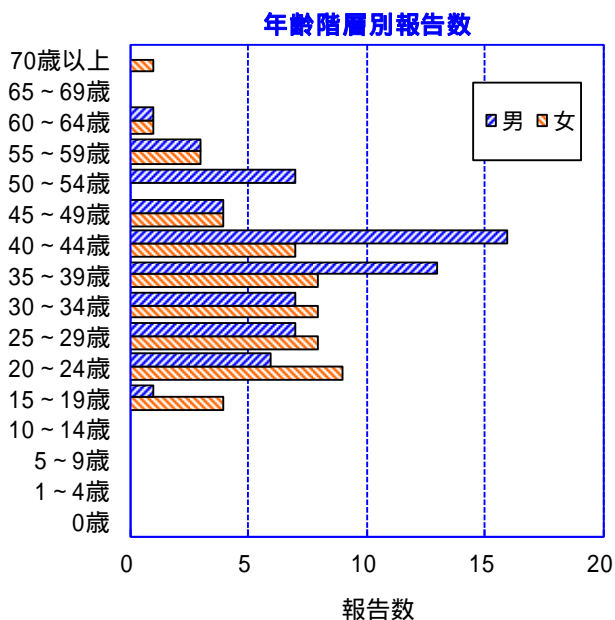
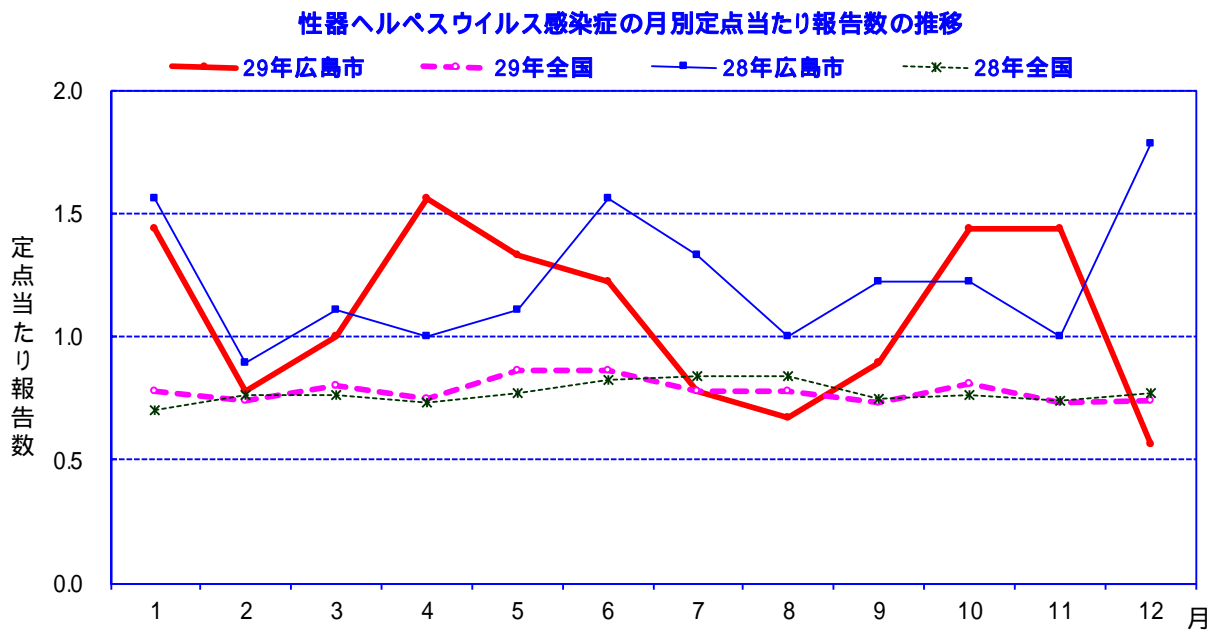


2 性器ヘルペスウイルス感染症

年間定点当たり累積報告数は13.1人で、前年と比べてやや減少した(前年比0.88)。年間累積報告数は、性感染症定点患者数の19.1%を占めていた。

男性がやや多く、年間定点当たり累積報告数は男性7.22人(55.1%)、女性5.89人(44.9%)であった。

年齢階層別報告数は30代が最も多く、20~40代が82.2%を占めていた。



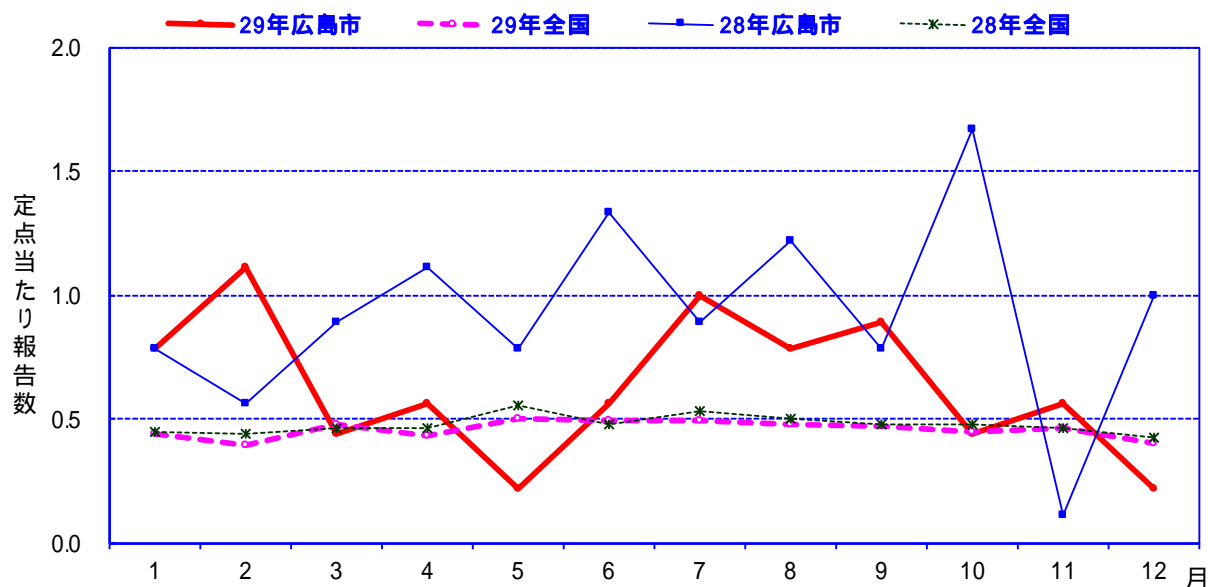
3 尖圭コンジローマ

年間定点当たり累積報告数は7.56人で、前年と比べてやや減少した(前年比0.67)。年間累積報告数は、性感染症定点患者数の11.0%を占めていた。

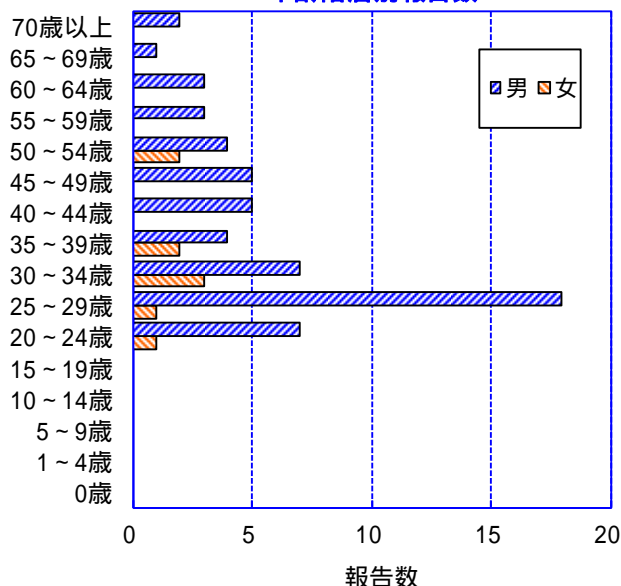
男性が多く、年間定点当たり累積報告数は男性6.56人(86.8%)、女性1.00人(13.2%)であった。

年齢階層別報告数は20代が最も多く、20~40代が77.9%を占めていた。

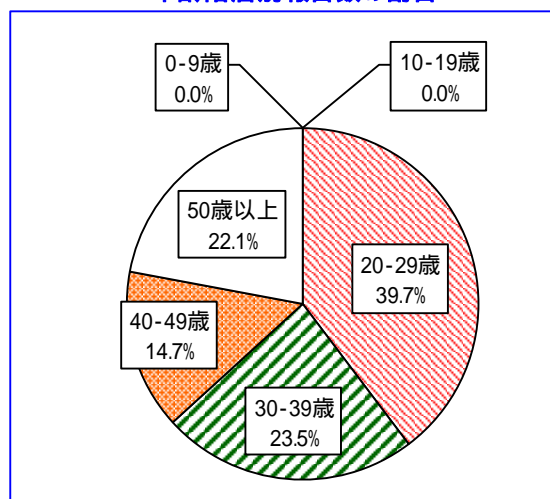
尖圭コンジローマの月別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



年齢階層別報告数の割合

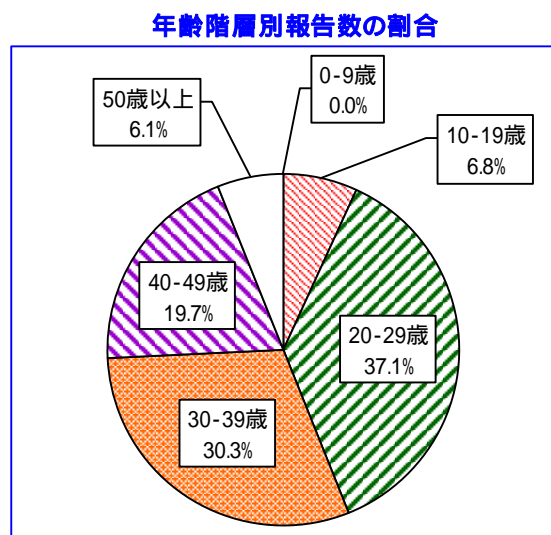
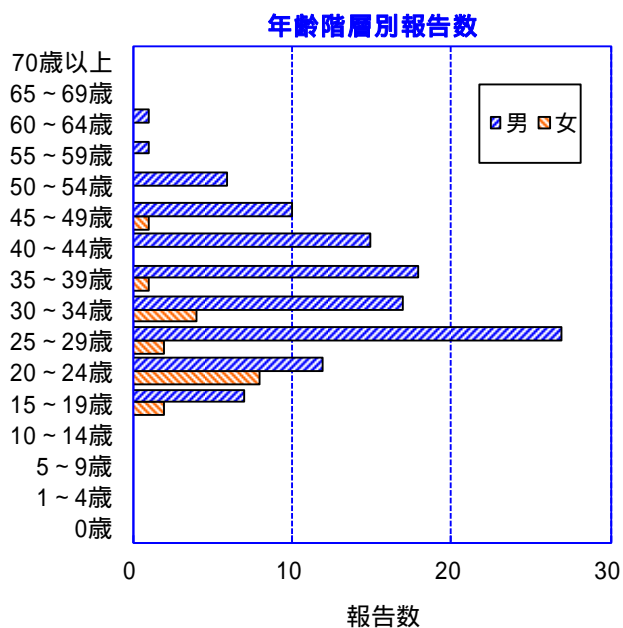
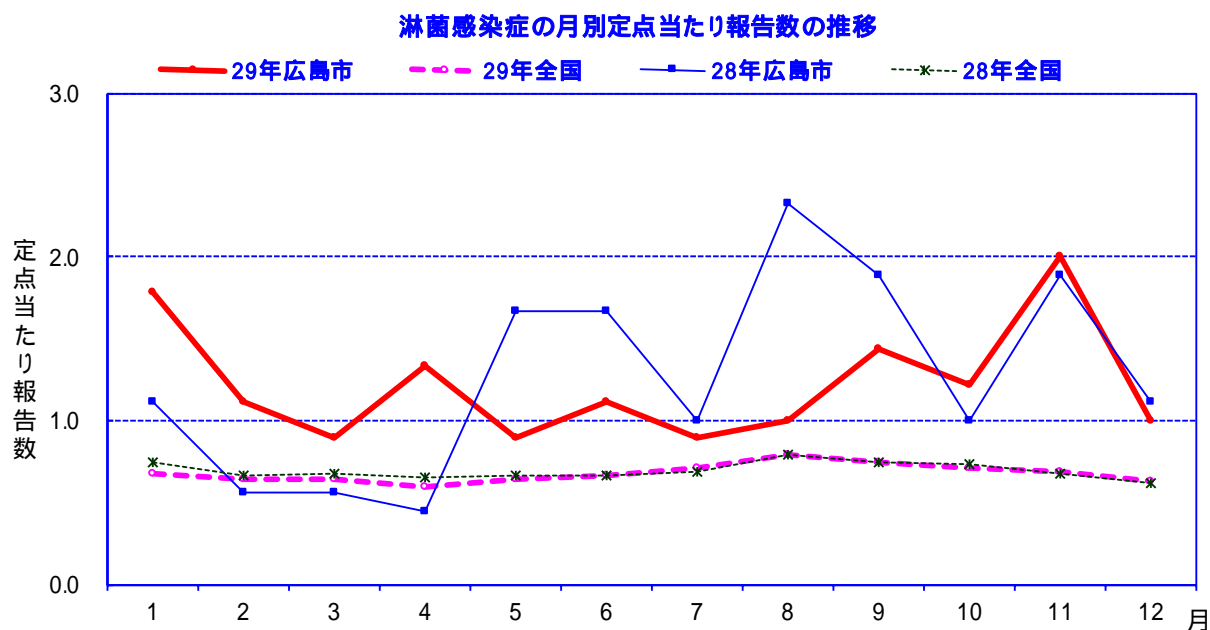


4 淋菌感染症

年間定点当たり累積報告数は14.7人で、前年とほぼ同程度であった(前年比0.96)。年間累積報告数は性感染症定点患者数の21.4%と性感染症定点報告対象疾患の中では、性器クラミジア感染症に次いで多かった。

男性が多く、年間定点当たり累積報告数は男性12.7人(86.4%)、女性2.00人(13.6%)であった。

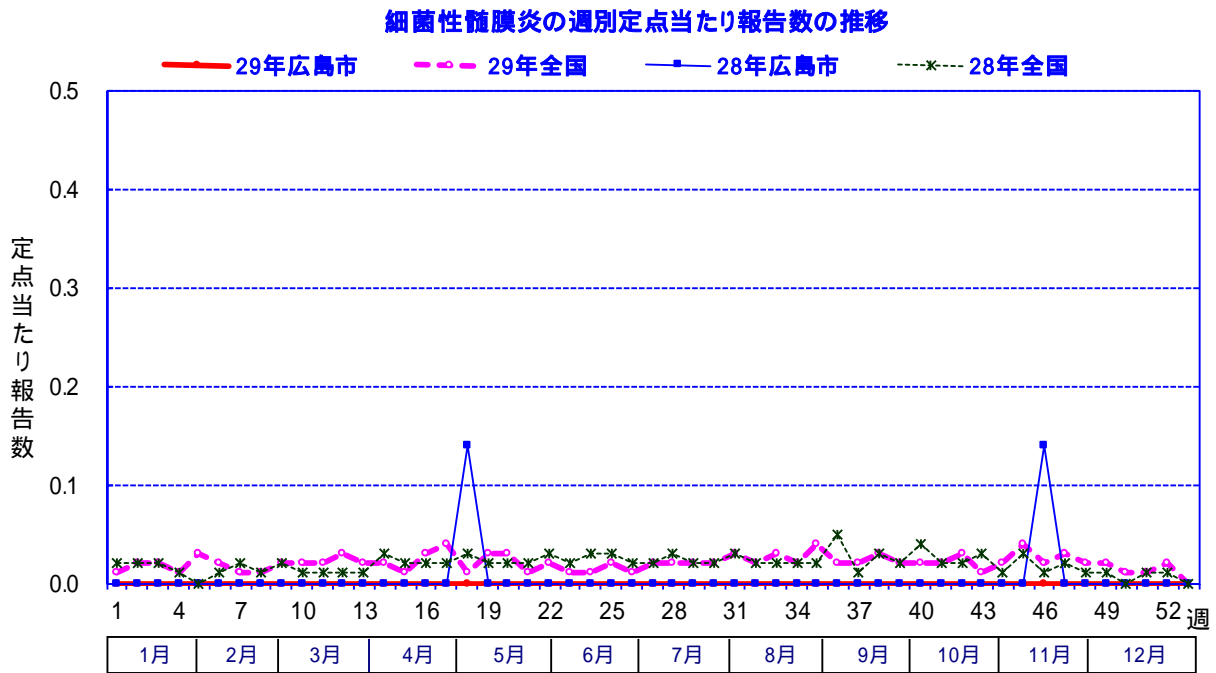
年齢階層別報告数は20代が最も多く、20~40代が87.1%を占めていた。



第5節 基幹定点

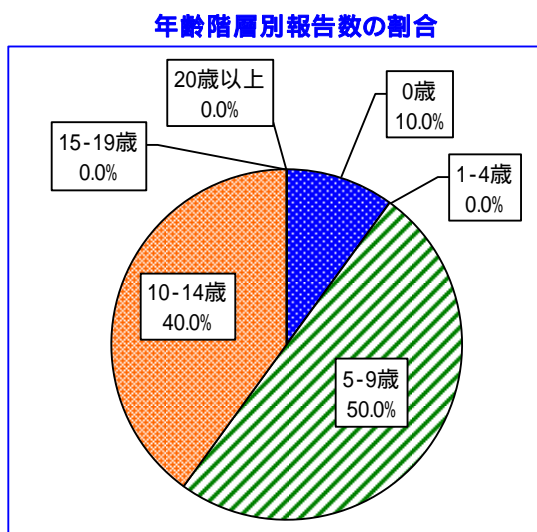
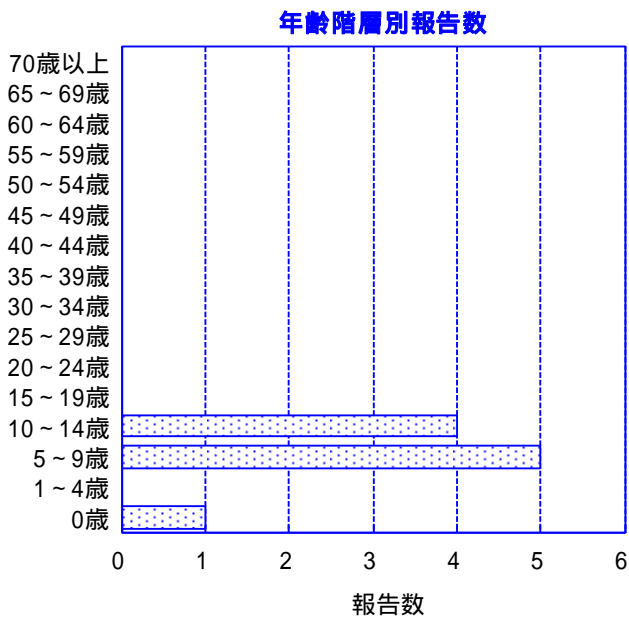
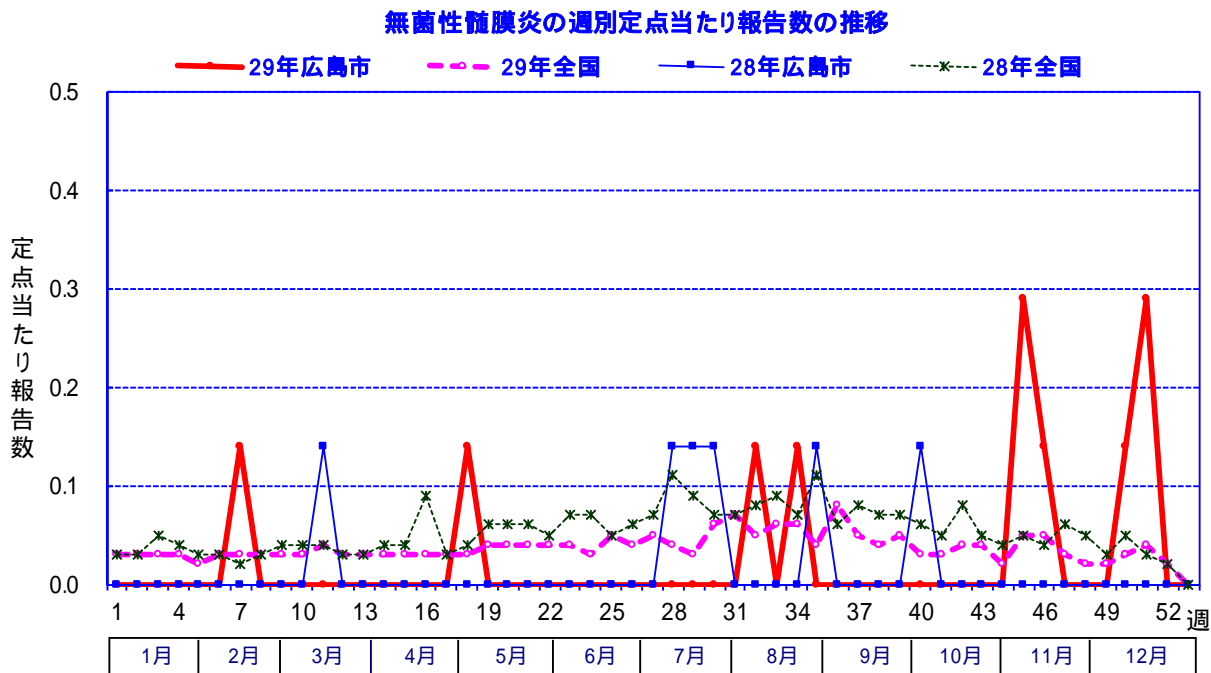
1 細菌性髄膜炎

年間をととして報告はなかった。



2 無菌性髄膜炎

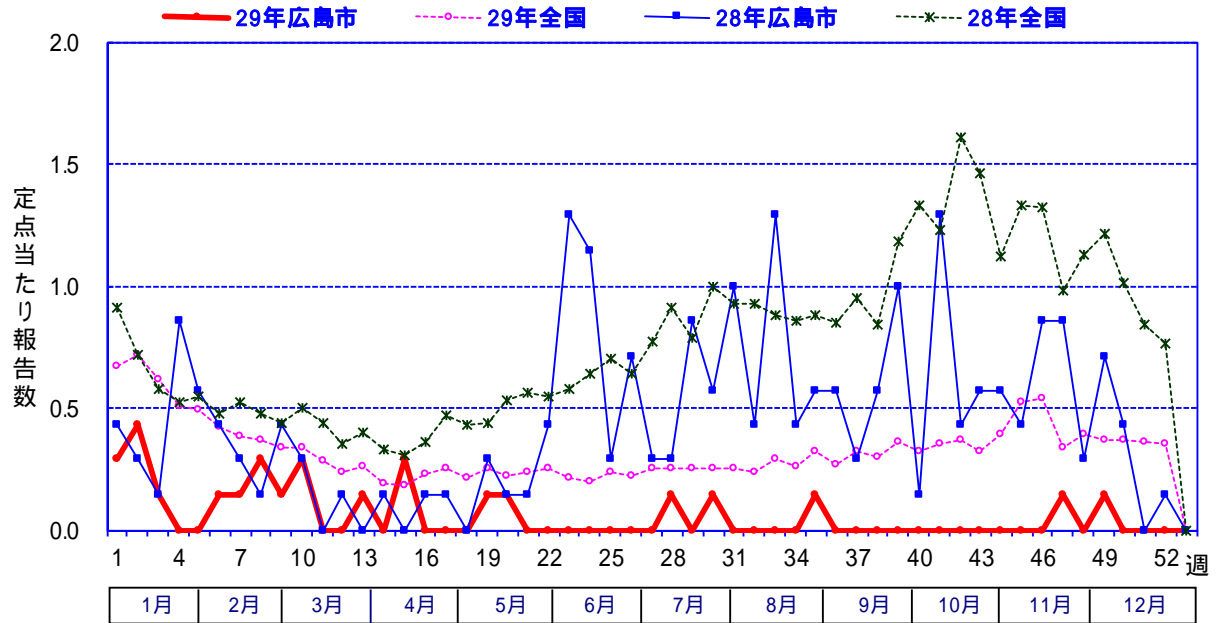
年間定点当たり累積報告数は1.42人で、前年と比べて増加した（前年比1.69）。



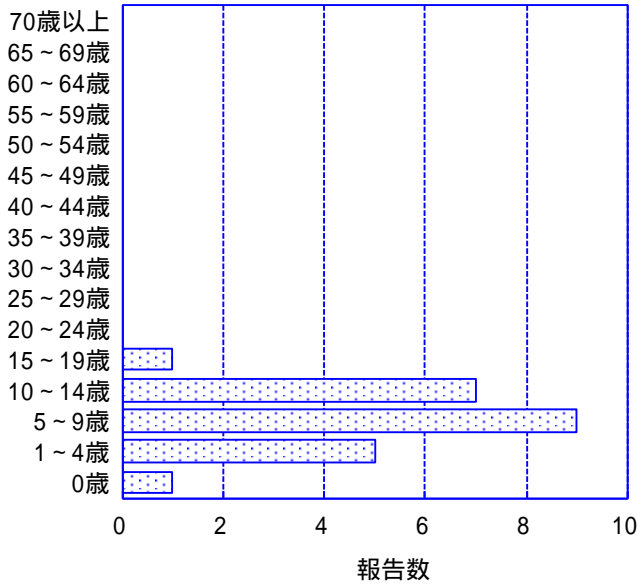
3 マイコプラズマ肺炎

年間定点当たり累積報告数は 3.27 人で、前年と比べて大きく減少した（前年比 0.13）。年齢階層別報告数は、5～14 歳が約 7 割を占めていた。

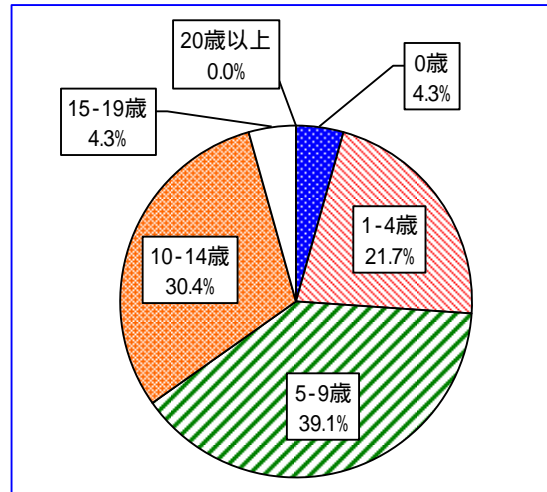
マイコプラズマ肺炎の週別定点当たり報告数の推移



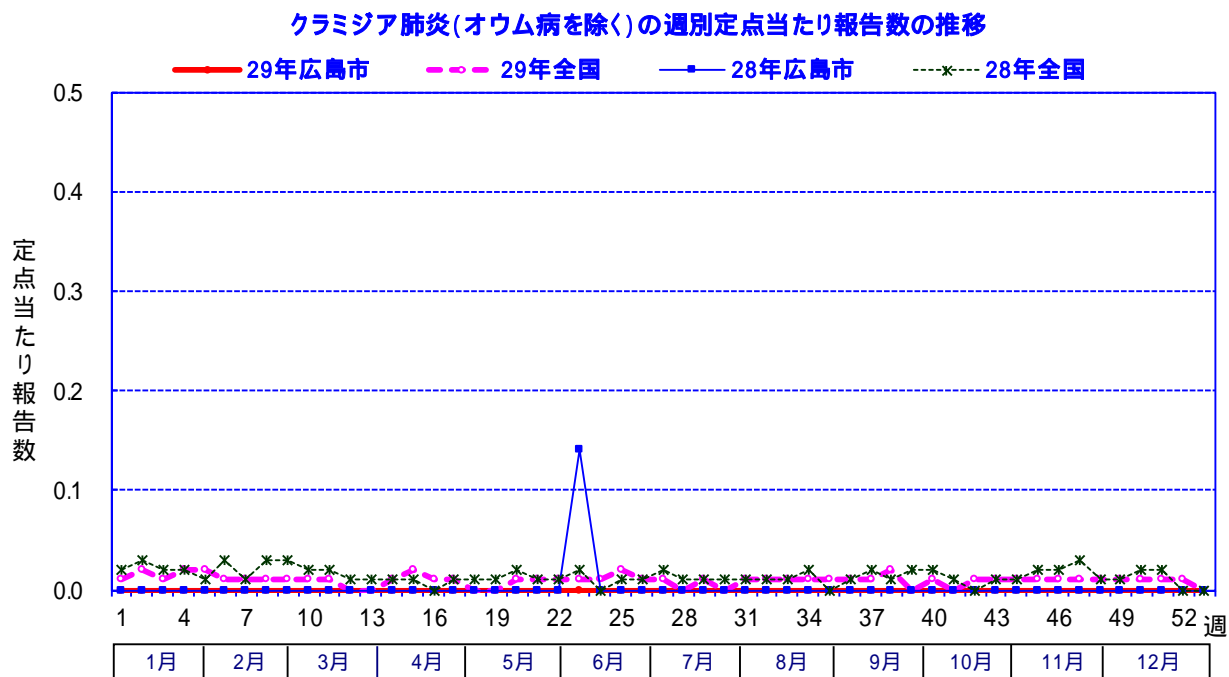
年齢階層別報告数



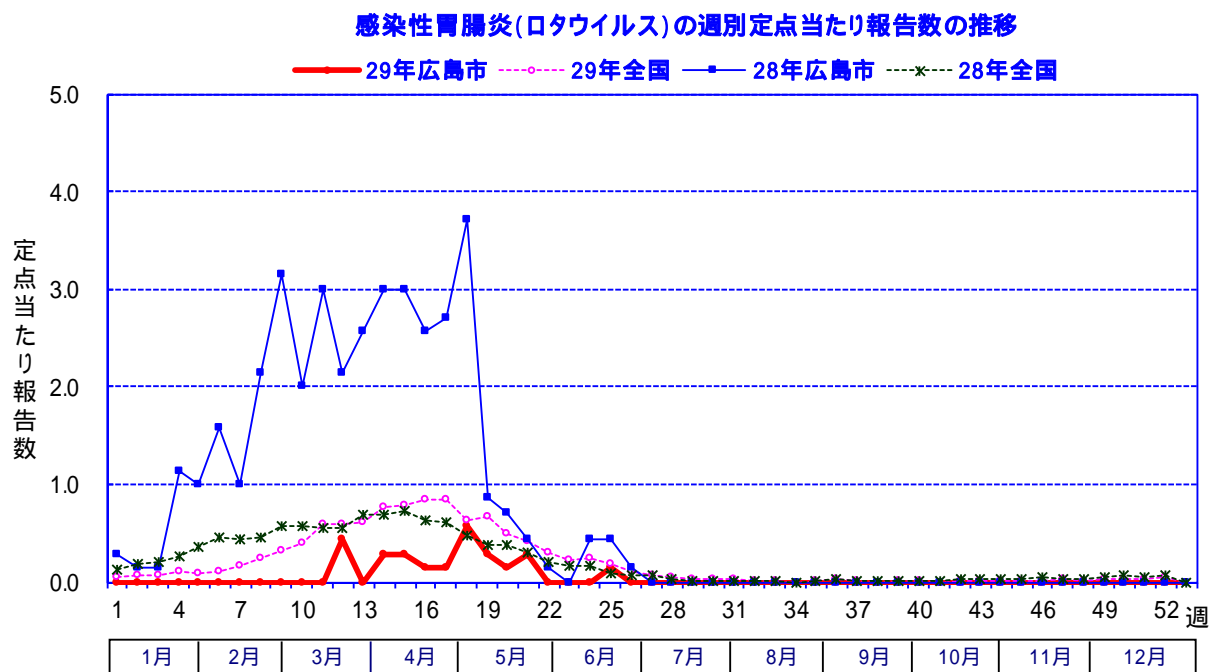
年齢階層別報告数の割合



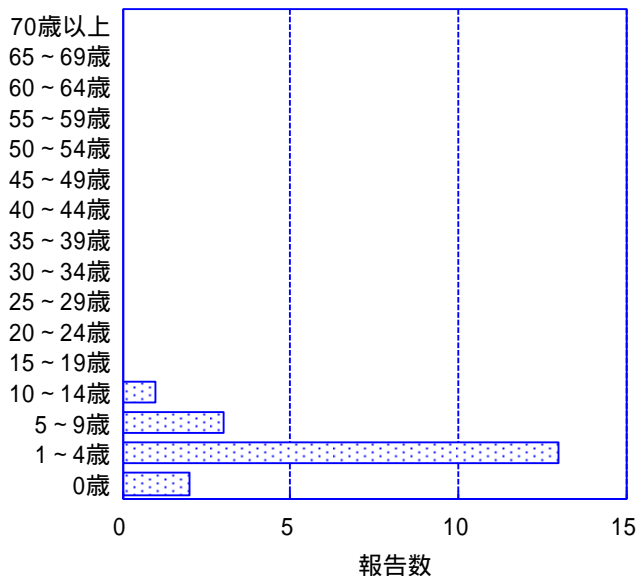
4 クラミジア肺炎（オウム病を除く）
年間をとおして報告はなかった。



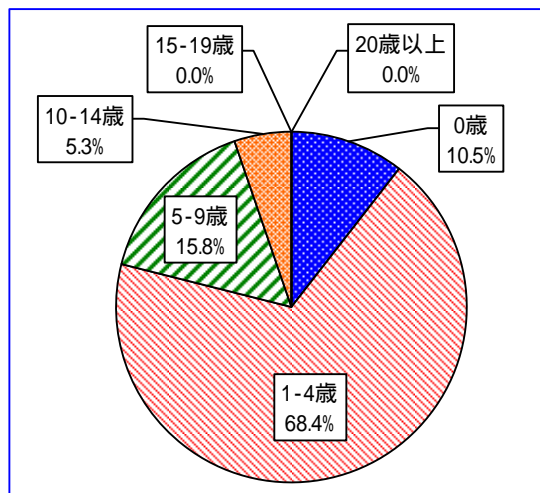
- 5 感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る。）
 年間定点当たりの累積報告数は 2.72 人で、前年と比べて大きく減少した（前比 0.07）。年齢階層別報告数は、5 歳未満が 78.9%を占めていた。



年齢階層別報告数



年齢階層別報告数の割合

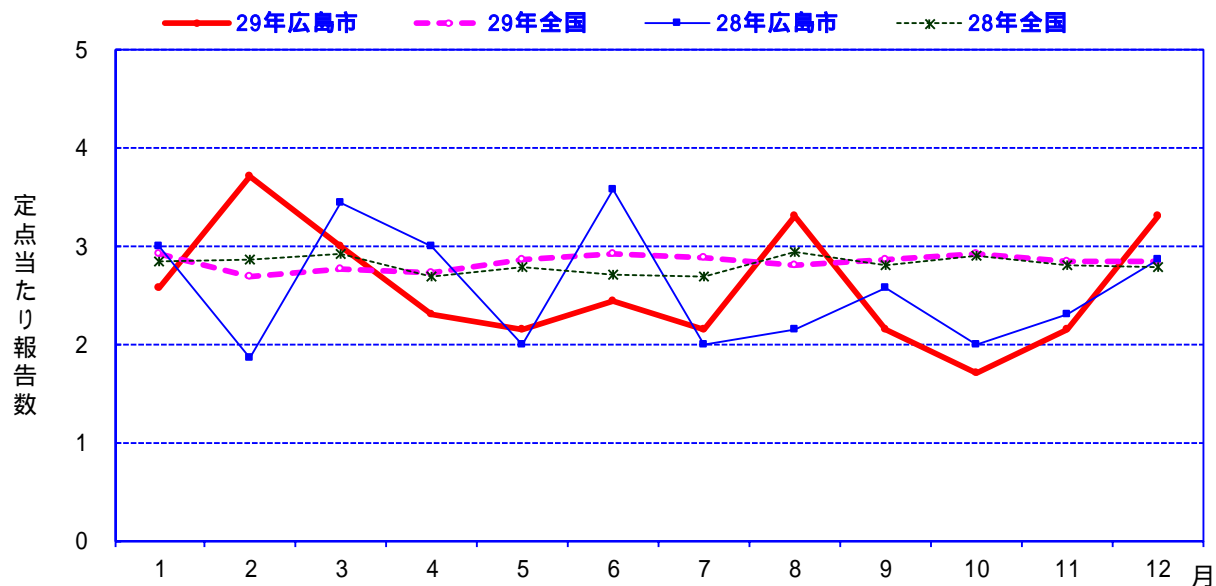


6 メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

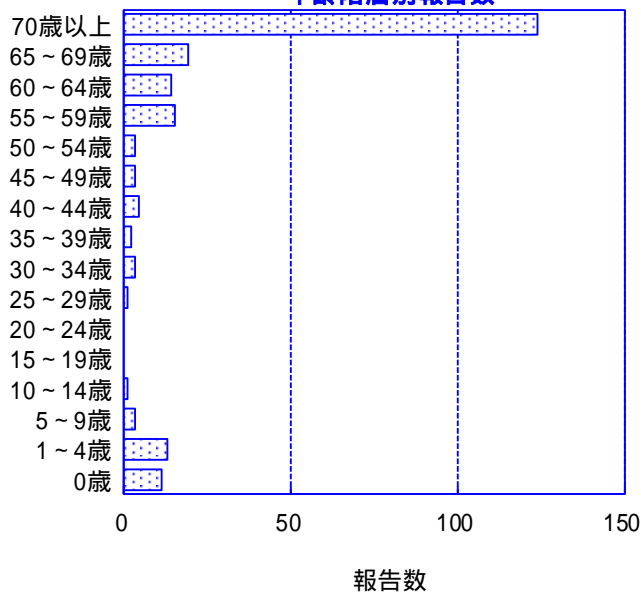
年間定点当たり累積報告数は30.9人であった(前年比1.00)。年間累積報告数は、薬剤耐性菌感染症3疾患の中で最も多かった。

年齢階層別報告数は60歳以上が72.7%を占め、高齢者に多い傾向であった。

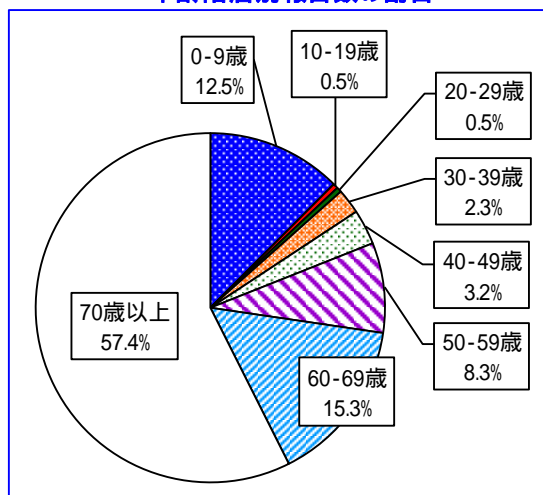
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症の月別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数

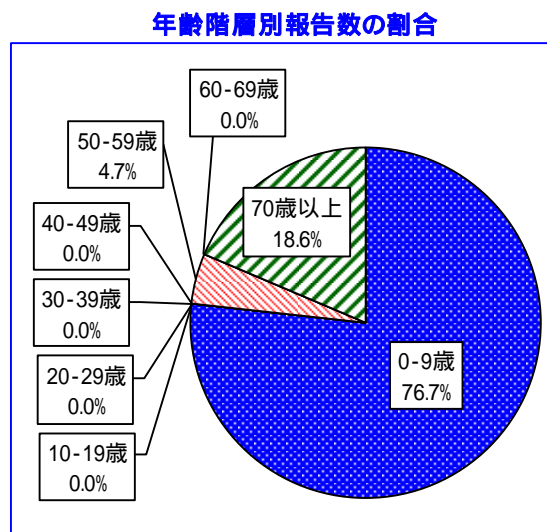
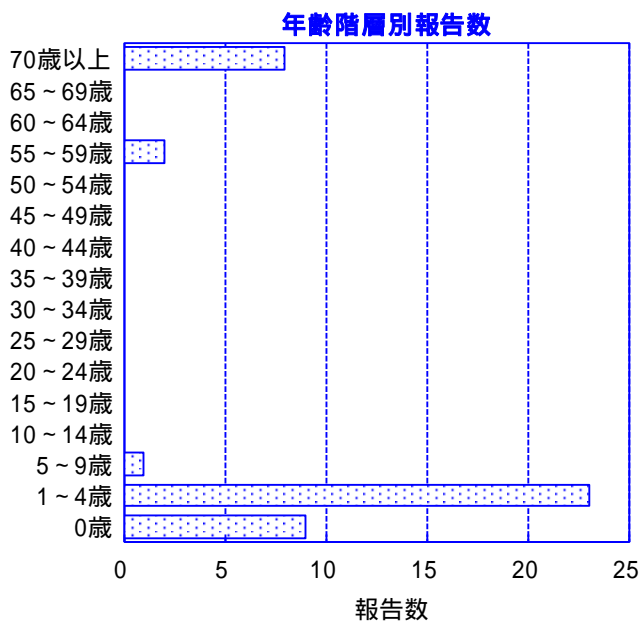
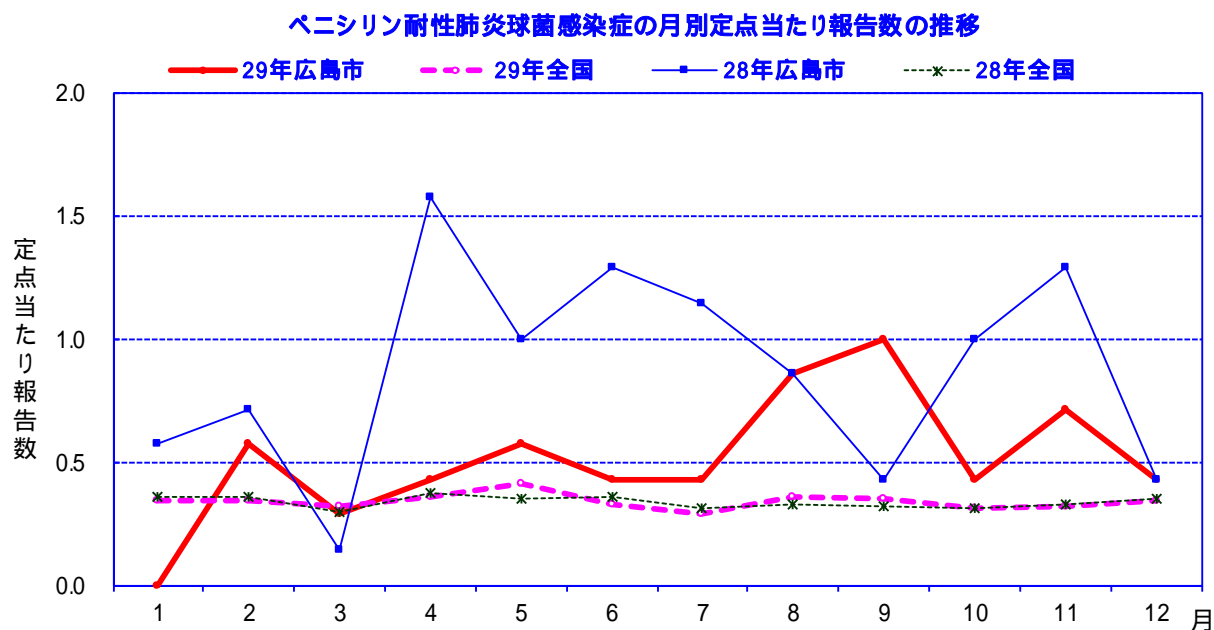


年齢階層別報告数の割合

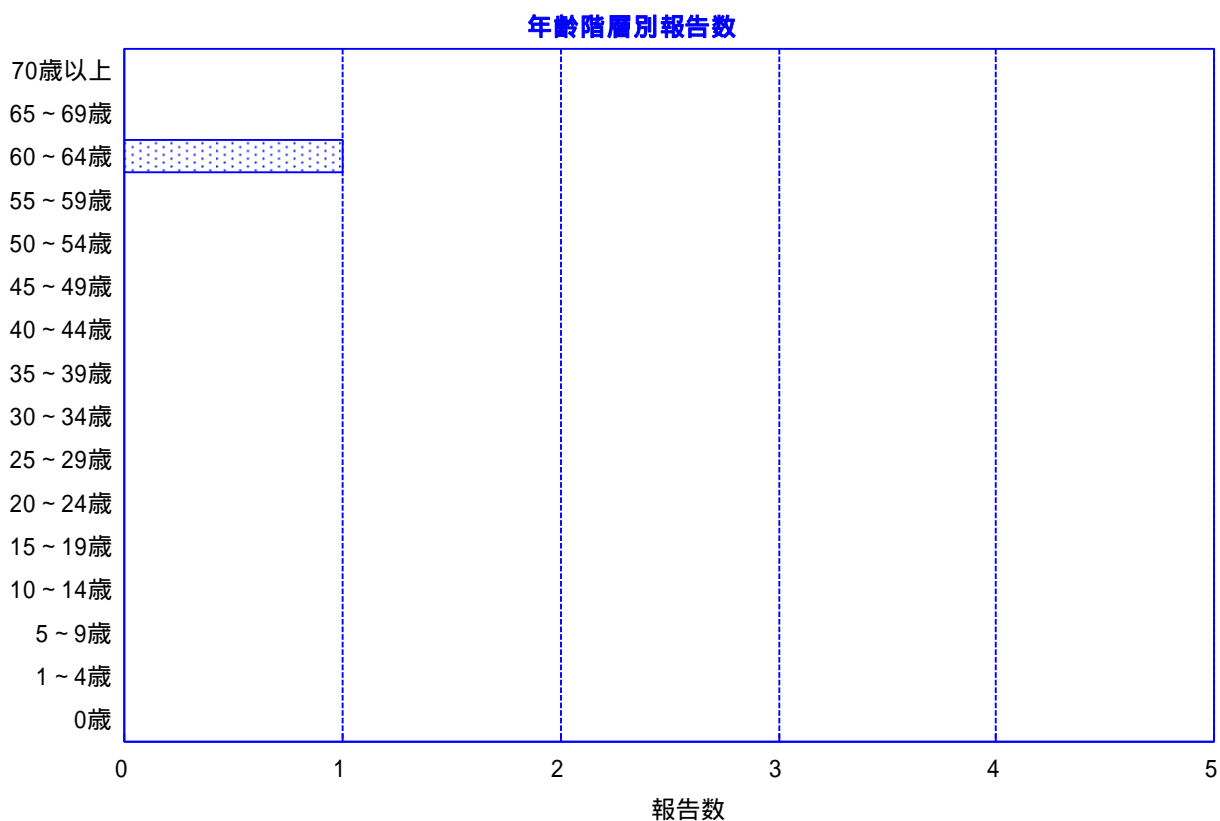
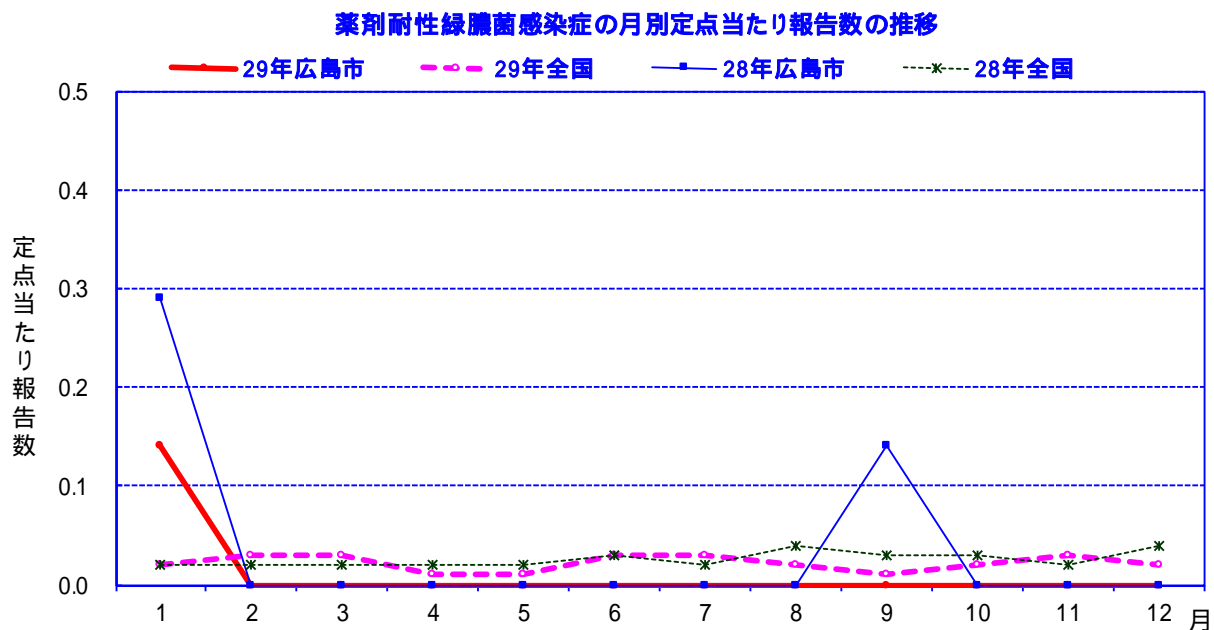


7 ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

年間定点当たり累積報告数は6.15人で、前年と比べて減少した（前年比0.58）。
年齢階層別報告数は10歳未満が76.7%を占め、1～4歳が最も多かった。



8 薬剤耐性緑膿菌感染症
年間報告数は1人であった。



第6節 各感染症の推移（平成18年～平成29年）

平成18年～平成29年における月別定点当たり報告数の推移をグラフに示す。

なお、週報対象感染症のグラフは、各週の定点当たり報告数の月平均値の推移を示している。

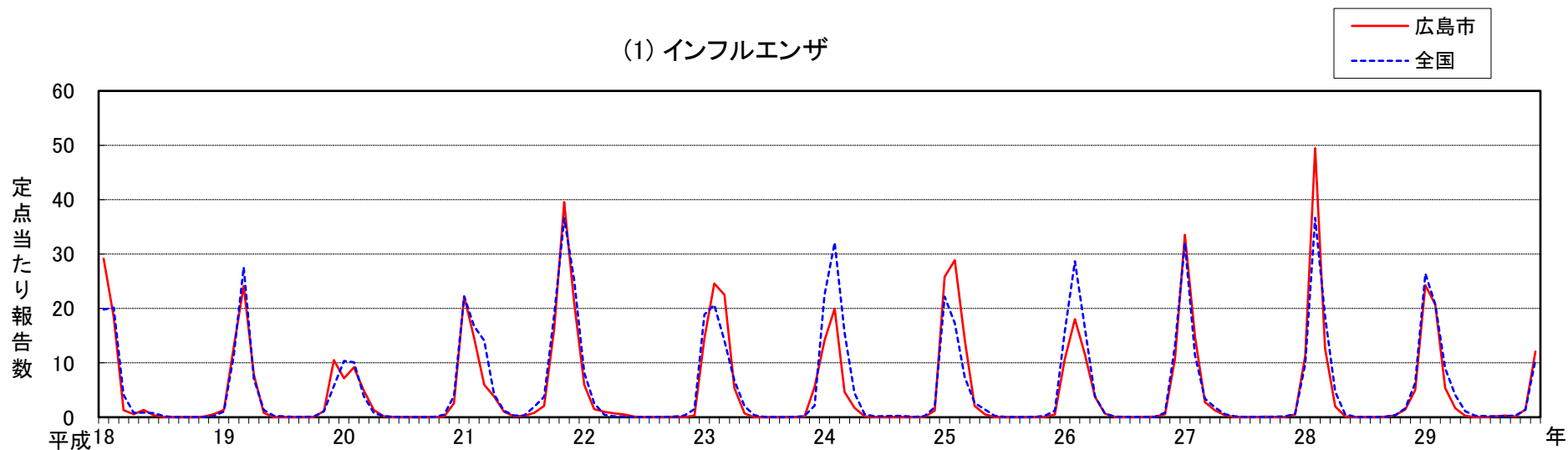
【週報対象感染症】

- (1) インフルエンザ（鳥インフルエンザを除く）
- (2) 咽頭結膜熱
- (3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
- (4) 感染性胃腸炎
- (5) 水痘
- (6) 手足口病
- (7) 伝染性紅斑
- (8) 突発性発しん
- (9) 百日咳
- (10) ヘルパンギーナ
- (11) 流行性耳下腺炎
- (12) R S ウイルス感染症
- (13) 急性出血性結膜炎
- (14) 流行性角結膜炎
- (15) 細菌性髄膜炎
- (16) 無菌性髄膜炎
- (17) マイコプラズマ肺炎
- (18) クラミジア肺炎（オウム病を除く）
- (19) 感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る。）

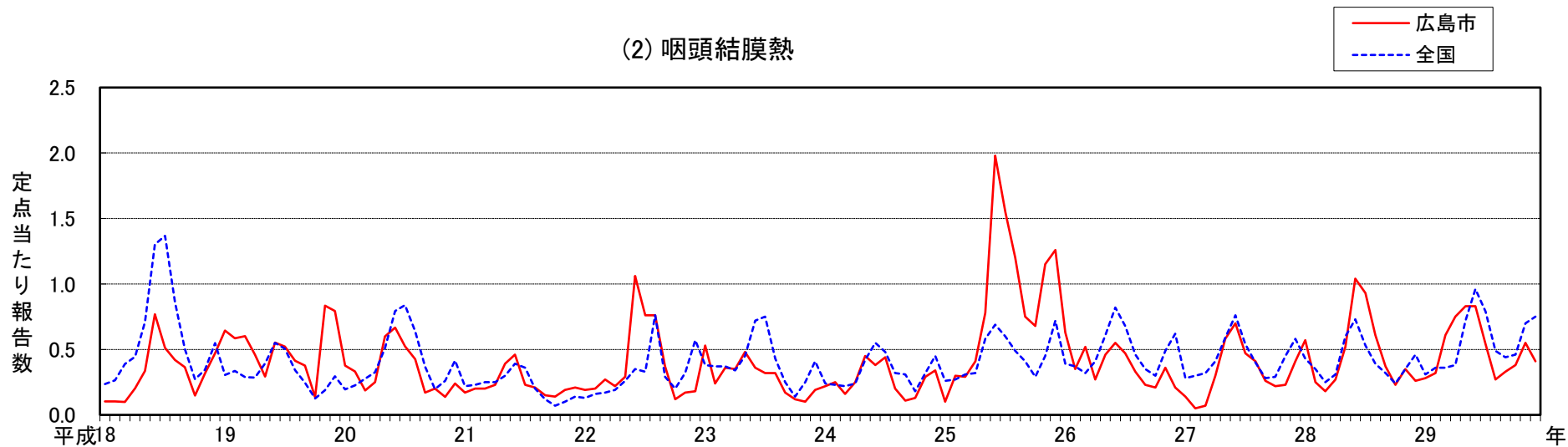
【月報対象感染症】

- (20) 性器クラミジア感染症
- (21) 性器ヘルペスウイルス感染症
- (22) 尖圭コンジローマ
- (23) 淋菌感染症
- (24) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症
- (25) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症
- (26) 薬剤耐性緑膿菌感染症

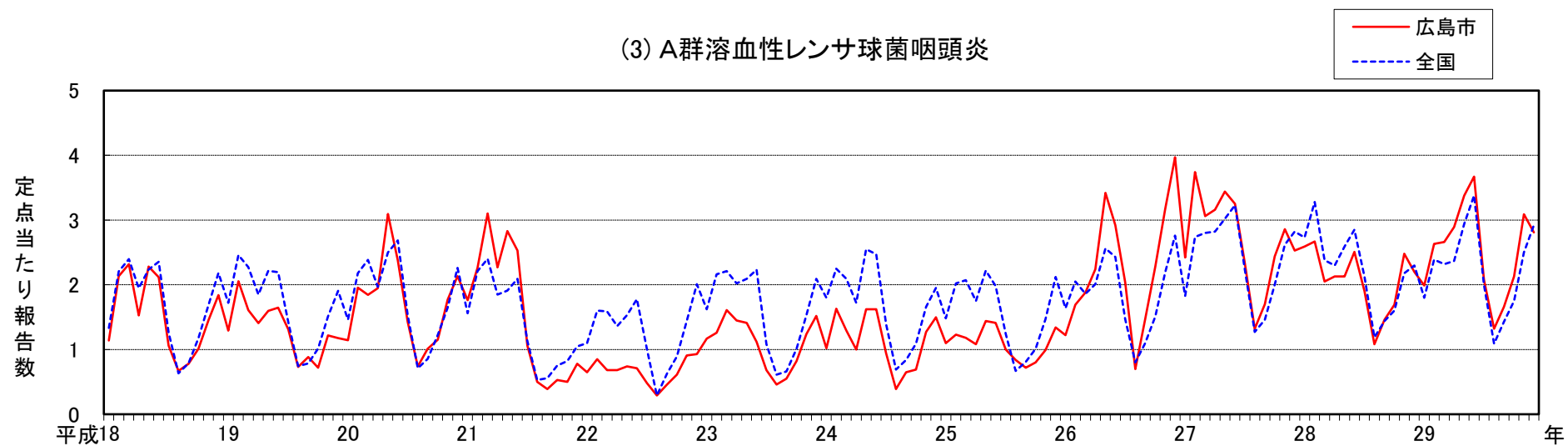
(1) インフルエンザ



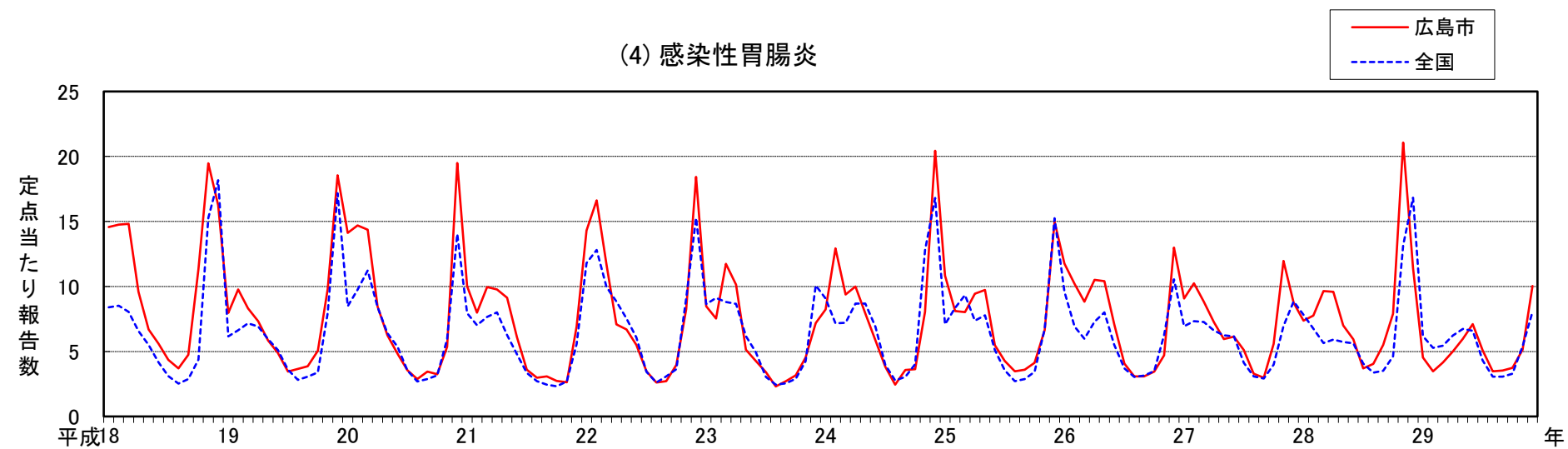
(2) 咽頭結膜熱

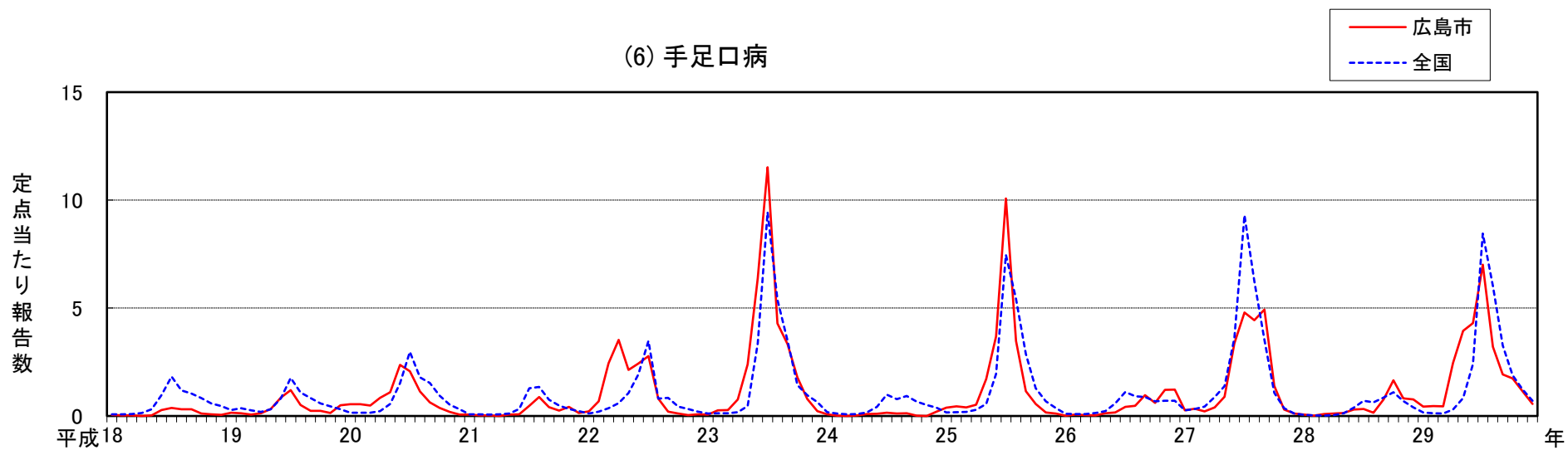
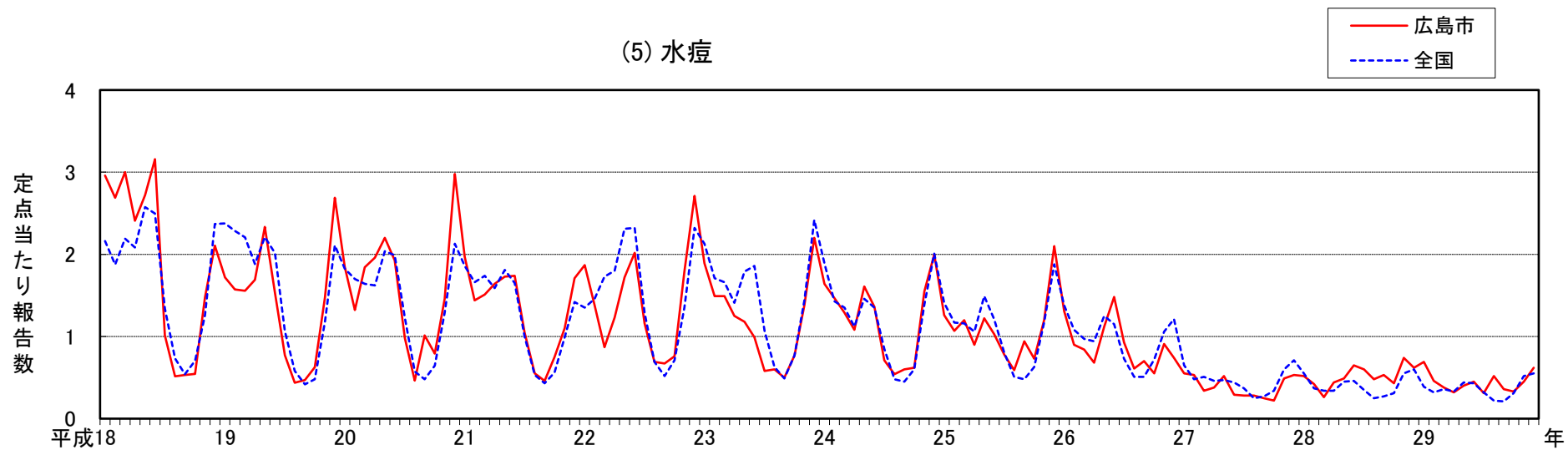


(3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

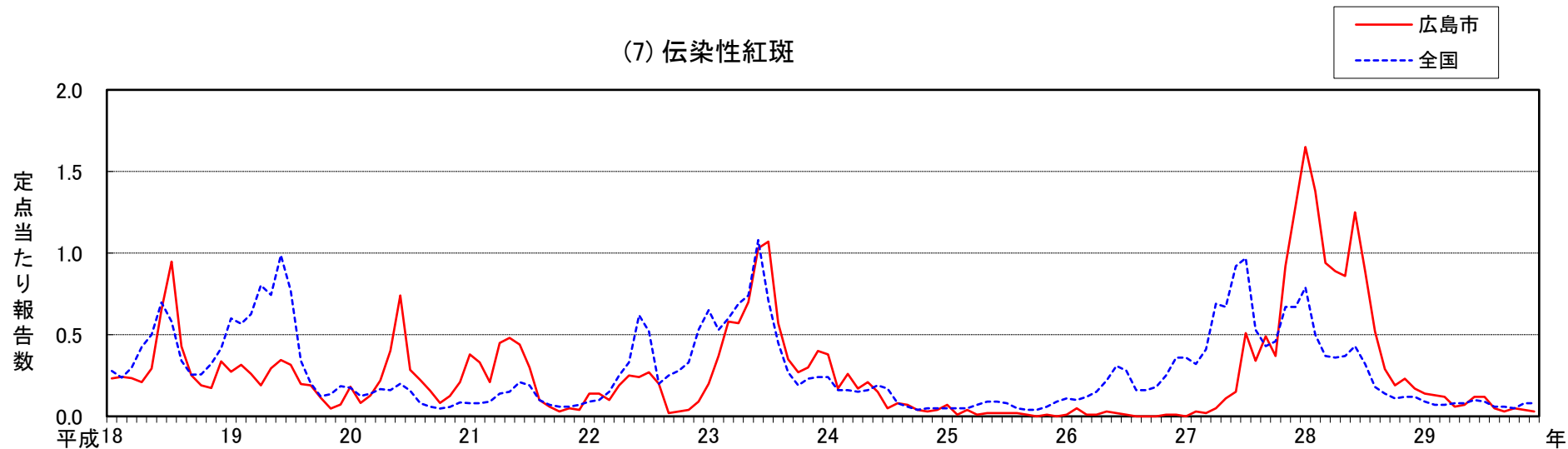


(4) 感染性胃腸炎

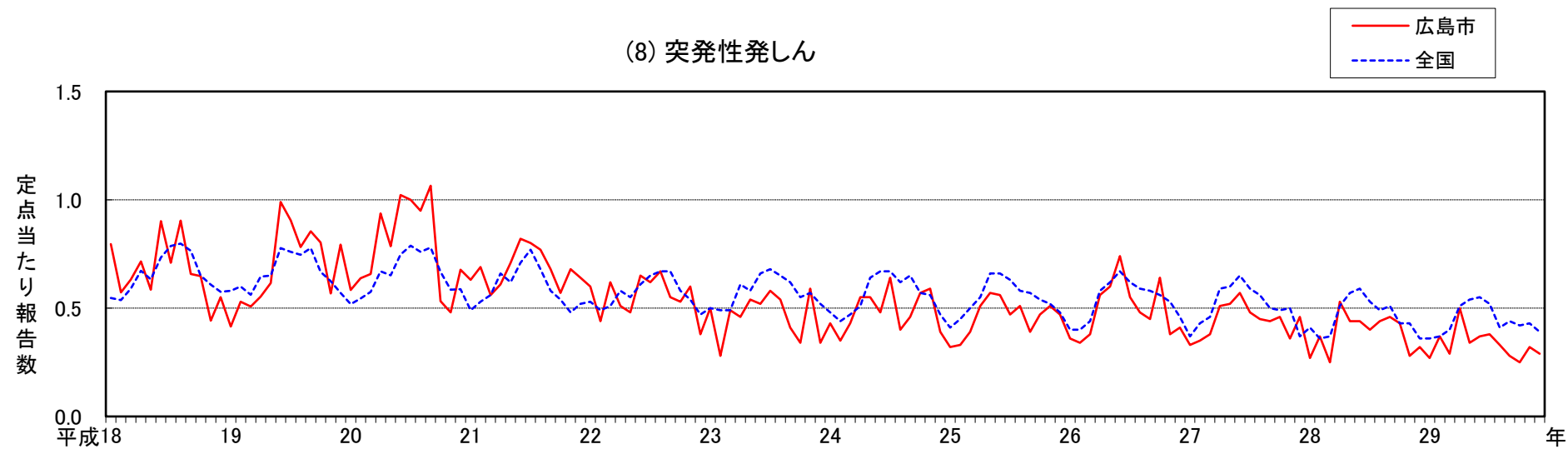




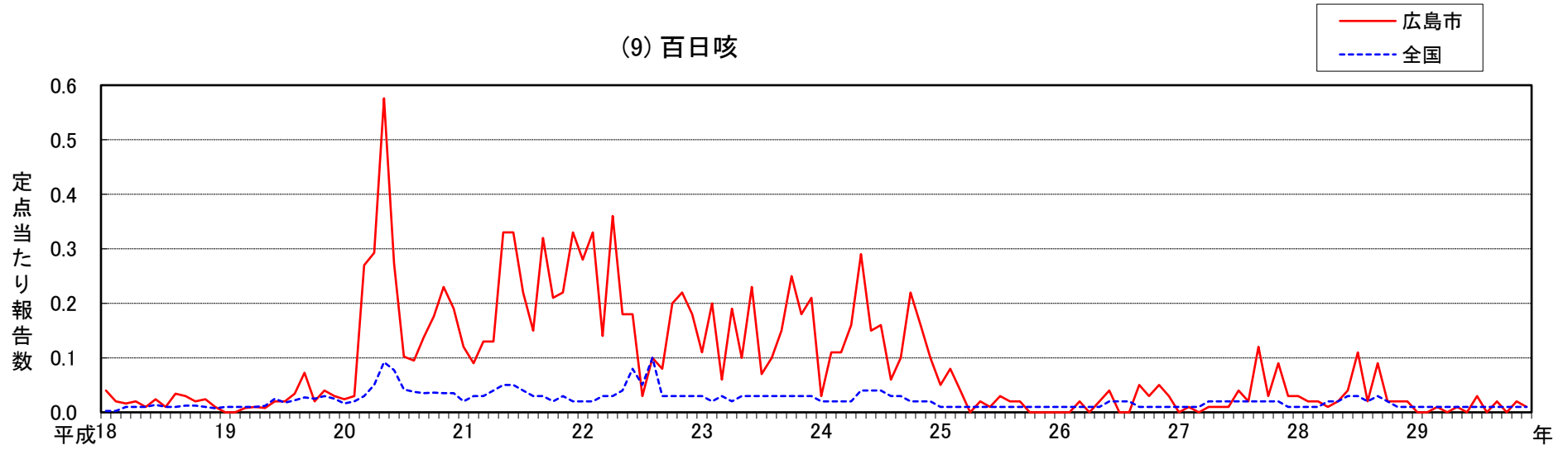
(7) 伝染性紅斑



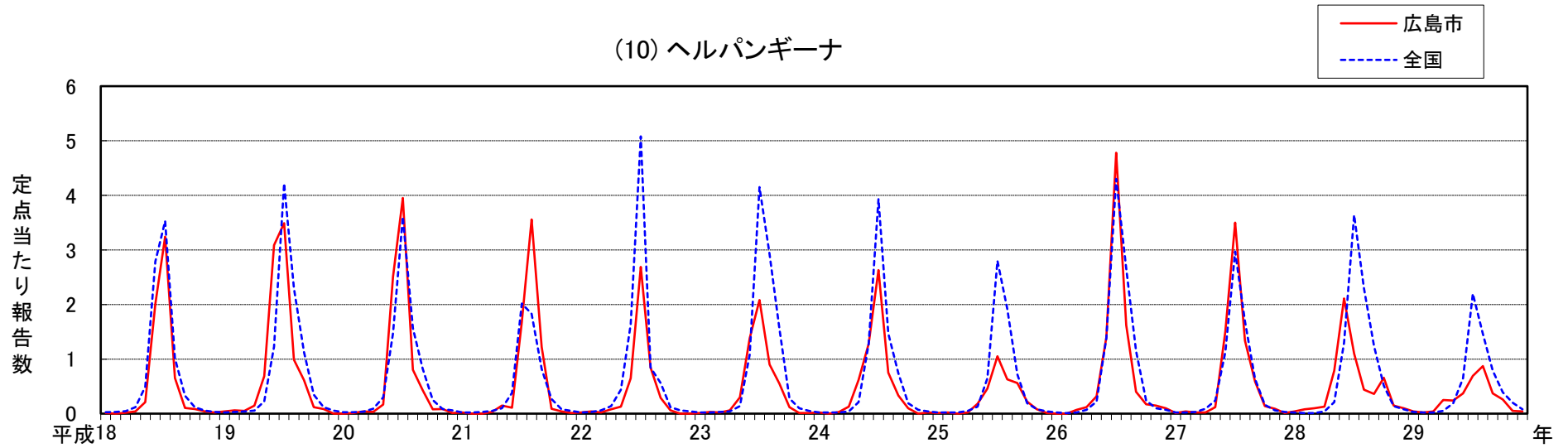
(8) 突発性発しん



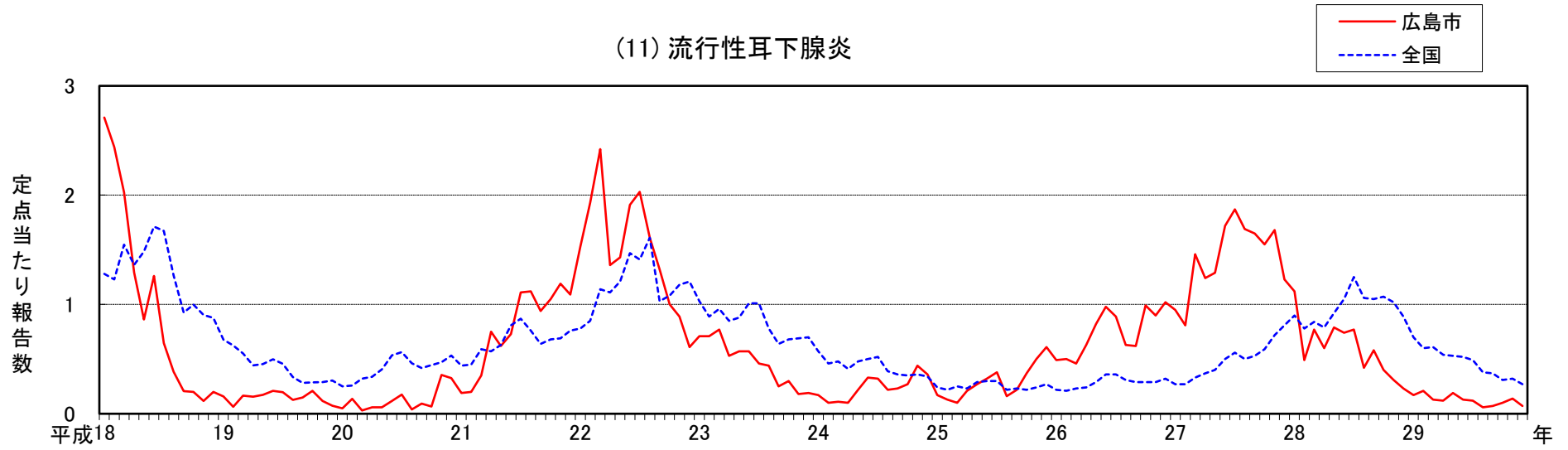
(9) 百日咳



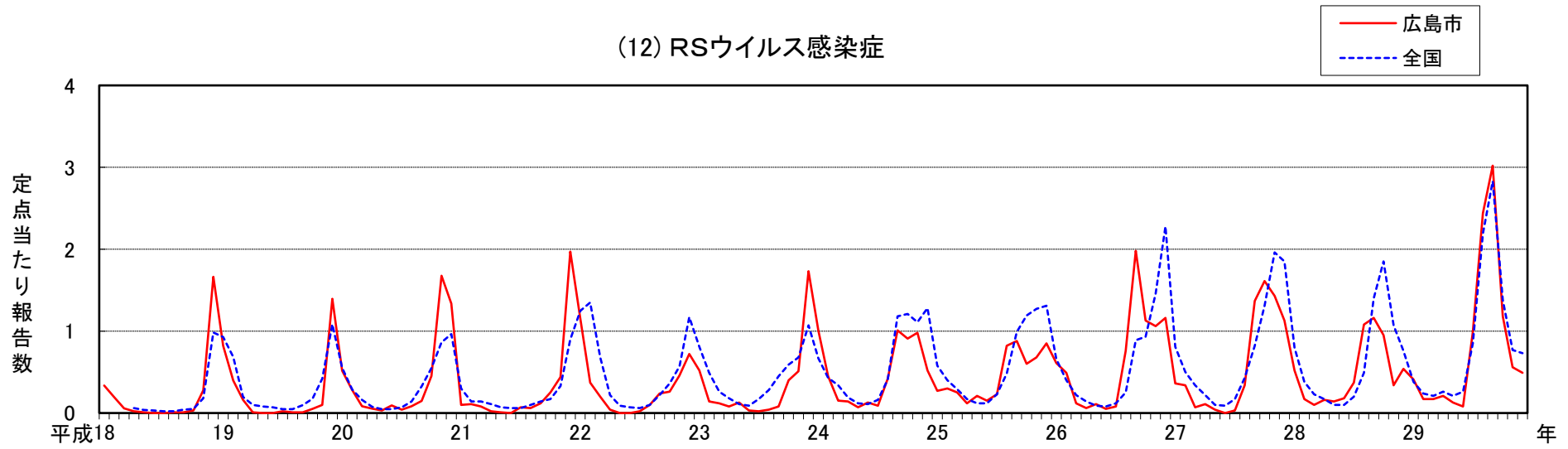
(10) ヘルパンギーナ

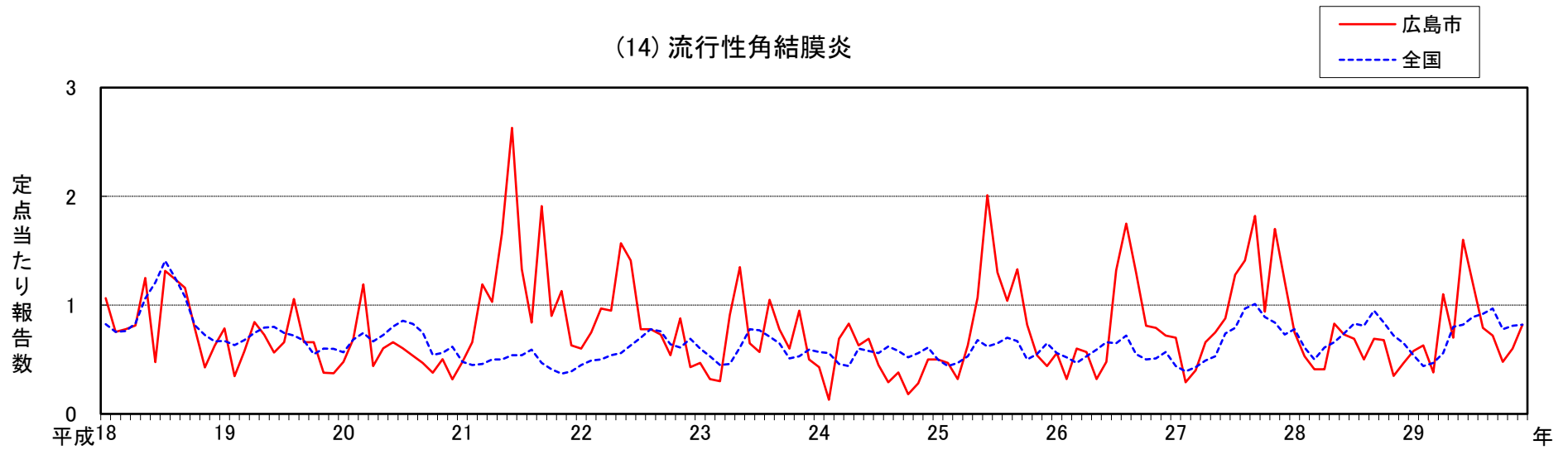
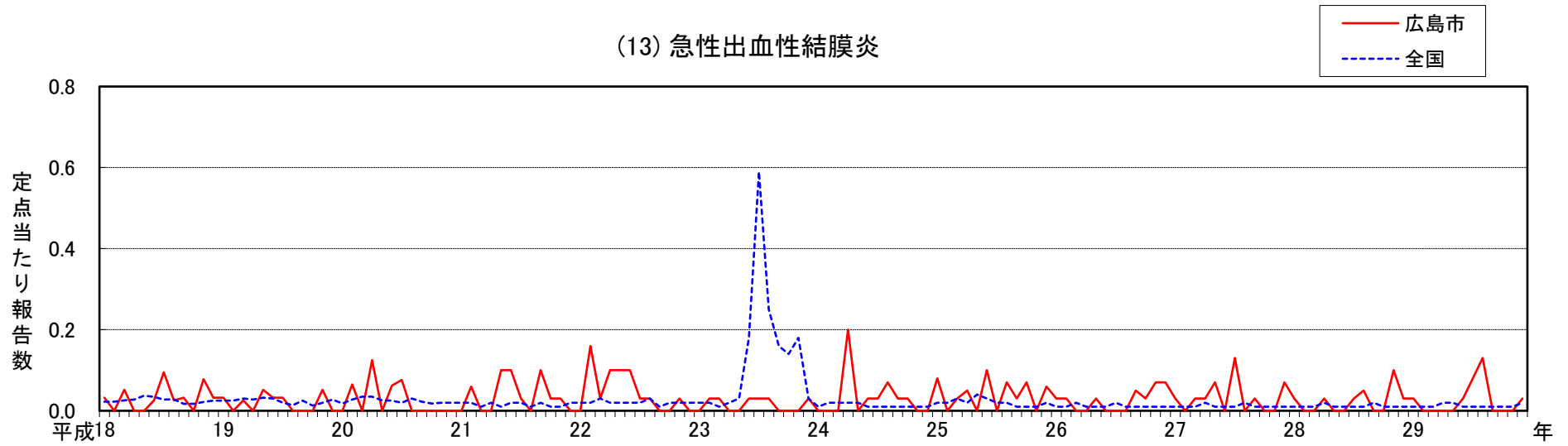


(11) 流行性耳下腺炎

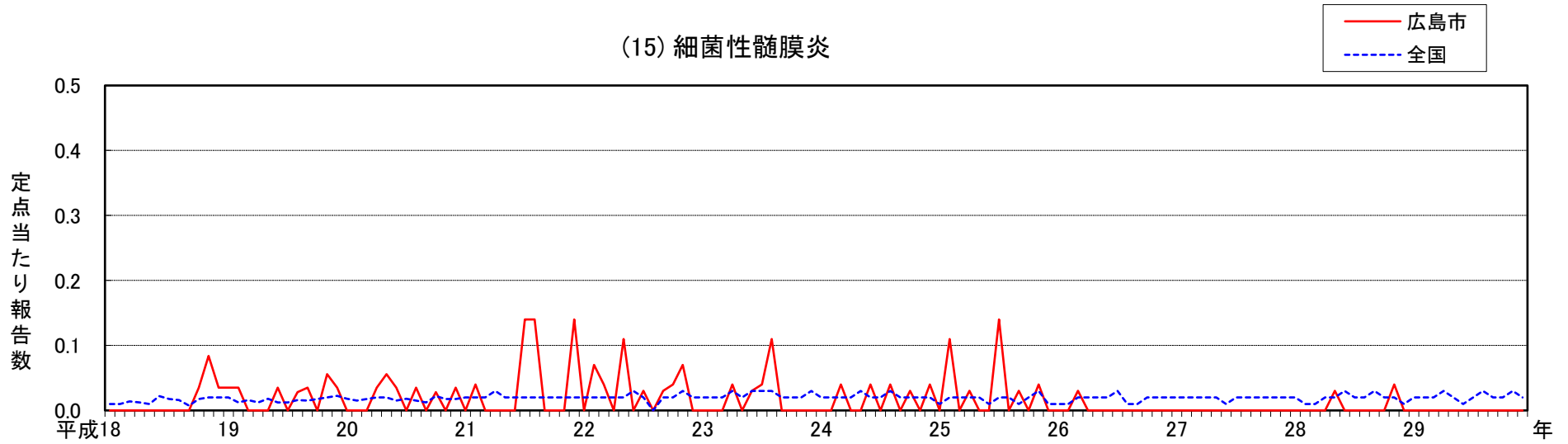


(12) RSウイルス感染症

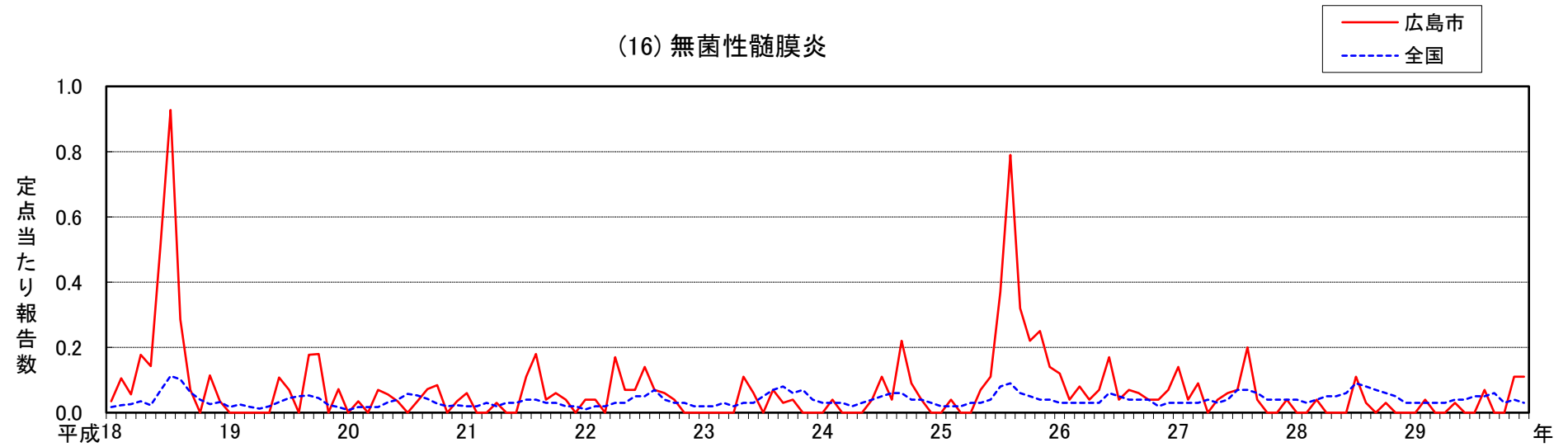




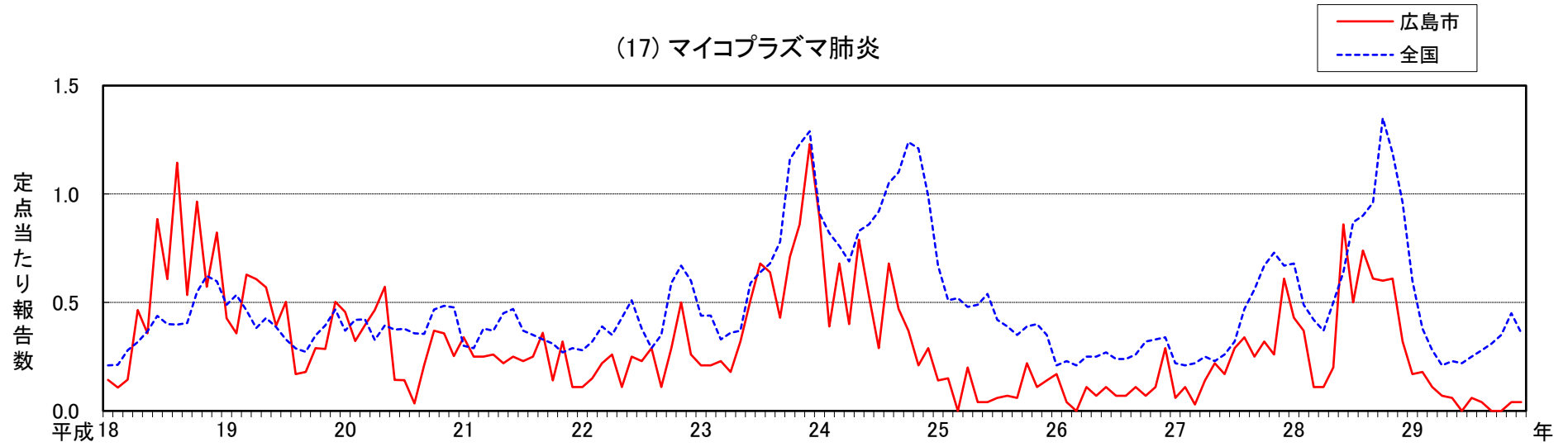
(15) 細菌性髄膜炎



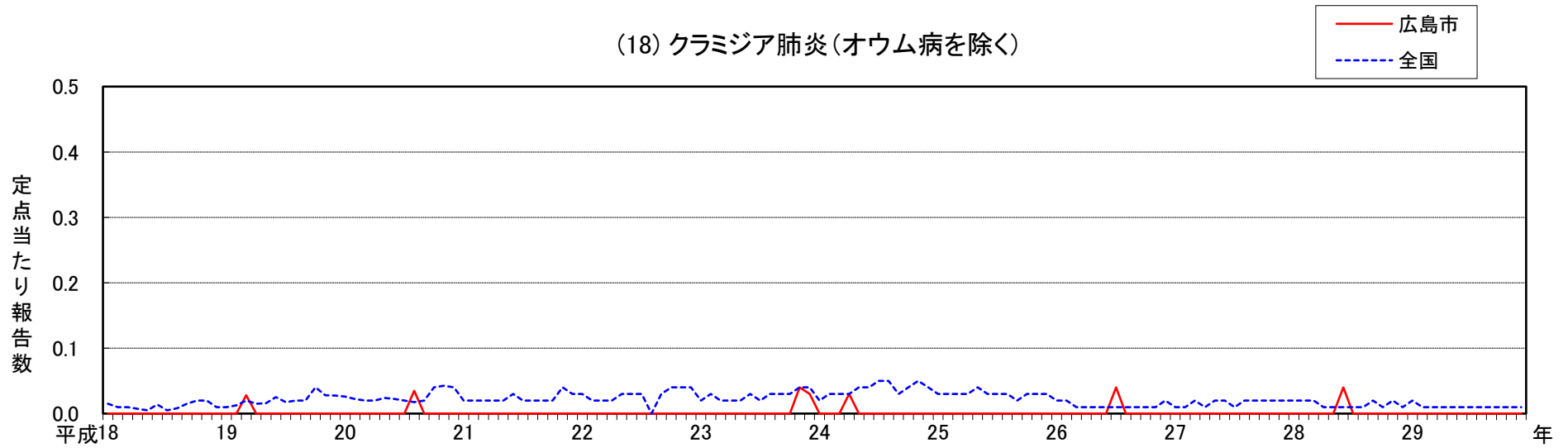
(16) 無菌性髄膜炎



(17) マイコプラズマ肺炎

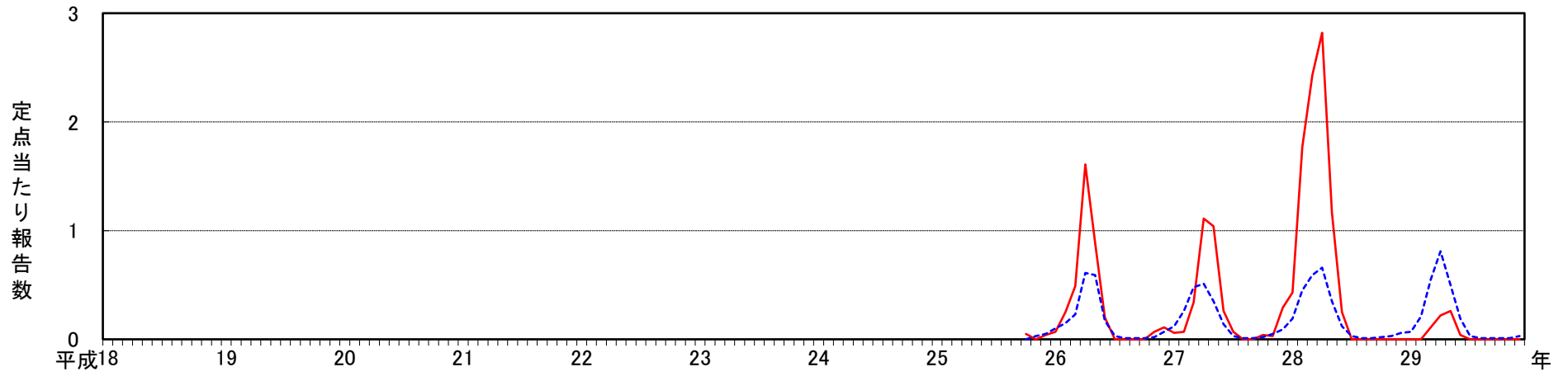


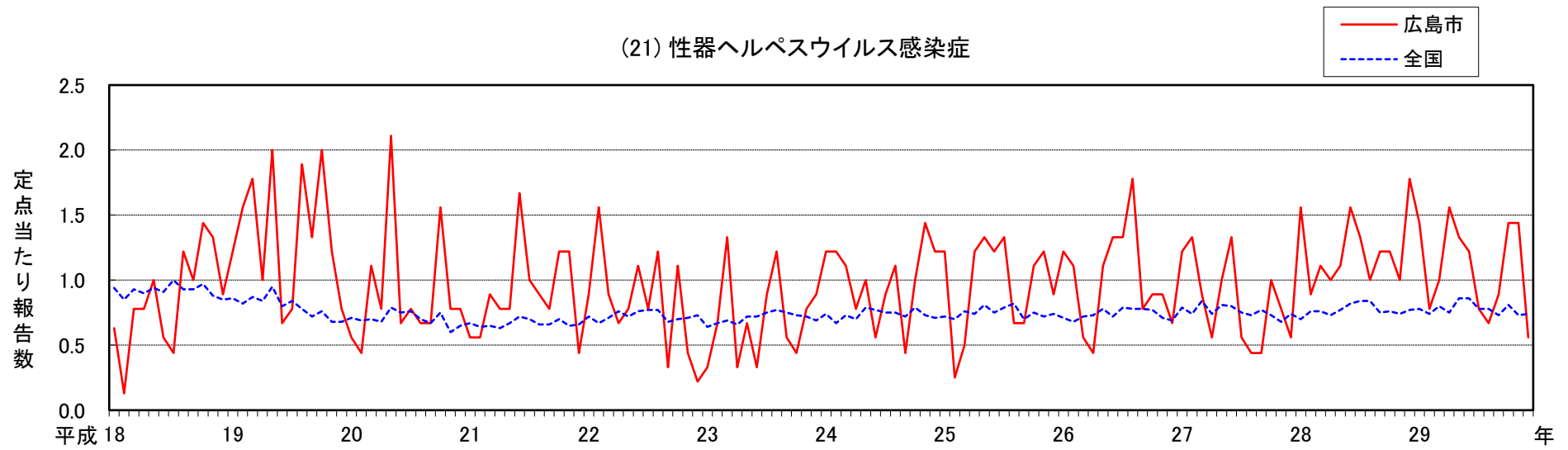
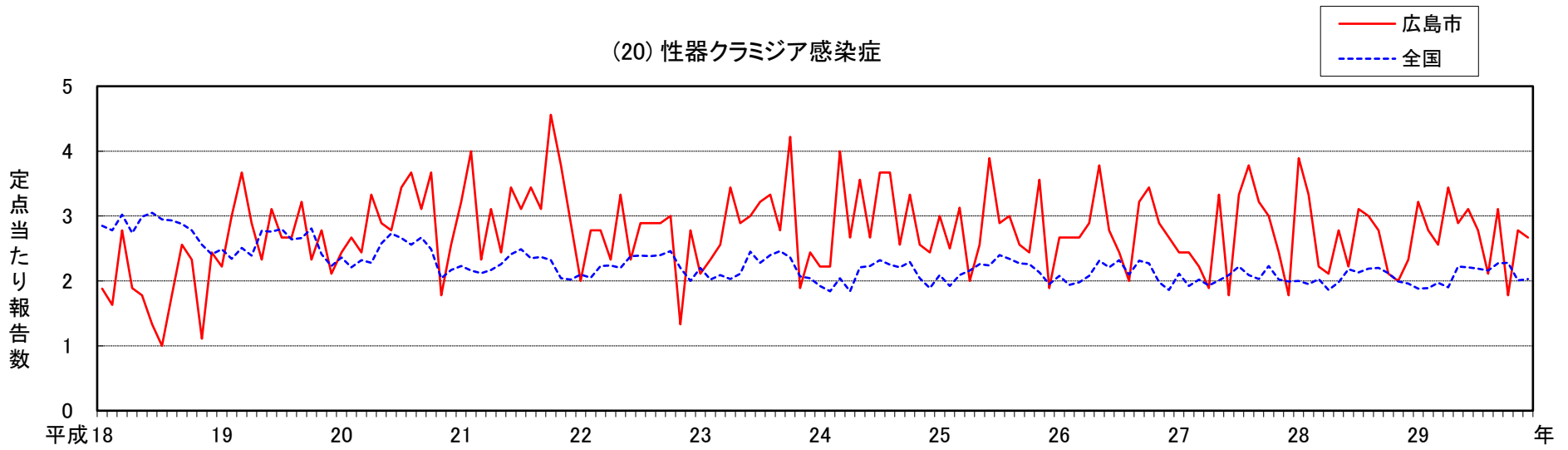
(18) クラミジア肺炎(オウム病を除く)

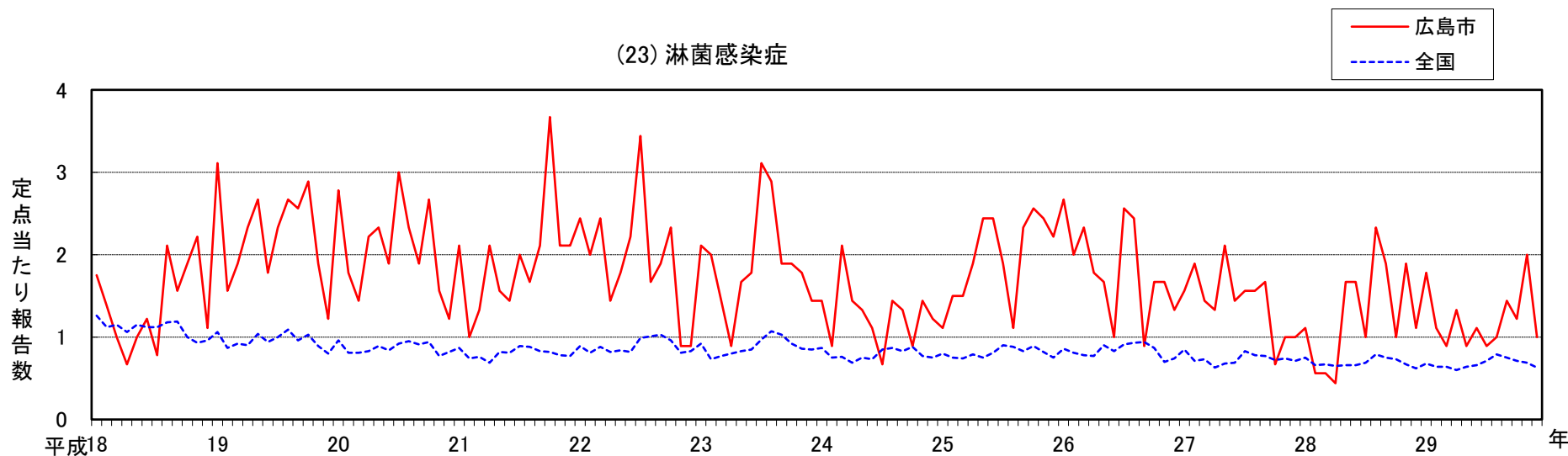
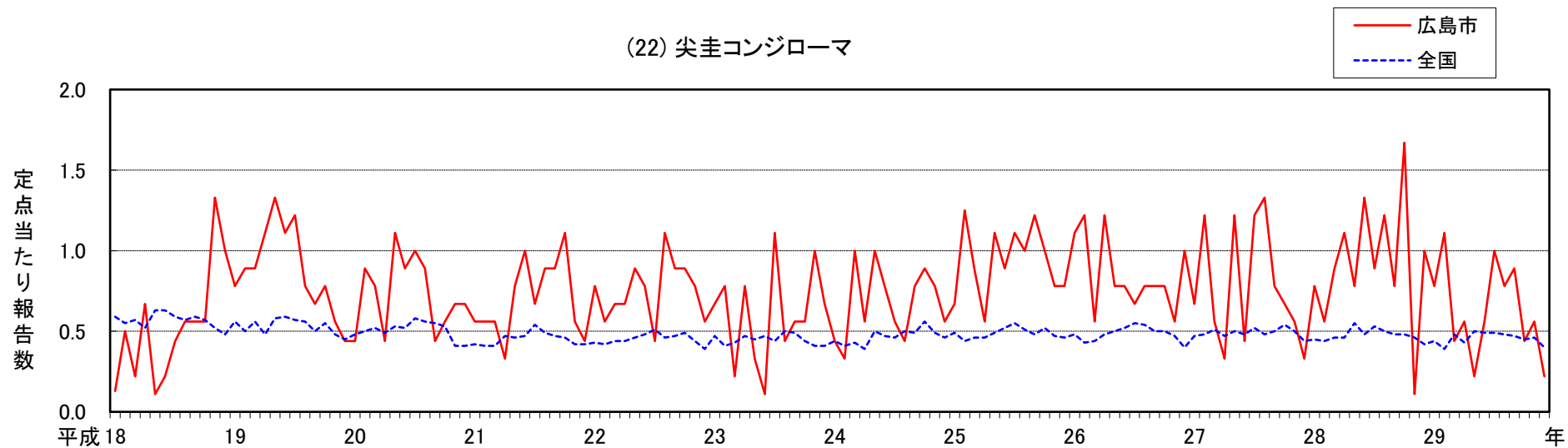


(19) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)

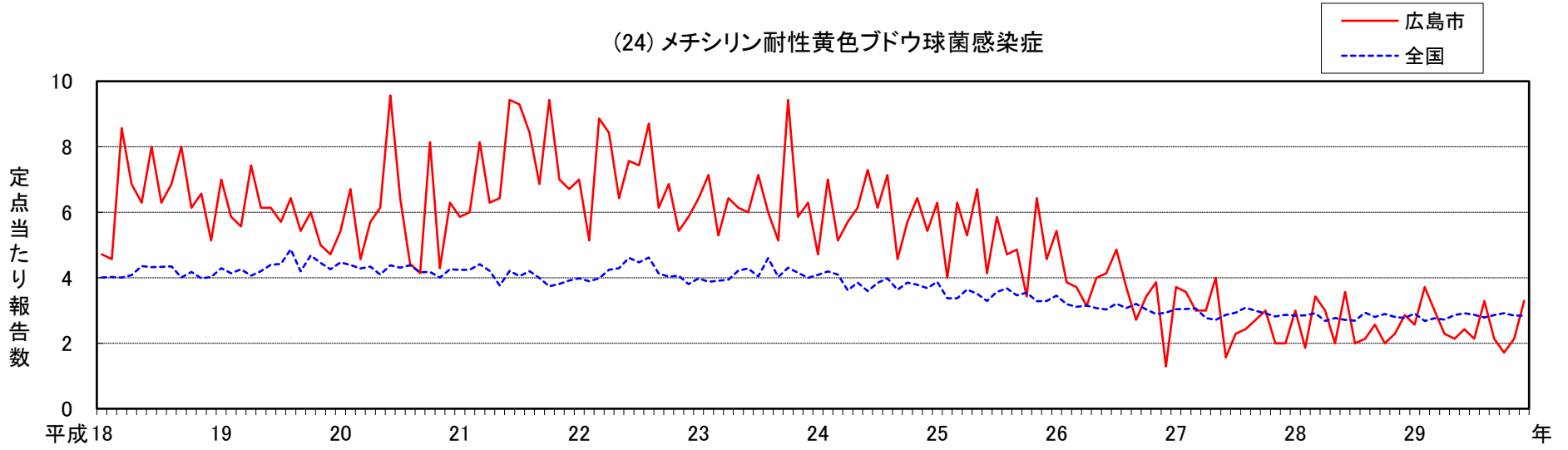
— 広島市
- - - 全国



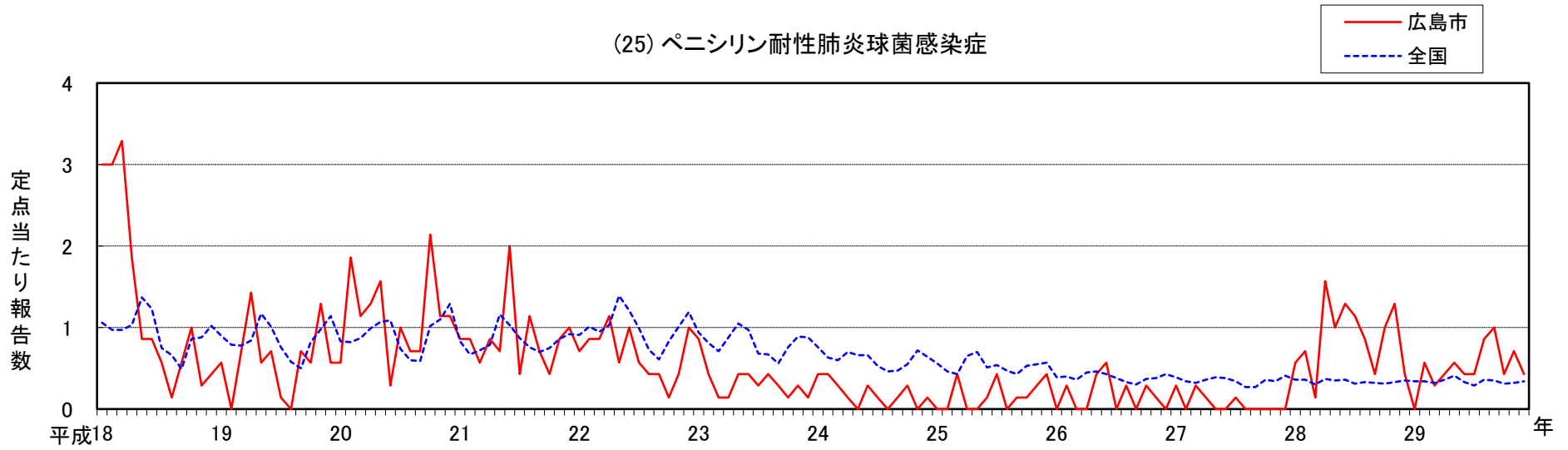




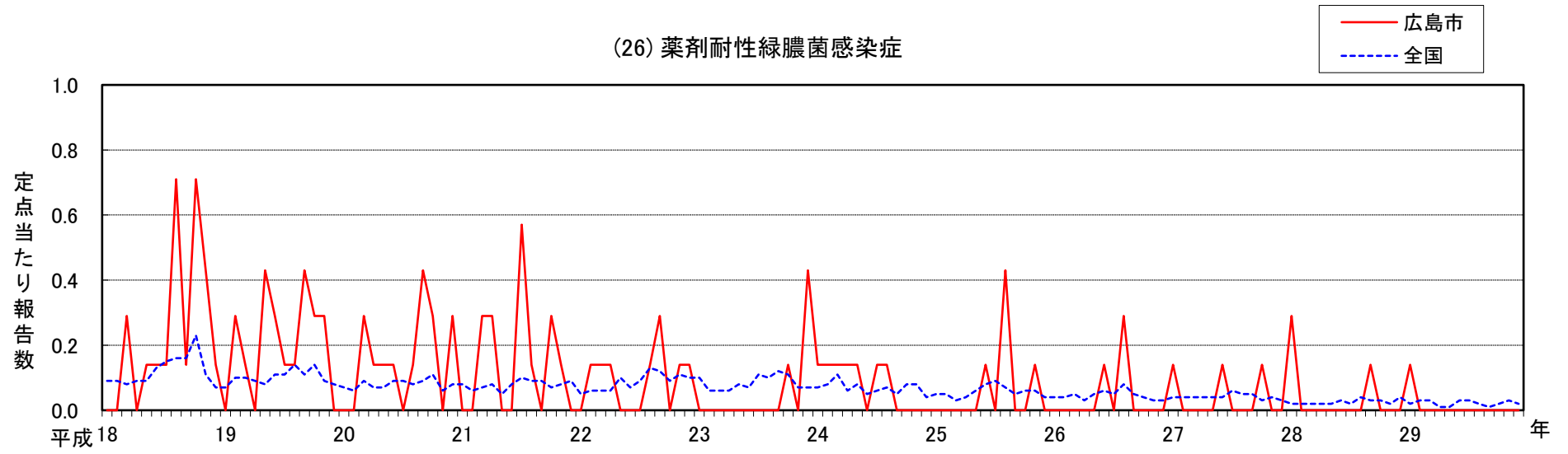
(24) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症



(25) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症



(26) 薬剤耐性緑膿菌感染症



第4章 検査情報

第1節 検査の概要

市内 15 か所の病原体定点医療機関で検査材料を採取し、衛生研究所において病原体検査を行った。

検査結果は病原体定点医療機関に随時通知するとともに、これらを病原体情報としてとりまとめ、広島市感染症情報センターへ報告した。また、これらの病原体情報は国立感染症研究所感染症疫学センターへオンラインにより報告した。

第2節 検査方法及び検体採取状況

1 検査材料

病原体定点医療機関において、患者から咽頭拭い液（鼻汁を含む）、糞便、髄液、結膜拭い液、尿、血液などが採取され、衛生研究所に搬入されたものを検査材料とした。なお、一人の患者から複数の検体が採取され、または複数の病原体が検出されたものがあるため、本文中及び表では、患者数、検体数または検出ウイルス数で示した。

2 細菌・マイコプラズマ検査

感染性胃腸炎は、赤痢菌、病原性大腸菌、サルモネラ属菌、コレラ菌、腸炎ビブリオ、カンピロバクターについて検査を実施した。

その他、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、百日咳、マイコプラズマ肺炎の検査を実施した。

3 ウイルス検査

培養細胞を用いた細胞培養法によるウイルス分離を行うとともに、細胞培養が困難なウイルスを対象に遺伝子検出法、イムノクロマト法、電子顕微鏡法などを併用した。

培養細胞で分離されたウイルスの同定は主に中和試験で行い、その他蛍光抗体法やインフルエンザウイルスでは赤血球凝集抑制試験で行った。さらに同定が困難な株などは、遺伝子検査法を用い、同定を行った。

4 臨床診断名別検体採取状況

平成 29 年の月別臨床診断名別検査患者数を表 1 に、臨床診断名別検体別検査数を表 2 に示した。

臨床診断名別患者は病原体定点対象疾患では流行性角結膜炎 47 人（51 検体）、感染性胃腸炎 38 人（42 検体）、インフルエンザ 37 人（38 検体）の順に多く、病原体定点対象疾患以外ではその他の疾患（不明熱、熱性痙攣等）145 人（269 検体）、その他の呼吸器疾患 125 人（187 検体）、その他の消化器疾患 47 人（58 検体）の順に多かった。

検体は 560 人から 804 検体が採取され、咽頭拭い液 406 検体、糞便 216 検体、結膜拭い液 73 検体の順に多かった。

表1 月別臨床診断名別検査患者数

臨床診断名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
インフルエンザ	5	7	2	4				1	2	1	5	10	37
咽頭結膜熱	1										1		2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			3	2			1				1		7
感染性胃腸炎	3		2	1	5	4	3	2	5	3	4	6	38
手足口病		1	2	5	4	2	3	3		1		1	22
突発性発しん			1				2			1			4
百日咳	1		2			2							5
ヘルパンギーナ			2		1	3	1	2	2	2	1	1	15
流行性耳下腺炎	1	2					1						4
流行性角結膜炎	3	6	3	1	6	4	4	3	3		5	9	47
無菌性髄膜炎	1			2		2	1	4	3	2	6	2	23
マイコプラズマ肺炎			1		1				1				3
その他の呼吸器疾患	4	9	11	16	21	16	11	9	11	11	5	1	125
その他の消化器疾患	3	2	2	4	4	9	7	3	5	2	3	3	47
その他の神経系疾患			1								1	1	3
その他の発疹性疾患		3		1	1	2	1	1	1		2		12
その他の眼疾患			2	7	2	1	4	1		2	1	1	21
その他の疾患	7	5	14	6	13	16	11	15	18	14	13	13	145
計	29	35	48	49	58	61	50	44	51	39	48	48	560

表2 臨床診断名別検体別検査数

臨床診断名 \ 検体名	咽頭拭い液	髄液	糞便	尿	結膜拭い液	血液	皮膚病巣	その他	計
インフルエンザ	37	1							38
咽頭結膜熱	2								2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	6	1							7
感染性胃腸炎	2	2	38						42
手足口病	19	3	5			2			29
突発性発しん	2		2						4
百日咳	7	1							8
ヘルパンギーナ	15		2						17
流行性耳下腺炎	3	1	1						5
流行性角結膜炎					51				51
無菌性髄膜炎	8	21	6	1					36
マイコプラズマ肺炎	2	2	1	1		1		1	8
その他の呼吸器疾患	146	1	33	4	1			2	187
その他の消化器疾患	7	1	49	1					58
その他の神経系疾患	2	2	1	1		1			7
その他の発疹性疾患	9		4				1		14
その他の眼疾患	1	1			20				22
その他の疾患	138	24	74	25	1	3		4	269
検査検体数	406	61	216	33	73	7	1	7	804

第3節 病原体検出状況

1 月別病原体検出状況

月別病原体検出数を表3に示した。平成29年は、51種類336株のウイルス、マイコプラズマ4株と6種類12株の細菌が検出された。

ウイルス別の検出状況は、ライノウイルス92株、コクサッキーウイルスA6型22株、パラインフルエンザウイルス3型17株の順に多かった。

コクサッキーウイルスA6型は3月から8月(主に4月、6月)、パラインフルエンザウイルス3型は4月から7月(主に5月、6月)に多く検出された。

ライノウイルスは、1年を通して検出された。

表3 月別病原体検出数

病原体名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
コクサッキーウイルスA5型										1			1
コクサッキーウイルスA6型			1	5	6	3	4	2		1			22
コクサッキーウイルスA9型				1									1
コクサッキーウイルスA10型								1	1				2
コクサッキーウイルスA16型							1						1
コクサッキーウイルスB2型		1						2	1	1			5
コクサッキーウイルスB4型									1				1
エコーウイルス3型											1		1
エコーウイルス6型											3		3
エコーウイルス7型							1	1	2	1	2	3	10
エコーウイルス9型		1						1					2
エコーウイルス11型												1	1
エコーウイルス25型				1		1	2	2	3	4			13
パレコウイルス1型							1	2		1			4
パレコウイルス4型								1		1			2
エンテロウイルス68型										1			1
エンテロウイルス71型			1						1		1		3
ライノウイルス	2	5	10	13	12	17	5	4	8	9	5	2	92
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型	1								1		2	3	7
インフルエンザウイルスA(H3)型	4	7	1	3									15
B型インフルエンザウイルス			1	1								5	7
パラインフルエンザウイルス1型				1	1	3			3				8
パラインフルエンザウイルス2型				1					1				2
パラインフルエンザウイルス3型				1	6	7	3						17
RSウイルス			1	2	2		1	2	2	4	1		15
ムンプスウイルス		1											1
ヒトメタニューモウイルス		1		3	3			1					8
ヒトコロナウイルスNL63			1										1
ヒトコロナウイルスHKU1					1								1
レオウイルス						2	2					1	5
A群ロタウイルス			1										1
サボウイルス					1								1
ノロウイルスG					2	1		1		1	1	6	12
アデノウイルス1型	1				3	2	1		1				8
アデノウイルス2型				2	3	1	2		1				9
アデノウイルス3型	1	3	1				1				2	1	9
アデノウイルス4型							1						1
アデノウイルス5型		1	1		2	1	1						6
アデノウイルス6型											2		2
アデノウイルス21型							1						1
アデノウイルス31型				1					1				2
アデノウイルス37型			1										1
アデノウイルス41型					1	1					2		4
アデノウイルス53型						1							1
アデノウイルス54型	2	1		1					1	1		1	7
アデノウイルス56型		1	1				1					1	4
ヒトポカウイルス		1		2									3
単純ヘルペスウイルス1型			1		1					1	1		4
サイトメガロウイルス						1							1
ヒトヘルペスウイルス6型							1	1	1			1	4
ヒトヘルペスウイルス7型									1	1	1		3
A群溶血性レンサ球菌				1									1
A群溶血性レンサ球菌T3型			1										1
A群溶血性レンサ球菌TB3264型	1												1
百日咳菌	1		3	1		2							7
肺炎マイコプラズマ	1		2	1									4
<i>Campylobacter jejuni</i>	1												1
<i>Salmonella</i> Stanley										1			1
計	15	23	29	41	43	43	31	21	29	28	24	25	352
検査検体数	43	47	69	72	75	98	70	65	77	61	67	60	804

2 臨床診断名別病原体検出状況

臨床診断名別病原体検出数を表4に示した。臨床診断名別の病原体検出数は、病原体定点対象疾患では流行性角結膜炎、感染性胃腸炎、インフルエンザが多かった。

(1) インフルエンザ

37人の患者からの検体を検査し、33株のウイルスが検出された。その内訳は、インフルエンザウイルスA(H3)型15株、インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型7株、B型インフルエンザウイルス6株、ライノウイルス3株、コクサッキーウイルスA10型、ヒトメタニューモウイルス各1株であった。

(2) 咽頭結膜熱

2人の患者からの検体を検査し、2株のウイルスが検出された。その内訳は、アデノウイルス3型、同6型各1株であった。

(3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

7人の患者からの検体を検査し、3株のウイルス及び細菌2株が検出された。その内訳は、ライノウイルス2株、RSウイルス1株及びA群溶血性レンサ球菌、A群溶血性レンサ球菌T3型各1株であった。

(4) 感染性胃腸炎

38人の患者からの検体を検査し、20株のウイルス及び細菌2株が検出された。その内訳は、ノロウイルスG11株、パレコウイルス1型2株、コクサッキーウイルスA6型、エコーウイルス25型、A群ロタウイルス、アデノウイルス1型、同5型、同41型、ヒトヘルペスウイルス6型各1株及び*Campylobacter jejuni*、*Salmonella* Stanley各1株であった。

(5) 手足口病

22人の患者からの検体を検査し、17株のウイルスが検出された。その内訳は、コクサッキーウイルスA6型13株、同A16型、エンテロウイルス71型、ライノウイルス、ヒトヘルペスウイルス6型各1株であった。

(6) 突発性発しん

4人の患者からの検体を検査し、3株のウイルスが検出された。その内訳は、ヒトヘルペスウイルス6型、同7型、ライノウイルス各1株であった。

(7) 百日咳

5人の患者からの検体を検査し、ライノウイルス3株及び百日咳菌5株が検出された。

(8) ヘルパンギーナ

15人の患者からの検体を検査し、18株のウイルスが検出された。その内訳は、ライノウイルス7株、コクサッキーウイルスA6型4株、パラインフルエンザウイルス3型2株、コクサッキーウイルスA5型、同A10型、パラインフルエンザウイルス1型、サポウイルス、アデノウイルス2型各1株であった。

(9) 流行性耳下腺炎

4人の患者からの検体を検査し、ムンプスウイルスが1株検出された。

(10) 流行性角結膜炎

47人の患者からの検体を検査し、17株のウイルスが検出された。その内訳は、アデノウイルス54型5株、同3型、同56型各4株、同4型、同37型、同53型、単純ヘルペスウイルス1型各1株であった。

(11) 無菌性髄膜炎

23 人の患者からの検体を検査し、12 株のウイルスが検出された。その内訳は、エコーウイルス 7 型 3 株、同 6 型 2 株、同 3 型、同 9 型、同 11 型、同 25 型、コクサッキーウイルス A6 型、ライノウイルス、サイトメガロウイルス各 1 株であった。

(12) その他の呼吸器疾患

125 人の患者からの検体を検査し、119 株のウイルス、3 株の細菌及び 2 株のマイコプラズマが検出された。その内訳は、ライノウイルス 59 株、RS ウイルス 14 株、パラインフルエンザウイルス 3 型 13 株、ヒトメタニューモウイルス、パラインフルエンザウイルス 1 型各 7 株、アデノウイルス 2 型、ヒトボカウイルス各 3 株、コクサッキーウイルス A6 型、エコーウイルス 25 型、アデノウイルス 1 型各 2 株、コクサッキーウイルス A9 型、エコーウイルス 6 型、エンテロウイルス 68 型、B 型インフルエンザウイルス、パラインフルエンザウイルス 2 型、ヒトコロナウイルス NL63、単純ヘルペスウイルス 1 型各 1 株、百日咳菌 2 株、A 群溶血性レンサ球菌 TB3264 型 1 株及び肺炎マイコプラズマ 2 株であった。

(13) その他の消化器疾患

47 人の患者からの検体を検査し、33 株のウイルスが検出された。その内訳は、レオウイルス、アデノウイルス 1 型、同 2 型各 5 株、同 5 型 4 株、同 3 型、同 41 型各 3 株、同 31 型、パレコウイルス 4 型各 2 株、ノロウイルス G、パレコウイルス 1 型、エコーウイルス 25 型、アデノウイルス 6 型各 1 株であった。

(14) その他の神経系疾患

3 人の患者からの検体を検査し、ライノウイルス、ヒトヘルペスウイルス 7 型各 1 株が検出された。

(15) その他の発疹性疾患

12 人の患者からの検体を検査し、エコーウイルス 7 型、ライノウイルス各 1 株が検出された。

(16) その他の眼疾患

21 人の患者からの検体を検査し、4 株のウイルスが検出された。その内訳は、アデノウイルス 54 型 2 株、同 21 型、単純ヘルペスウイルス 1 型各 1 株であった。

(17) その他の疾患

145 人の患者からの検体を検査し、47 株のウイルス及び 1 株のマイコプラズマが検出された。その内訳は、ライノウイルス 13 株、エコーウイルス 25 型 8 株、同 7 型 6 株、コクサッキーウイルス B2 型 5 株、エンテロウイルス 71 型、パラインフルエンザウイルス 3 型各 2 株、コクサッキーウイルス A6 型、コクサッキーウイルス B4 型、エコーウイルス 9 型、パレコウイルス 1 型、パラインフルエンザウイルス 2 型、ヒトコロナウイルス HKU1、アデノウイルス 3 型、同 5 型、単純ヘルペスウイルス 1 型、ヒトヘルペスウイルス 6 型、同 7 型各 1 株及び肺炎マイコプラズマ 1 株であった。

表4 臨床診断名別病原体検出数

病原体名	臨床診断名	インフルエンザ	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	咽頭結膜熱	感染性胃腸炎	手足口病	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	その他の呼吸器疾患	その他の消化器疾患	その他の神経系疾患	その他の発疹性疾患	その他の眼疾患	その他の疾患	計
コクサッキーウイルスA5型									1											1
コクサッキーウイルスA6型					1	13			4		1			2					1	22
コクサッキーウイルスA9型														1						1
コクサッキーウイルスA10型		1							1											2
コクサッキーウイルスA16型						1														1
コクサッキーウイルスB2型																			5	5
コクサッキーウイルスB4型																		1	1	
エコーウイルス3型												1								1
エコーウイルス6型												2		1						3
エコーウイルス7型												3					1		6	10
エコーウイルス9型												1							1	2
エコーウイルス11型												1								1
エコーウイルス25型					1							1		2	1				8	13
パレコウイルス1型					2										1				1	4
パレコウイルス4型															2					2
エンテロウイルス68型														1						1
エンテロウイルス71型							1												2	3
ライノウイルス		3		2		1	1	3	7			1		59		1	1		13	92
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型		7																		7
インフルエンザウイルスA(H3)型		15																		15
B型インフルエンザウイルス		6												1						7
パラインフルエンザウイルス1型									1					7						8
パラインフルエンザウイルス2型														1					1	2
パラインフルエンザウイルス3型									2					13					2	17
RSウイルス				1										14						15
ムンプスウイルス										1										1
ヒトメタニューモウイルス		1												7						8
ヒトコロナウイルスNL63														1						1
ヒトコロナウイルスHKU1																			1	1
レオウイルス															5					5
A群ロタウイルス					1															1
サボウイルス									1											1
ノロウイルスG					11										1					12
アデノウイルス1型					1									2	5					8
アデノウイルス2型									1					3	5					9
アデノウイルス3型			1								4				3				1	9
アデノウイルス4型											1									1
アデノウイルス5型					1										4				1	6
アデノウイルス6型			1												1					2
アデノウイルス21型																	1			1
アデノウイルス31型															2					2
アデノウイルス37型											1									1
アデノウイルス41型					1										3					4
アデノウイルス53型											1									1
アデノウイルス54型											5							2		7
アデノウイルス56型											4									4
ヒトボカウイルス														3						3
単純ヘルペスウイルス1型										1				1				1	1	4
サイトメガロウイルス												1								1
ヒヘルペスウイルス6型					1	1	1												1	4
ヒヘルペスウイルス7型							1										1		1	3
A群溶血性レンサ球菌			1																	1
A群溶血性レンサ球菌T3型			1																	1
A群溶血性レンサ球菌TB3264型															1					1
百日咳菌								5							2					7
肺炎マイコプラズマ													1	2					1	4
<i>Campylobacter jejuni</i>					1															1
<i>Salmonella</i> Stanley						1														1
計		33	2	5	22	17	3	8	18	1	17	12	1	124	33	2	2	4	48	352
検査患者数		37	2	7	38	22	4	5	15	4	47	23	3	125	47	3	12	21	145	560

3 年齢別病原体別患者状況

年齢別病原体別患者数を表 5 に示した。年齢別検査数は 0 歳 167 人、1 歳 84 人、2 歳 42 人、3 歳 41 人、4 歳 33 人、5 歳 24 人、6 歳 19 人と低年齢層の患者が多く、6 歳以下が 73% を占めた。

4 検体別病原体検出状況

検体別検出数を表 6 に示した。

咽頭拭い液は 406 検体を検査し、ウイルス等 289 株が検出された。最も多く検出されたのはライノウイルス 113 株、次いでコクサッキーウイルス A6 型 20 株であった。

髄液は 61 検体を検査し、8 株のウイルスが検出された。検出されたウイルスはエコーウイルス 6 型、同 7 型各 2 株、同 9 型、11 型、25 型各 1 株、ムンプスウイルス 1 株であった。

糞便は 216 検体検査し、92 株のウイルスが検出された。最も多く検出されたのはノロウイルス G 12 株、次いでエコーウイルス 25 型 10 株であった。

表5 年齢別病原体別患者数

病原体名	年 齢																	計					
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳 19歳		20歳 29歳	30歳 39歳	40歳 49歳	50歳以上	不明
コクサッキーウイルスA5型				1																			1
コクサッキーウイルスA6型	6	9	4		3																		22
コクサッキーウイルスA9型			1																				1
コクサッキーウイルスA10型			1		1																		2
コクサッキーウイルスA16型		1																					1
コクサッキーウイルスB2型	4			1																			5
コクサッキーウイルスB4型											1												1
エコーウイルス3型									1														1
エコーウイルス6型	2							1															3
エコーウイルス7型	7	1	1							1													10
エコーウイルス9型	1									1													2
エコーウイルス11型										1													1
エコーウイルス25型	11		1											1									13
パレコウイルス1型	3	1																					4
パレコウイルス4型	2																						2
エンテロウイルス68型	1																						1
エンテロウイルス71型	2	1																					3
ライノウイルス	34	13	8	10	7	9	5	2				2		1		1							92
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型			1			1		1	1	1	1						1						7
インフルエンザウイルスA(H3)型	1	2	1		3	1		1	1				1	1	3								15
B型インフルエンザウイルス				1		1	2		1				2										7
パラインフルエンザウイルス1型	5	2								1													8
パラインフルエンザウイルス2型					2																		2
パラインフルエンザウイルス3型	7	6	1		2			1															17
RSウイルス	8	5	1	1																			15
ムンプスウイルス													1										1
ヒトメタニューモウイルス	3	1		1		1		1										1					8
ヒトコロナウイルスNL63	1																						1
ヒトコロナウイルスHKU1	1																						1
レオウイルス		2	2	1																			5
A群ロタウイルス							1																1
サボウイルス			1																				1
ノロウイルスG	3	6	2								1												12
アデノウイルス1型	2	3	2		1																		8
アデノウイルス2型	3	2	1	2		1																	9
アデノウイルス3型		1	3															1	3	1			9
アデノウイルス4型																					1		1
アデノウイルス5型	1	2	1	1		1																	6
アデノウイルス6型	1		1																				2
アデノウイルス21型																		1					1
アデノウイルス31型	1			1																			2
アデノウイルス37型											1												1
アデノウイルス41型	2		1	1																			4
アデノウイルス53型																			1				1
アデノウイルス54型			1																4	1	1		7
アデノウイルス56型																		2	1	1			4
ヒトポカウイルス	1	2																					3
単純ヘルペスウイルス1型				1														1				2	4
サイトメガロウイルス		1																					1
ヒトヘルペスウイルス6型	1	2						1															4
ヒトヘルペスウイルス7型		1	1					1															3
A群溶血性レンサ球菌																				1			1
A群溶血性レンサ球菌T3型				1																			1
A群溶血性レンサ球菌TB3264型																		1					1
百日咳菌	7																						7
肺炎マイコプラズマ			1		1				1				1										4
Campylobacter jejuni					1																		1
Salmonella Stanley	1																						1
陽性患者数	122	64	37	23	21	13	10	9	4	6	1	5	5	3	3	1	1	7	10	3	4	0	352
検査患者数	167	84	42	41	33	24	19	12	11	13	7	8	7	6	7	3	3	14	20	10	29	0	560

表6 検体別病原体検出数

病原体名	検体名	咽頭拭い液	髄液	糞便	尿	結膜拭い液	血液	皮膚病巣	その他	計
コクサッキーウイルスA5型		1								1
コクサッキーウイルスA6型		20		9						29
コクサッキーウイルスA9型		1								1
コクサッキーウイルスA10型		2								2
コクサッキーウイルスA16型		1								1
コクサッキーウイルスB2型		6		3	1					10
コクサッキーウイルスB4型		1								1
エコーウイルス3型		1		1						2
エコーウイルス6型		1	2	2						5
エコーウイルス7型		7	2	6	2					17
エコーウイルス9型			1	1						2
エコーウイルス11型			1							1
エコーウイルス25型		9	1	10						20
パレコウイルス1型				4						4
パレコウイルス4型				3						3
エンテロウイルス68型		1								1
エンテロウイルス71型		4		2						6
ライノウイルス		113				1			1	115
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型		7								7
インフルエンザウイルスA(H3)型		15								15
B型インフルエンザウイルス		7								7
パラインフルエンザウイルス1型		8								8
パラインフルエンザウイルス2型		2								2
パラインフルエンザウイルス3型		19								19
RSウイルス		16								16
ムンプスウイルス			1							1
ヒトメタニューモウイルス		9								9
ヒトコロナウイルスNL63		1								1
ヒトコロナウイルスHKU1		1								1
レオウイルス				5						5
A群ロタウイルス				1						1
サボウイルス				1						1
ノロウイルスG				12						12
アデノウイルス1型		3		7						10
アデノウイルス2型		1		8						9
アデノウイルス3型		1		3		5				9
アデノウイルス4型						1				1
アデノウイルス5型		2		5						7
アデノウイルス6型		1		1						2
アデノウイルス21型						1				1
アデノウイルス31型				2						2
アデノウイルス37型						1				1
アデノウイルス41型				4						4
アデノウイルス53型						1				1
アデノウイルス54型						9				9
アデノウイルス56型						4				4
ヒトボカウイルス		3								3
単純ヘルペスウイルス1型		2				2				4
サイトメガロウイルス		1			1					2
ヒトヘルペスウイルス6型		4								4
ヒトヘルペスウイルス7型		3								3
A群溶血性レンサ球菌		1								1
A群溶血性レンサ球菌T3型		1								1
A群溶血性レンサ球菌TB3264型									1	1
百日咳菌		9								9
肺炎マイコプラズマ		4								4
<i>Campylobacter jejuni</i>				1						1
<i>Salmonella</i> Stanley				1						1
計		289	8	92	4	25	0	0	2	420
検査検体数		406	61	216	33	73	7	1	7	804

第4節 参考資料

表7 広島市の年別病原体検出数(平成10年～平成29年)

表7-1 広島市の年別病原体検出数

検出病原体	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	計
エンテロウイルス未型別									8	2	10
コクサッキーウイルスA2型		9	1	4			7				21
コクサッキーウイルスA3型	3	1									4
コクサッキーウイルスA4型	12	2	11		2		3				30
コクサッキーウイルスA5型			2								2
コクサッキーウイルスA6型		5		2	2		1			4	14
コクサッキーウイルスA8型			2	5		1					8
コクサッキーウイルスA9型	4		1	8				2	3	1	19
コクサッキーウイルスA10型		1	1			2				1	5
コクサッキーウイルスA14型											0
コクサッキーウイルスA16型	4			3	2			6	1	2	18
コクサッキーウイルスB1型					2	18					20
コクサッキーウイルスB2型	4	2			5	5			2	3	21
コクサッキーウイルスB3型	8	2	16	1	10	2		2			41
コクサッキーウイルスB4型		4		5		1	1	7	1	1	20
コクサッキーウイルスB5型	2	2	9	3	4	1	1	5		29	56
コクサッキーウイルスB6型											0
エコーウイルス1型											0
エコーウイルス3型			7				1	1			9
エコーウイルス4型		1					1				2
エコーウイルス5型										1	1
エコーウイルス6型		3	3				34	1			41
エコーウイルス7型						5					5
エコーウイルス9型	1		14		4	7			2		28
エコーウイルス11型	6			33							39
エコーウイルス12型				1							1
エコーウイルス13型					183						183
エコーウイルス14型		1		1				1			3
エコーウイルス16型	3										3
エコーウイルス17型	43										43
エコーウイルス18型	7	14					9	4	90	1	125
エコーウイルス19型											0
エコーウイルス24型	1					1					2
エコーウイルス25型	1		4		1	1			1	2	10
エコーウイルス30型	156	2			1	22				7	188
エンテロウイルス68型										1	1
エンテロウイルス71型		2	5	1		39				2	49
ポリオウイルス1型	3	3	1	1	3	1	1		5	4	22
ポリオウイルス2型	1	1	3	1	1	2	1		2	3	15
ポリオウイルス3型			1		3				2	2	8
パレコウイルス未型別								1	1		2
パレコウイルス1型	3			2		5	4	4	5	6	29
パレコウイルス3型							1	2	26		29
パレコウイルス4型											0
パレコウイルス6型									1	1	2
ライノウイルス										15	15
A型インフルエンザウイルス											0
インフルエンザウイルスA(H1)型			52	24	25				3	45	149
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型											0
インフルエンザウイルスA(H3)型	149	100	40	11	23	16	24	9	2	67	441
B型インフルエンザウイルス	3	66		20	23	2	6	5	2	29	156
パラインフルエンザウイルス1型											0
パラインフルエンザウイルス2型	6	8	2	4	5		2		1	1	29
パラインフルエンザウイルス3型										1	1
RSウイルス	11	2	10	1				3	2	4	33
ムンプスウイルス	6	8	7	8	9	2	2	21	2	1	66
ヒトコロナウイルスNL63											0
ヒトコロナウイルスHKU1											0
麻疹ウイルス			2	4					1	3	10

次項へ続く

表7-2 広島市の年別病原体検出数 - 続き -

検出病原体	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	計
ヒトメタニューモウイルス									41	25	66
レオウイルス										1	1
レオウイルス1型											0
レオウイルス2型	1										1
ロタウイルス	2	1				1	1				5
A群ロタウイルス	24	10	40	8	9	11	8	7	2	2	121
C群ロタウイルス	1	1	2	1							5
サボウイルス											0
ノロウイルス未型別	2			2							4
ノロウイルスG							1	1	2		4
ノロウイルスG	4	6	8	4	2	9	2	13	68	26	142
アストロウイルス										2	2
ピコルナ/パルボ様ウイルス											0
小型球形ウイルス(SRSV)	3	10	6	5	2	2	1	2		1	32
アデノウイルス未型別	1			1							2
アデノウイルス1型	33	26	18	14	9	12	8	9	9	9	147
アデノウイルス2型	36	40	44	18	14	24	14	17	9	11	227
アデノウイルス3型	107	55	110	21	38	24	34	23	15	10	437
アデノウイルス4型	2	1	1	1							5
アデノウイルス5型	8	6	6		2	7	3	2	3	14	51
アデノウイルス6型	2		1	1	1	4	2	2			13
アデノウイルス7型	10	4								1	15
アデノウイルス8型	1			2							3
アデノウイルス11型	1				3	1		2			7
アデノウイルス19型	2	3	2	2							9
アデノウイルス21型											0
アデノウイルス22型	1		3	1	1						6
アデノウイルス31型	1								1	2	4
アデノウイルス34/35型											0
アデノウイルス37型		1	2	3		1					7
アデノウイルス40/41型	4	3	3	1		2		1			14
アデノウイルス41型									1	1	2
アデノウイルス53型											0
アデノウイルス54型											0
アデノウイルス56型											0
アデノウイルス64型											0
パルボウイルスB19											0
ヒトボカウイルス											0
単純ヘルペスウイルス1型	19	12	20	9	6	4	1	3	2	3	79
単純ヘルペスウイルス2型											0
水痘帯状疱疹ウイルス											0
サイトメガロウイルス											0
EBウイルス											0
ヒトヘルペスウイルス6型											0
ヒトヘルペスウイルス7型											0
リケッチアジャポニカ											0
デングウイルス3型											0
未同定ウイルス								1		1	2
クラミジア・トラコマチス	25	13	4	8	3	5					58
肺炎マイコプラズマ											0
百日咳菌											0
A群溶血性レンサ球菌											0
A群溶血性レンサ球菌T1型											0
A群溶血性レンサ球菌T3型											0
A群溶血性レンサ球菌T12型											0
A群溶血性レンサ球菌TB3264型											0
肺炎球菌10A型											0
<i>Campylobacter jejuni</i>											0
Salmonella Stanley											0
計	727	431	464	245	398	240	174	157	316	348	3,500
検査患者数	1,509	1,826	1,336	1,278	810	841	849	646	594	829	10,518

表7-3 広島市の年別病原体検出数 - 続き -

検出病原体	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	計
エンテロウイルス未型別		1			6	3	1	4	1		16
コクサッキーウイルスA2型	3		3	1	12				3		22
コクサッキーウイルスA3型											0
コクサッキーウイルスA4型	6		4		3		1		12		26
コクサッキーウイルスA5型			2							1	3
コクサッキーウイルスA6型			4	24		8		10	2	22	70
コクサッキーウイルスA8型						1					1
コクサッキーウイルスA9型	1	10			6	1	1	13	3	1	36
コクサッキーウイルスA10型	2	1		3				5	3	2	16
コクサッキーウイルスA14型									1		1
コクサッキーウイルスA16型	1			3			2	4	2	1	13
コクサッキーウイルスB1型	1		5	4							10
コクサッキーウイルスB2型	1	8	1			1	2		6	5	24
コクサッキーウイルスB3型	12				1	2		1	11		27
コクサッキーウイルスB4型	1		3	1		1		11		1	18
コクサッキーウイルスB5型	2				11			4	32		49
コクサッキーウイルスB6型											0
エコーウイルス1型					2						2
エコーウイルス3型		5		7			3			1	16
エコーウイルス4型											0
エコーウイルス5型	4	2									6
エコーウイルス6型				1	12	32			2	3	50
エコーウイルス7型				6						10	16
エコーウイルス9型		14			6				13	2	35
エコーウイルス11型		3					10			1	14
エコーウイルス12型											0
エコーウイルス13型											0
エコーウイルス14型	3										3
エコーウイルス16型	2							1	1		4
エコーウイルス17型											0
エコーウイルス18型	1				3		1	20	3		28
エコーウイルス19型					18						18
エコーウイルス24型											0
エコーウイルス25型		1	12	1					6	13	33
エコーウイルス30型	8					4	7	1			20
エンテロウイルス68型			3			3		30		1	37
エンテロウイルス71型		2	25			3				3	33
ポリオウイルス1型	4	3	2	4							13
ポリオウイルス2型	3	2	2	4							11
ポリオウイルス3型	3		1	2							6
パレコウイルス未型別						1	5		1		7
パレコウイルス1型	5	3	7	7	3	4	4	5	4	4	46
パレコウイルス3型	41		1	16		1	8		48		115
パレコウイルス4型		5	2		1	3	1	1	2	2	17
パレコウイルス6型			2				1		1		4
ライノウイルス	17	3	20	46	56	20	21	107	79	92	461
A型インフルエンザウイルス								1			1
インフルエンザウイルスA(H1)型	60	65									125
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型		340	43	91		1	30	1	22	7	535
インフルエンザウイルスA(H3)型	31	104	5	29	34	28	38	43	18	15	345
B型インフルエンザウイルス	3	68	22	36	17	16	8	2	33	7	212
パラインフルエンザウイルス1型				7	5	5	2	6		8	33
パラインフルエンザウイルス2型	2		2	1	5	1	5			2	18
パラインフルエンザウイルス3型	4	1		17	17	3	5	8	5	17	77
RSウイルス	28	47	55	24	26	9	6	66	11	15	287
ムンプスウイルス	2	3	5	7	1	1	4	8	2	1	34
ヒトコロナウイルスNL63										1	1
ヒトコロナウイルスHKU1										1	1
麻疹ウイルス				5			1				6

次項へ続く

表7-4 広島市の年別病原体検出数 - 続き -

検出病原体	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	計
ヒトメタニューモウイルス	19	32	36	12	13	6	6	9	4	8	145
レオウイルス	3	2						1		5	11
レオウイルス1型											0
レオウイルス2型											0
ロタウイルス											0
A群ロタウイルス	17	4	10	6	4	2	1	1	6	1	52
C群ロタウイルス											0
サボウイルス	6		3	7	4	6	5	4	4	1	40
ノロウイルス未型別											0
ノロウイルスG		1	1		1		1	1			5
ノロウイルスG	38	22	35	8	31	4	4	18	10	12	182
アストロウイルス	1	2	3		2	1			1		10
ピコルナ/パルボ様ウイルス											0
小型球形ウイルス(SRSV)	1	1	4								6
アデノウイルス未型別	1						1				2
アデノウイルス1型	9	9	8	7	7	6	7	7	4	8	72
アデノウイルス2型	15	18	16	13	18	6	5	11	18	9	129
アデノウイルス3型	14	2	8	1		6	2	2	13	9	57
アデノウイルス4型					1	1		1	2	1	6
アデノウイルス5型	9	7	4	4	5	7	1	1	3	6	47
アデノウイルス6型				2		1			1	2	6
アデノウイルス7型											0
アデノウイルス8型											0
アデノウイルス11型	1			1							2
アデノウイルス19型											0
アデノウイルス21型										1	1
アデノウイルス22型											0
アデノウイルス31型	1		2	6	4	2	3		6	2	26
アデノウイルス34/35型											0
アデノウイルス37型			1							1	2
アデノウイルス40/41型	2										2
アデノウイルス41型	1	2	2	2	8	1			1	4	21
アデノウイルス53型			1						1	1	3
アデノウイルス54型										7	7
アデノウイルス56型						1				4	5
アデノウイルス64型									4		4
パルボウイルスB19				5	3				2		10
ヒトボカウイルス				14	13	7	1	6		3	44
単純ヘルペスウイルス1型	5	5	5	6	1	3	1	2	3	4	35
単純ヘルペスウイルス2型			1								1
水痘帯状疱疹ウイルス			2	4	2	1		1			10
サイトメガロウイルス	1	1	4	1	3	2		2		1	15
EBウイルス						4	1	2			7
ヒトヘルペスウイルス6型		1	26	24	24	10	11	5	7	4	112
ヒトヘルペスウイルス7型			8	12	11	9	6	4	4	3	57
リケッチアジャポニカ									1		1
デングウイルス3型			1								1
未同定ウイルス											0
クラミジア・トラコマチス											0
肺炎マイコプラズマ						1	1	5	7	4	18
百日咳菌							4	2	3	7	16
A群溶血性レンサ球菌										1	1
A群溶血性レンサ球菌T1型								1			1
A群溶血性レンサ球菌T3型										1	1
A群溶血性レンサ球菌T12型									1		1
A群溶血性レンサ球菌TB3264型										1	1
肺炎球菌10A型								1			1
<i>Campylobacter jejuni</i>										1	1
<i>Salmonella</i> Stanley										1	1
計	395	800	411	483	400	239	228	439	433	352	4,180
検査患者数	880	877	1,280	660	573	407	428	619	544	560	6,828

第5章 結核

第1節 結核の概要

この結核報告は、各保健センターから報告された平成29年の「結核発生動向調査」を集計したものである。

本市の新登録患者数は109人、罹患率は9.1でいずれも前年同数、平成29年末現在の結核登録者数は246人で前年に比べて減少した。

罹患率とは、1年間に発生した患者数を人口10万人あたりの数で示したもので、新たな結核患者を示す指標となる。(罹患率 = 年間新登録患者数 / 人口 × 10万人)

第2節 結核による死亡者(表1、図1)

本市の結核死亡者数は15人、死亡率は1.3(人口10万人対)で、前年より減少した。

全国では結核死亡者数は2,303人で前年に比べて411人増加した。これは、平成29年より死因統計に使用する分類を変更したことに伴い、死因を選択する統計上のルールも変更されたため、この影響も受けているものと考えられる。

表1 結核による死亡率及び死亡者数の年次推移

	区分	H20年	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年
死亡率	広島市	1.8	1.8	1.1	1.2	2.1	1.4	1.5	1.8	0.9	1.3
	全国	1.8	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.6	1.5	1.8
死亡者数	広島市	21	21	13	14	25	17	18	21	11	15
	全国	2,220	2,159	2,126	2,162	2,105	2,084	2,099	1,956	1,889	2,303

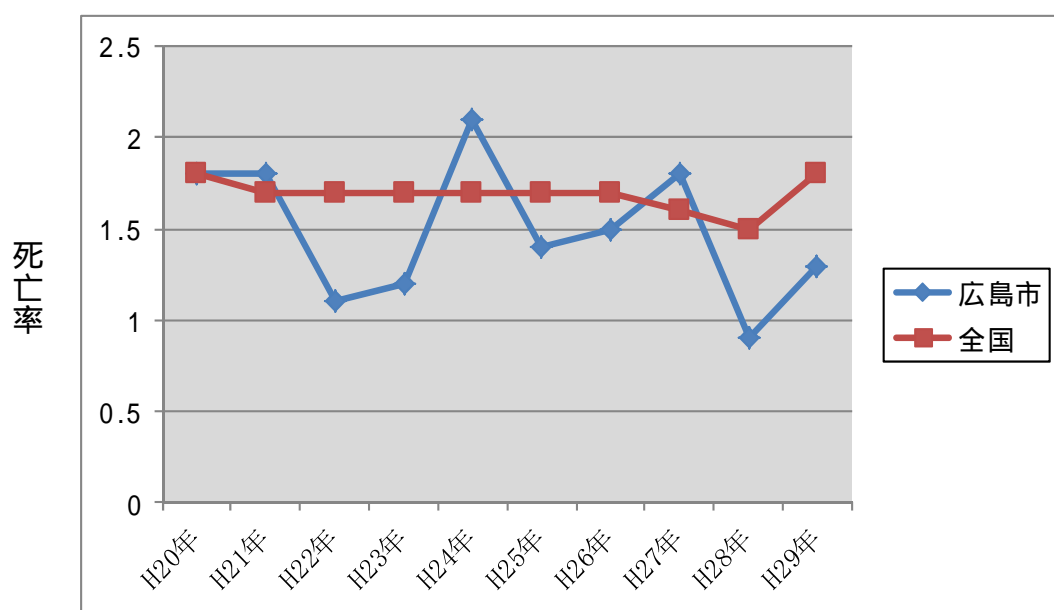


図1 結核死亡率の年次推移(人口10万人対)

第3節 新登録患者の状況

(1) 新登録患者数(図2、表2)

本市で新たに結核患者として登録された者は109人で、前年と同数であった。

また、新登録患者の中に占める「喀痰塗抹陽性肺結核患者」は40人で、新登録患者数全体の36.7%で、前年の34.9%に比べて増加した。

潜在性結核感染症患者として新たに登録された者の数は31人で、前年の38人に比べて増加した。

全国では、新登録患者数16,789人で、前年の17,625人に比べて減少した。

潜在性結核感染症患者とは、発病はしていないが結核菌が体内に定着した状態で、発病予防のための服薬を指示された者。

(人)

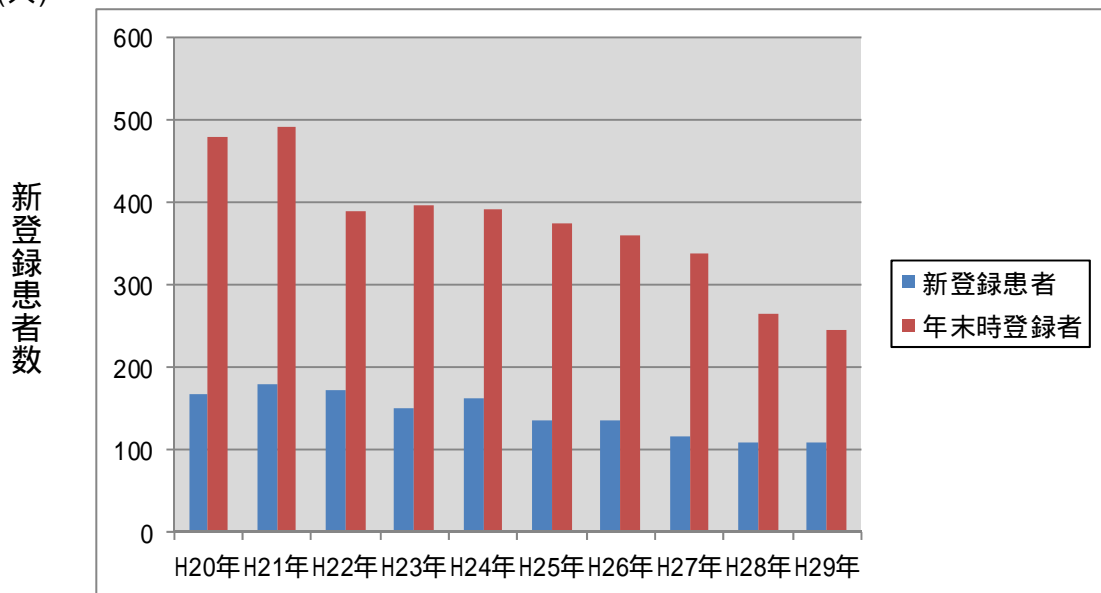


図2 結核患者登録者数の年次推移

表2 新登録患者数と活動性分類

区分	活動性結核								潜在性結核感染症患者
	総数	肺結核活動性						肺外結核活動性	
		総数	喀痰塗抹陽性			その他結核菌陽性	菌陰性その他		
			総数	初回治療	再治療				
全国	16,789	13,011	6,359	6,031	328	4,868	1,784	3,778	7,255
広島市	109	81	40	37	3	27	14	28	31

(平成29年 単位:人)

活動性結核とは、結核を発病し、結核の治療を要する状態のことをいう。

(2) 罹患率について(図3、表3)

本市の罹患率は、9.1(前年9.1) 喀痰塗抹陽性肺結核罹患率が3.2(前年3.2)であり、共に前年と同数であった。

全国の罹患率は13.3(前年13.9)で、前年に比べ減少した。

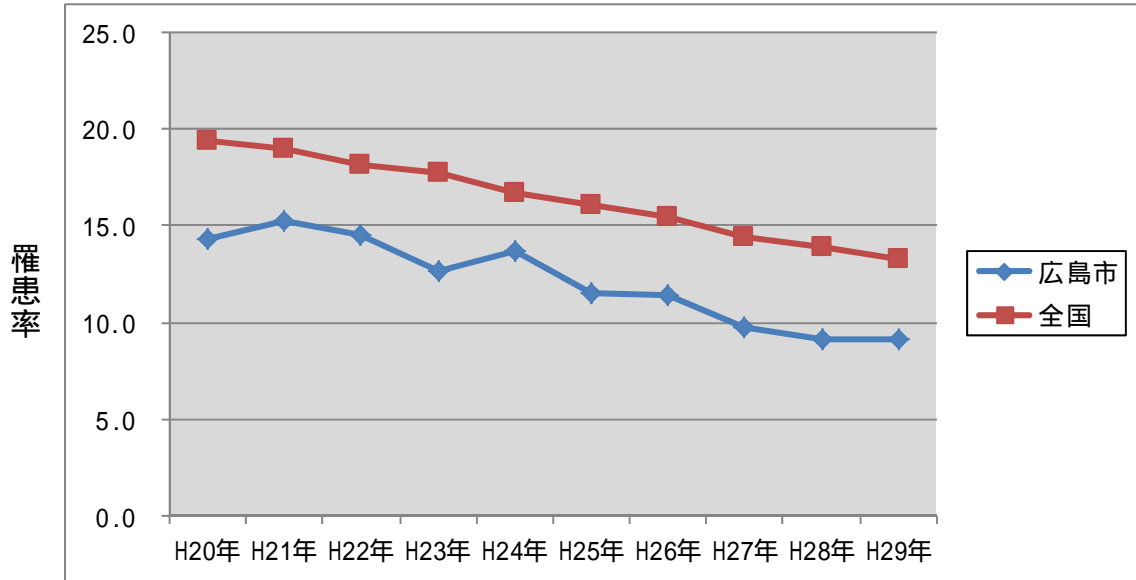


図3 罹患率の年次推移

表3 新登録患者数と罹患率及び塗抹陽性率の年次推移

区分	広島市				全国			
	全結核		塗抹陽性肺結核		全結核		塗抹陽性肺結核	
	新登録患者数	罹患率	新登録患者数	罹患率	新登録患者数	罹患率	新登録患者数	罹患率
H20年	166	14.3	74	6.3	24,760	19.4	9,809	7.7
H21年	178	15.2	71	6.1	24,170	19.0	9,675	7.6
H22年	171	14.5	66	5.6	23,261	18.2	9,019	7.0
H23年	149	12.7	57	4.8	22,681	17.7	8,654	6.8
H24年	162	13.7	69	5.8	21,283	16.7	8,237	6.5
H25年	136	11.5	67	5.7	20,495	16.1	8,119	6.4
H26年	135	11.4	59	5.0	19,615	15.4	7,651	6.0
H27年	116	9.7	55	4.6	18,280	14.4	7,131	5.6
H28年	109	9.1	38	3.2	17,625	13.9	6,642	5.2
H29年	109	9.1	40	3.2	16,789	13.3	6,359	5.0

(単位：人 人口10万人対)

(3) 男女別及び年齢別患者状況について(表4)

本市の男女別の罹患率は、男性8.6、女性9.5と、女性の方が高い。
 また、年齢別では、70歳以上から全体の罹患率を上回るようになり、70歳代では20.9、80歳以上では54.2と格段に高くなっている。これらは全国においても同様の傾向である。

表4 性及び年齢別の新登録患者数及び罹患率

区分	広島市		全国	
	総数(人)	罹患率	総数(人)	罹患率
総数	109	9.1	16,789	13.3
男	50	8.6	10,171	16.5
女	59	9.5	6,618	10.2
0～4歳	0	0.0	31	0.6
5～9歳	0	0.0	10	0.2
10～14歳	1	1.8	18	0.3
15～19歳	0	0.0	148	2.5
20～29歳	7	5.5	1,231	9.8
30～39歳	7	4.7	987	6.6
40～49歳	9	4.7	1,159	6.1
50～59歳	6	4.2	1,268	8.1
60～69歳	9	5.9	2,024	11.4
70～79歳	26	20.9	3,187	22.0
80歳以上	44	54.2	6,726	62.6

(平成29年 人口10万人対)

第4節 結核登録者の状況(平成29年末現在)

(1) 結核登録者数(表5)

本市の平成29年末現在の結核登録者数は246人で、前年の264人に比べて18人減少した。このうち、「喀痰塗抹陽性肺結核患者数」は29人で、前年の23人から増加した。

表5 年末現在登録者数と活動性分類

区分	総数	活動性結核								不活動性結核	活動性不明
		総数	肺結核活動性						肺外結核活動性		
			登録時喀痰塗抹陽性			登録時その他の結核菌陽性	登録時菌陰性その他				
			総数	初回治療	再治療						
全国	39,670	11,097	8,547	4,262	4,020	242	3,115	1,170	2,550	20,782	7,791
広島市	246	80	56	29	26	3	20	24	87	87	79

(平成29年 単位:人)

(2) 有病率について(図4、表6)

本市の活動性結核の患者数は80人、有病率は6.7で、いずれも増加した。

有病率とは、活動性結核の患者数を人口10万人あたりの数で示したもの。
(有病率 = 活動性結核患者数 / 人口 × 10万人)

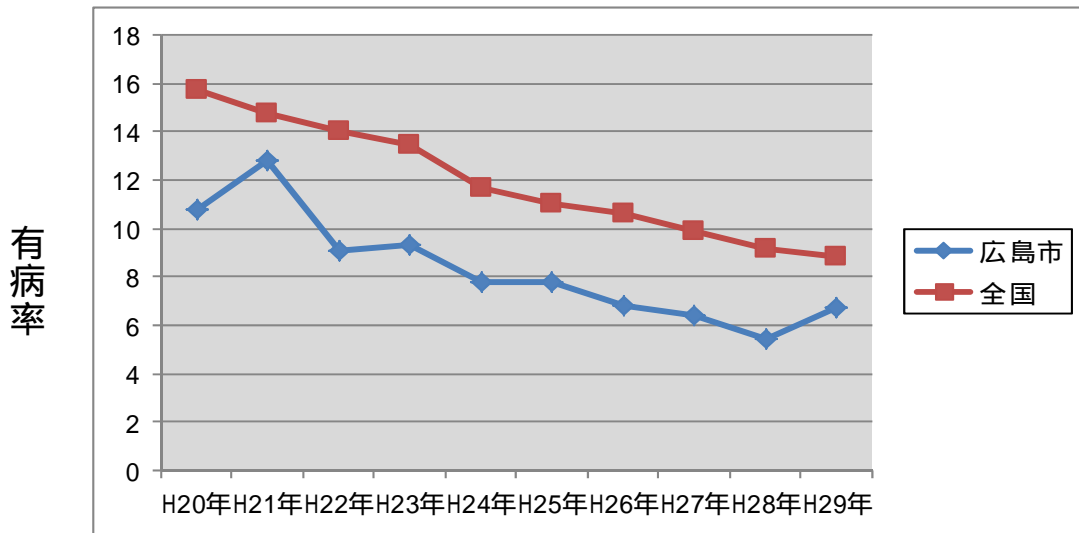


図4 有病率の年次推移

表6 活動性結核患者数と有病率の年次推移

区分	広島市		全国	
	活動性結核患者数	有病率	活動性結核患者数	有病率
H20年	125	10.8	20,021	15.7
H21年	150	12.8	18,915	14.8
H22年	107	9.1	17,927	14.0
H23年	110	9.3	17,264	13.5
H24年	92	7.8	14,858	11.7
H25年	92	7.8	13,957	11.0
H26年	81	6.8	13,513	10.6
H27年	77	6.4	12,534	9.9
H28年	65	5.4	11,717	9.2
H29年	80	6.7	11,097	8.8

(3) 男女別及び年齢別患者状況について(表7)

本市の男女別の有病率は、男性が6.6、女性が6.8で、女性の値が高かった。

年齢別の有病率は、70歳以上から全体の有病率を上回るようになり、特に80歳以上では45.5と格段に高くなっている。

表7 性及び年齢別の活動性結核有病率

区分	広島市		全国	
	活動性結核(人)	活動性結核有病率	活動性結核(人)	活動性結核有病率
総数	246	9.1	11,097	13.3
男	38	6.6	6,662	10.8
女	42	6.8	4,435	6.8
0～4歳	0	0.0	21	0.4
5～9歳	0	0.0	8	0.2
10～14歳	0	0.0	6	0.1
15～19歳	0	0.0	83	1.4
20～29歳	4	3.2	806	6.4
30～39歳	3	2.0	627	4.2
40～49歳	5	2.6	772	4.1
50～59歳	4	2.8	928	5.9
60～69歳	8	5.3	1,396	7.9
70～79歳	19	15.2	2,168	15.0
80歳以上	37	45.5	4,282	39.9

(4) 登録者の受療状況(表8)

本市の全登録者のうち、治療を受けている者は83人(「入院」25人、「外来治療」58人)で、登録者の33.7%にあたり、「治療なし」は148人で60.2%であった。「不明」は15人で、登録者の6.1%であった。

表8 結核登録者の受療状況の年次推移

区分	総数					活動性結核				
	計	入院中	外来治療中	治療なし	不明	計	入院中	外来治療中	治療なし	不明
H20年	480	40	76	322	42	125	40	73	0	12
H21年	492	31	101	282	78	150	31	95	0	24
H22年	390	20	85	282	3	107	20	85	1	1
H23年	397	29	80	287	1	110	29	80	0	1
H24年	392	39	61	222	70	92	39	50	1	2
H25年	375	30	75	244	26	92	30	62	0	0
H26年	360	25	62	244	29	81	25	56	0	0
H27年	339	32	47	226	34	77	32	44	1	0
H28年	264	25	49	171	19	65	25	38	1	1
H29年	246	25	58	148	15	80	25	49	5	1

(単位：人)

参考資料

厚生労働省「平成29年結核登録者情報調査年報集計結果(概況)」
 厚生労働省「結核登録者情報システム(2017年年報)」